

brother

ファクシミリ取扱説明書 FAX-730TA

本書をよくお読みになって製品をご利用ください。



はじめにお読みください 9~18ページ
●かんたん設置ガイドの詳細説明



お買い上げ後、
必ずお読みください
19~32ページ

1章 電話



いつか
きまーす

2章 留守番機能



3章 ファクス



お知らせ

お知らせ

4章 コピー

5章 ナンバー・
ディスプレイ



6章 活用する



7章 こんなときには



8章 付録



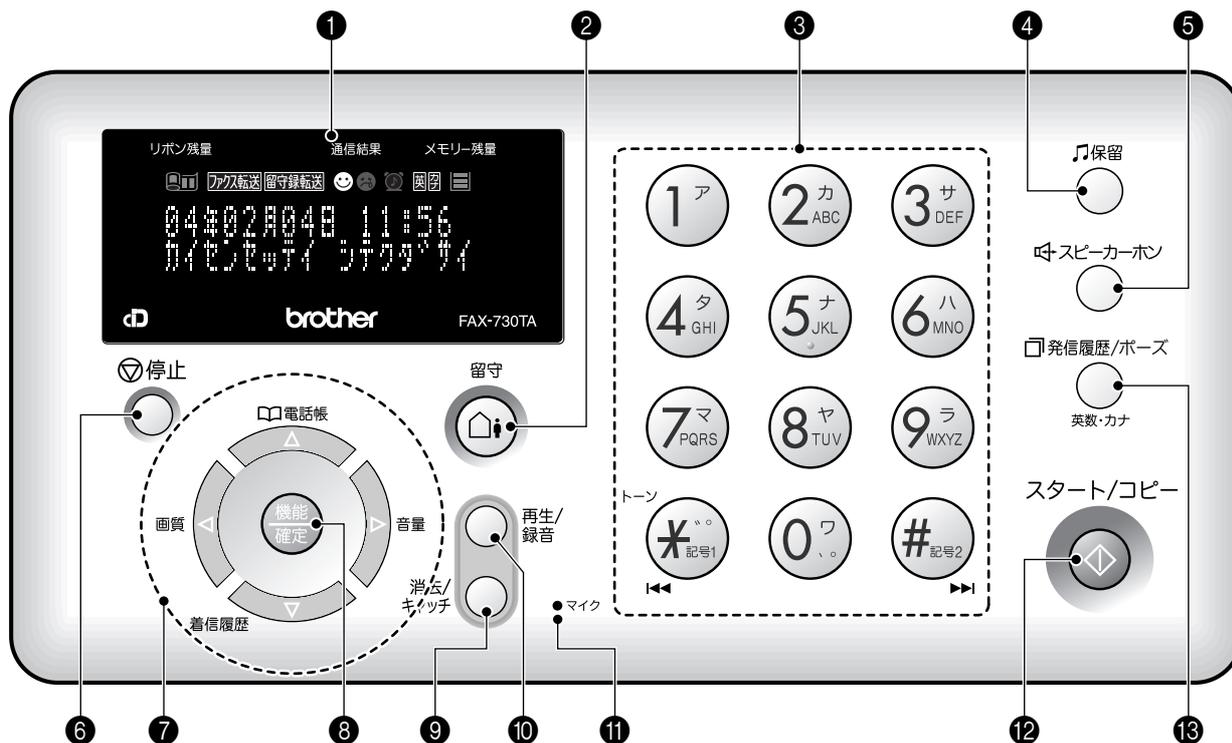
お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161-170
本製品の取り扱い、操作、アフターサービスについてのご相談は、上記の
お客様相談窓口（コールセンター）にお気軽にお問い合わせください。
受付時間 午前9：00～午後7：00
営業日 月曜日～土曜日（日・祝日および当社（ブラザー販売（株））
休日は休みとさせていただきます。）

「つめ替え用リボン」は「当社指定品」をお使いください。当社指定以外のリボンをお使いいただくと、故障の原因になります。（詳しくは、94、96ページをご覧ください）



本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることをできるようにしてください。

操作パネル

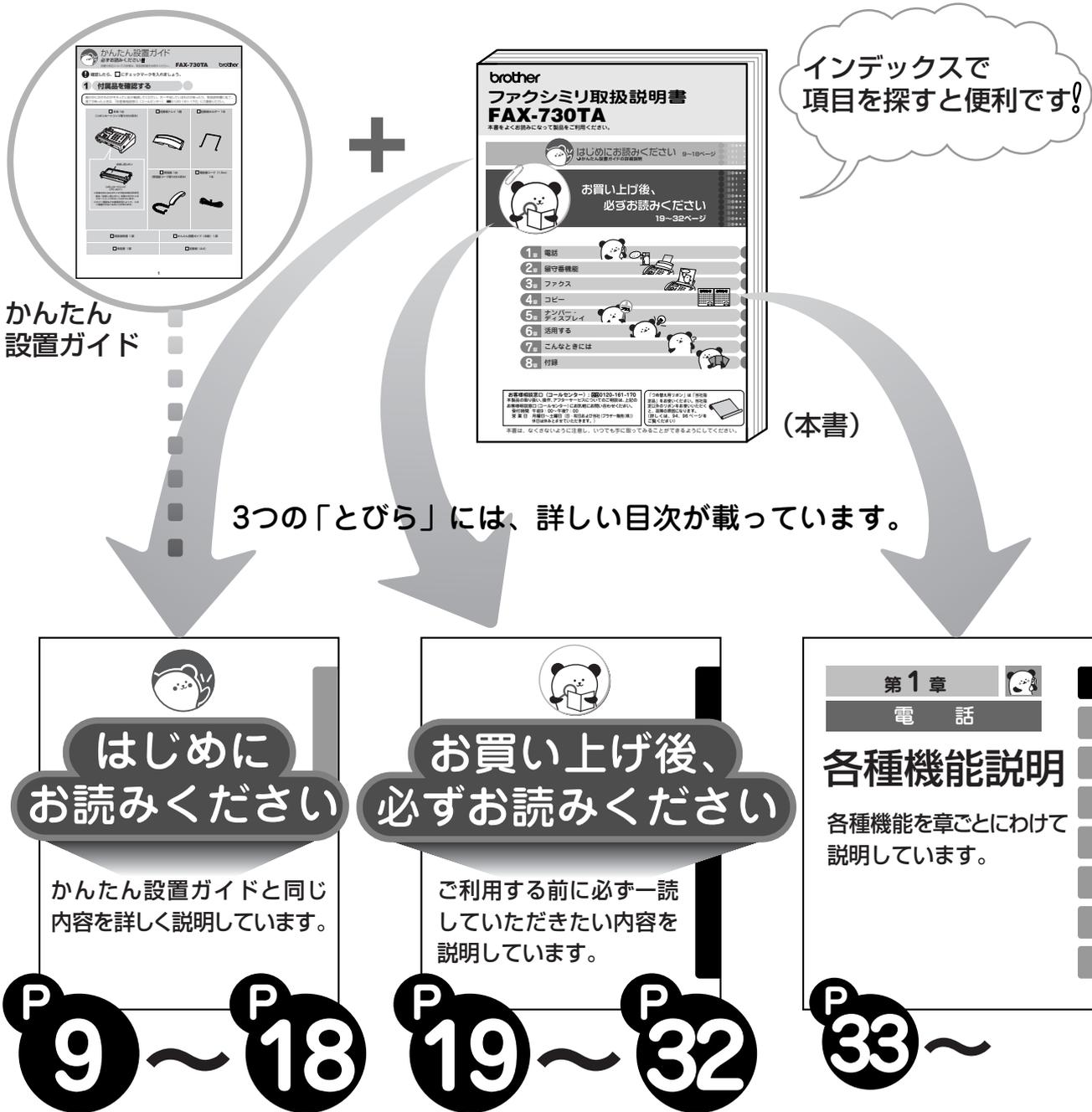


ボタン	名称/機能	ボタン	名称/機能
①	ディスプレイ 操作手順や本機の状態、メッセージなどが表示されます。(※ 22ページ)		マルチセレクトボタン ディスプレイの項目を選択します。
②	留守ボタン 留守モードにするとき、または留守モードを解除するときに押します。(※ 48ページ)		電話帳ボタン 電話帳を表示するときに押します。
③	ダイヤルボタン ダイヤルするときや文字を入力するときに押します。	⑦	着信履歴ボタン 着信履歴を確認するときに押します。
	記号1/トーンボタン 記号を入力するとき (※ 108ページ)、または一時的にプッシュホンサービス (トーン信号によるサービス) を利用するとき (※ 88ページ) に押します。		画質ボタン 原稿に合わせて画質を調整するときに押します。(※ 83ページ)
	記号2ボタン 記号を入力するときに押します。(※ 108ページ)		音量ボタン 着信音量 (※ 29ページ)、受話音量 (※ 29ページ)、スピーカー音量 (※ 30ページ) を調整するときに押します。
	戻しボタン 録音された前のメッセージを聞くときに押します。(※ 49ページ)		機能/確定ボタン 機能を設定するとき、または設定内容を確定するときに押します。(※ 22ページ)
④	保留ボタン 保留にして相手にメロディを流すときに押します。(※ 34ページ)	⑧	消去/キャッチボタン メッセージ (※ 49ページ)、着信履歴 (※ 80ページ)、発信履歴 (※ 38ページ)、または電話帳に登録された内容などを消去するとき (※ 40ページ) に押します。また、キャッチホンを使うときに押します。(※ 43ページ)
	スピーカーホンボタン 受話器を持たずに通話するときに押します。(※ 35ページ)	⑨	再生/録音ボタン メッセージを再生するとき (※ 49ページ)、または通話を録音するとき (※ 46ページ) に押します。
⑤	停止ボタン 操作を途中で中止するとき、または待ち受け画面に戻るときに押します。	⑩	マイク スピーカーホンで通話するときに使用します。(※ 35ページ)
⑥		⑪	スタート/コピーボタン 送信/受信するとき、またはコピーするときに押します。(※ 72ページ)
		⑫	発信履歴/ポーズ/英数・カナボタン 最後にかけた番号にかけ直すとき、発信履歴を表示するとき (※ 36ページ)、ダイヤル番号入力時にポーズを入れるとき、または文字入力の際に英数/カナの切り替えをするとき (※ 108ページ) に押します。

本書の使いかた

本書は、以下のような3部構成（「はじめにお読みください」、「お買い上げ後、必ずお読みください」、「第1章～第8章」）になっております。

ご利用の前に、またはご利用中に本書をよくお読みいただき、効果的にご利用ください。



目次

- 特長 1
- 安全にお使いいただくために 2



はじめにお読みください

- 付属品を確認する 10
- 準備する 11
- 他の機器を接続して使う 16



お買い上げ後、必ずお読みください

- 各部の名称とはたらき 20
- 初期設定をする 23
- 電話やファクスの受けかた 25
- 音量を設定する 29
- 着信音と保留音を設定する 31

各種機能説明



第1章 電話

基本	基本的なかけかた／受けかた 34
	電話をかける 35
応用	電話を受ける 37
	発信履歴を利用する 38
	電話帳に登録する 39
	グループダイヤルに登録する 41
	キャッチホンを利用する 43
	ハンズフリーで電話を受ける 44
	通話のときは 46

第2章 留守番機能

留守番機能を利用する 48
メッセージを設定する 50
外出中の便利な使いかた 52

第3章 ファクス

基本	ファクスを送る 58
	ファクスを受ける 59
応用	いろいろな送りかた 61
	いろいろな受けかた 68

第4章 コピー

コピーする 72

第5章 ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する 74

第6章 活用する

モーニングメロディを設定する 82
原稿に合わせて調整する 83
レポート、リストを印刷する 84
ディスプレイの表示を調整する 87
他のサービスを利用する 88

第7章 こんなときには

お手入れのしかた 90
紙が詰まったら 92
リボンが少なくなったら 94
エラーメッセージが表示されたら 98
故障かな?と思ったら 100
特別設定について 104

第8章 付録

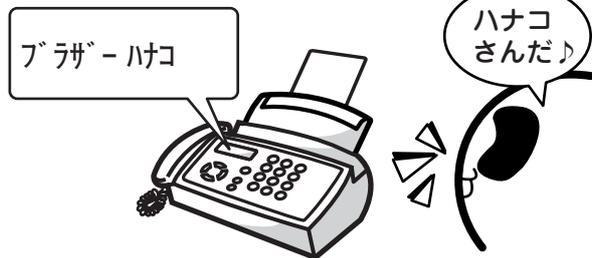
文字の入れかた 108
原稿について 110
機能一覧 111
主な仕様 114
消耗品などのご注文について 115
ご注文シート 116
リモコンアクセスカード 117
索引 119

バリエーション豊富 4和音着信・保留メロディ



30曲の着信メロディがセットされています。(「着信音量の設定」☞ 29ページ)

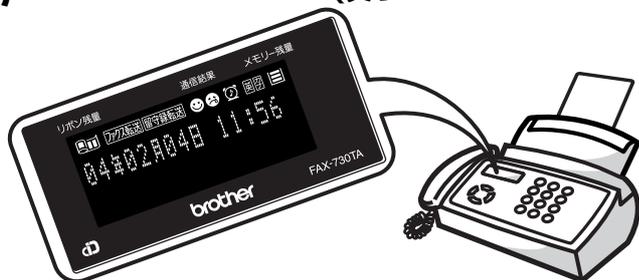
ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ対応



番号・名前表示、迷惑電話防止、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否などの便利な着信対応が設定できます。(「ナンバー・ディスプレイを利用する」☞ 74ページ)

かけてきた相手の番号と日付を、あとからディスプレイで確認することができます。
34種類の鳴り分けができます。

文字ピカ!ディスプレイで明るく見やすい ピクト付本体3行ディスプレイ (文字2行+ピクト1行)



通信結果や、リボンの残量などピクト（絵文字）でわかりやすくお知らせ。3行のディスプレイに表示されるメッセージとピクトにしたがって設定が簡単に行えるようになっています。(「ディスプレイ」☞ 22ページ)

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客様や第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

表示と記号の意味は次のようになっています。いつも快適な状態で安全にお使いいただけるよう、内容をよくご理解いただいてから、本製品をご使用ください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。



誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



⊘記号は「してはいけないこと（禁止）」を意味しています。図中のイラストは、具体的な禁止内容を示しています。（左の例は分解禁止を意味しています。）



誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。



本製品を取り扱う上で知っておくと便利な内容を示しています。



●記号は「しなければいけないこと（指示）」を意味しています。図中のイラストは、具体的な指示内容を示しています。（左の例はプラグをコンセントから抜くことを意味しています。）



「してはいけないこと」を示しています。



「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。



「さわってはいけないこと」を示しています。



「水場で使ってはいけないこと」を示しています。



「分解してはいけないこと」を示しています。



「しなければいけないこと」を示しています。



「電源プラグを抜くこと」を示しています。

＜お客様へのお願い＞

- 本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく、クラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161-170」までご連絡ください。
- お客様や第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。
- 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください。（「電話帳リスト」☞85ページ、「本体のメモリーに、受信したファクスを記憶する（メモリー受信）」☞60ページ）
本製品は、静電気・電氣的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

※取扱説明書など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（「消耗品などのご注文について」☞115ページ）へご注文ください。

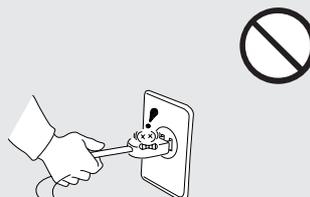
■ 設置、配線についてのご注意

! 警告

- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高い場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。



- 電源コードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電やけどの原因となります。



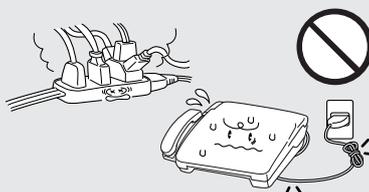
- 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



- 国内のみでご使用ください。電波法上、海外ではご使用になれません。電源はAC100V 50Hz、または60Hzでご使用ください。それ以外の電源電圧でご使用になると、火災や感電、故障の原因となります。



- たこ足配線はしないでください。電源コードの上に重いものをのせたり、コードをたばねたりしないでください。火災の原因となります。

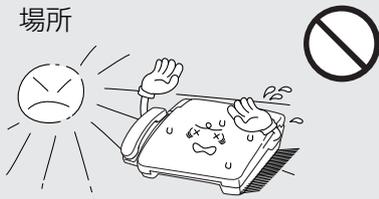


安全にお使いいただくために

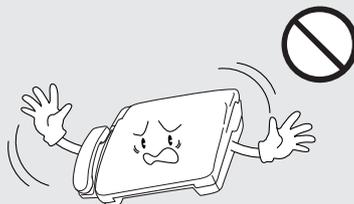
⚠ 注意

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

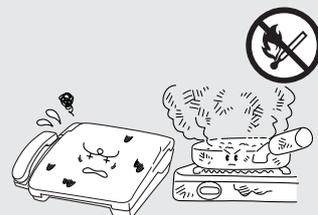
- 直射日光のあたるところや暖房設備のそばなど、温度の高い場所



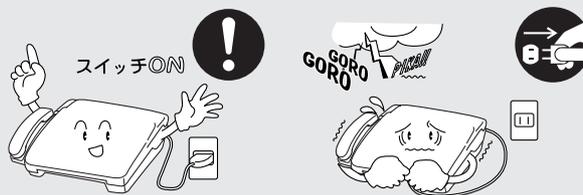
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所



- 調理台のそばなど、油飛びや湯気のあたる場所

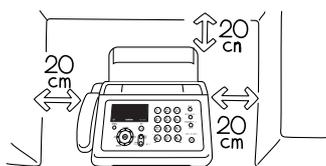


- 電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。(本機には電源スイッチが付いていません。)雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。(電源コードは抜きやすいところに差し込んでください。)



- 本機をお使いいただける環境は次の通りです。
温度：5～35℃
湿度：45～80%

- 本機を正しく使用し性能を維持するために、設置スペースを確保してください。



- 電波障害時の対処

本機の近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したりする場合があります。本機の電源コードをコンセントからいったん抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試してください。

- ・ 本機をテレビなどから遠ざける。
- ・ 本機、またはテレビなどの向きを変える。

- 以下のような場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

- ・ テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど、磁気の発生する場所
- ・ いちじりしく低温な場所、急激に温度が変化する場所
- ・ エアコン、換気口など、風が直接あたる場所
- ・ ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
- ・ 換気の悪い場所
- ・ 揮発性可燃物やカーテンに近い場所

- 電源コンセントの共用にはご注意ください。

コピー機などの高電圧機器や携帯電話の充電器と同じ電源は避けてください。

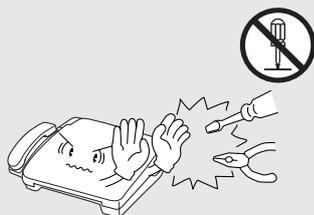


■ 使用する際のご注意

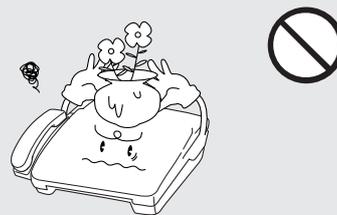
⚠ 警告

以下のように使用すると故障や火災、感電の原因となります。

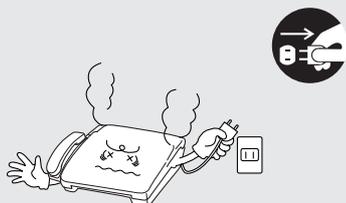
- 分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。(法律で罰せられることがあります。)



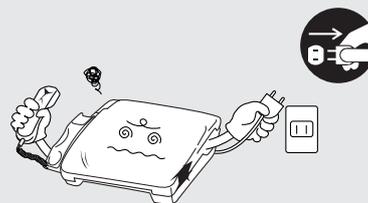
- 本機の上に水、薬品などを置かないでください。



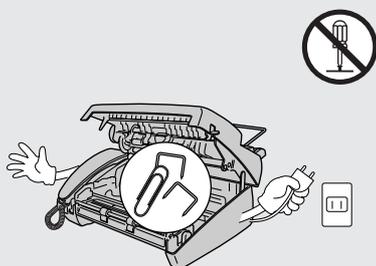
- 煙が出たり、変なおいがしたときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



- 本機を落としたり、破損したときは、電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

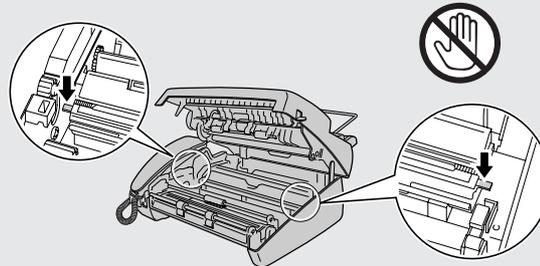


- 異物が入ったときは、電源コードを外して、販売店にご相談ください。



けがをするおそれがあります。

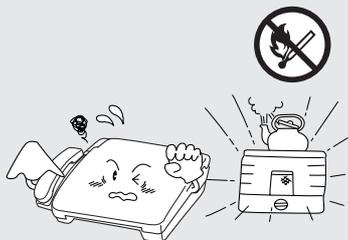
- さわらないでください。



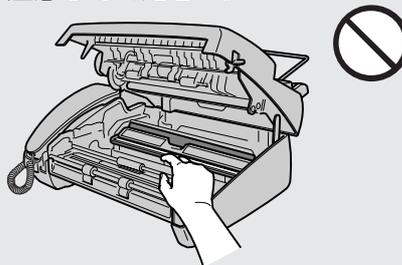
安全にお使いいただくために

警告

●火気を近づけないでください。故障や火災・感電の原因となります。



●記録ヘッドは発熱している場合があります。手が直接記録ヘッドにさわらないようにしてください。
また、カバーを閉めるときに指などはさまないように注意してください。



注意

●長期間不在にするときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。



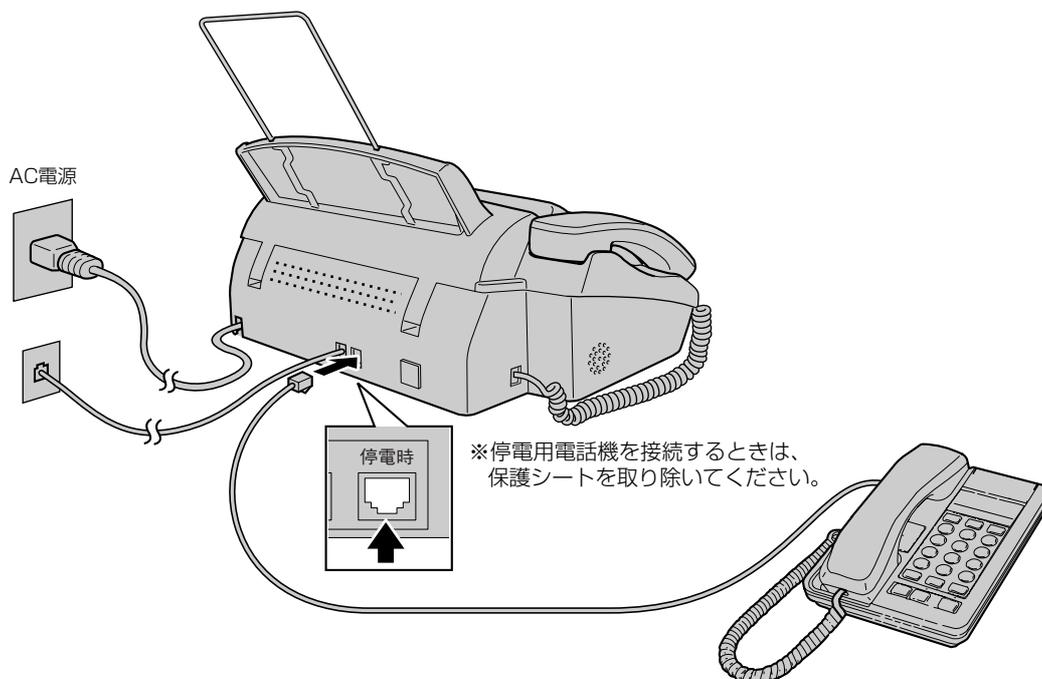
- 落下、衝撃を与えないでください。
- 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。
- 本機の上に重いものを置かないでください。
- 室内温度を急激に変えないでください。装置内部が結露するおそれがあります。
- 指定以外の部品は使用しないでください。
- 原稿排出の妨げになりますので、本体前方には物を置かないでください。
- 海外通信をご利用の際、回線の状況によっては正常な通信ができないことがあります。
- NTTの支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、最寄りのNTTの支店・営業所へご相談ください。(116：無料)
- 本機に貼られている注意ラベル類ははがさないでください。

■ 停電になったとき

本機は AC 電源を必要としているため、停電時は使用できなくなります。停電時に備えて、あらかじめ停電用電話機（AC電源を必要としない電話機）を保管することをおすすめします。停電用電話機を停電用電話機接続端子に接続すると、停電時に停電用電話機で電話をかけたり受けることができます。



- 停電時以外は停電用電話機を接続しないでください。誤動作により正常に使用できないことがあります。
- 停電用電話器は1台のみの接続にしてください。



● ナンバー・ディスプレイをご利用いただいているときは

- ・ 停電中に電話がかかってくると、停電用電話機のみ、着信音が短く5～6回鳴ります。そのあと、通常の着信音に変わりますので、音が変わったら停電用電話機の受話器をとって電話を受けてください。最初の短い着信音のときに受話器をとると、通話できません。このときはいったん受話器を戻し、再度相手がかけ直してきたあとに着信音が鳴ったら受話器をとってください。



- 半日以上停電が続いたときは、日付が正しく表示されないことがあります。再設定してください。
- 停電によって消去されたデータを復活させることはできません。



● 停電時のデータについて

消去されないデータ	電話帳、各種登録・設定内容
数時間以上経つと消去されるデータ※	着信履歴、発信履歴、通信管理レポート、メモリーに受信したファクス、音声メッセージ、モーニングメロディ設定内容
停電後すぐ消去されるデータ	読み取ったファクス原稿

※ただし、停電前に連続1週間以上、電源が入った状態にしておく必要があります。

- 通話中に停電になったときは、電話は切れます。
- 留守モード時、メッセージを録音中に停電になったときは、録音中の内容は保存されません。

● 停電回復時の動作

- ・ 停電回復時には、ディスプレイに「リボン カウンタ?」と表示されます。そのまま放置しておくと、約1分後にリボンカウンタはそのままリボンを巻き取り、待機状態に戻ります。

安全にお使いいただくために

■ コピーについて

● 法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）

- ・ 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- ・ 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- ・ 未使用の郵便切手や官製はがき
- ・ 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

● 著作権のあるもの

- ・ 著作権の目的となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは、禁止されています。

● その他注意を要するもの

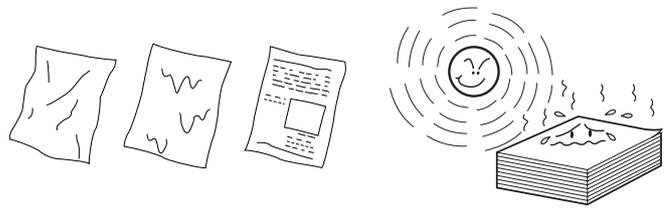
- ・ 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- ・ 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

■ 記録紙について



お願い

- A4サイズ以外の紙、しわ、折れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏などは使用しないでください。
- 記録紙の保管は、直射日光、高温、高湿を避けてください。





はじめにお読みください

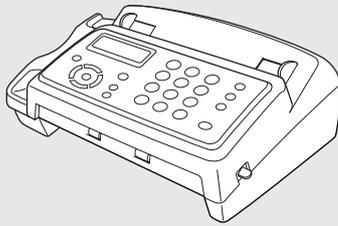
付属品を確認する	10
準備する	11
保護シートを取り除く	11
接続する	11
回線種別をチェックする（自動）	12
手動で回線種別を設定する	13
記録紙トレイと記録紙ホルダーを取り付ける	14
記録紙をセットする	14
原稿のセットのしかた	15
他の機器を接続して使う	16
電話回線にパソコンも接続する	16
接続に関する制限事項を確かめる	18

付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。

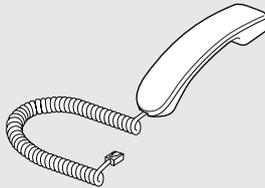
万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161-170」にご連絡ください。

本体 1台（リボンカートリッジ取り付け済み）



※本体の中にはA4サイズで約30枚分印字可能な「お試し用リボン」を取り付けたリボンカートリッジがセットされています。
※カバー開閉などの使用状況によってリボン残量が少なくなることがあります。

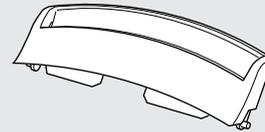
受話器 1台 (受話器コード取り付け済み)



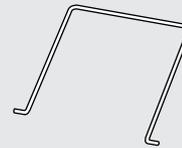
電話機コード (1.5m) 1本



記録紙トレイ 1個



記録紙ホルダー 1本



取扱説明書 1部

保証書 1部

かんたん設置ガイド 1部

記録紙 (A4)

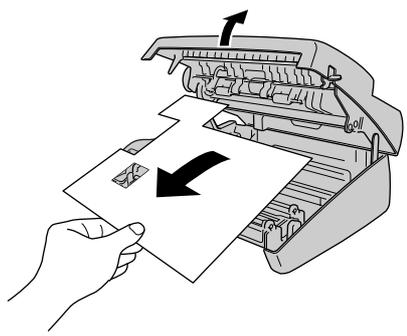


製品に付いている保護部材や青いテープなどは、設置前に取り除いてください。

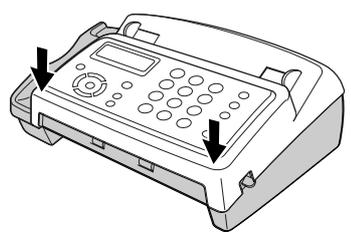
保護シートを取り除く

本機には、出荷時に内部の機構を保護するためのシートがセットされています。設置前に必ず取り除いてください。

- 1 青いテープを取り、上カバーを開けて保護シートを取り除く



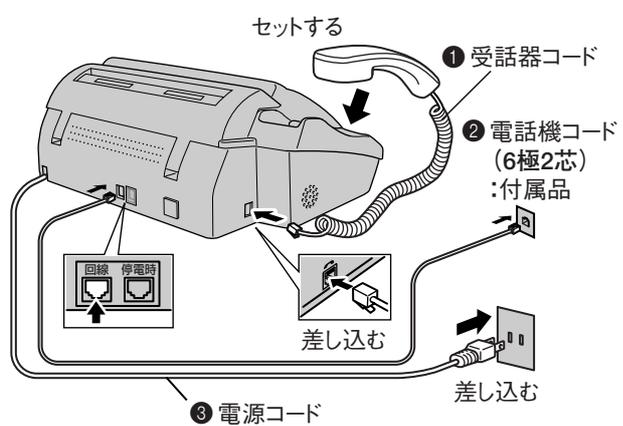
- 2 上カバーを閉める



+ 補足
上カバーの両端を押して確実に閉めます。

接続する

電源を入れる前に、①受話器コード、②電話機コード、最後に③電源コードの順に接続します。電源コードを接続すると、回線種別の設定が自動的に行われます。(接続の順番を間違えると、回線種別の設定が正しく行われないことがあります。)



- 1 受話器コードを接続する
- 2 電話機コードを接続する
- 3 電源コードを接続する

+ 補足
電話コンセントがモジュラー式ではないとき

- 3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。
- 直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT 窓口 (116:無料) にお問い合わせください。

メモ

- 付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。

- ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。接続のしかたは16、17ページを参照してください。

回線種別をチェックする（自動）

電源コードをコンセントに接続すると、自動的に電話回線の種別（NTTでご契約の回線状況：ダイヤル回線またはプッシュ回線）をチェックし、設定します。ただし、ダイヤル回線10PPSを使用しているときは、必ず手動で「ダイヤル 10PPS」に設定してください。（「手動で回線種別を設定する」[13ページ](#)）

チェックしているとき

カイセン チェック チュウ



「デ`ンワキ`コト`ヲ`セツク`シテ`クダ`サイ」と表示されたときは、電話機コードを接続し直してください。そのままにしていると回線種別の判別ができません。

↓ プッシュまたはダイヤル回線20PPSのどちらかに判別されます

チェック終了

プッシュ カイセン デ`ス



04年01月01日 00:00



- 回線種別の設定が終了すると時計表示になります。
- 構内交換機（PBX）、マンションアダプタなど一般と異なる回線につないでいるときや自動設定できないときは、手動で回線種別を設定してください。（「手動で回線種別を設定する」[13ページ](#)）
- IPフォンアダプタをご使用の場合、アダプタを一時的に外し、電話回線に直接つないで電源コードを接続し直すと、自動設定できます。それでも自動設定できないときは、手動で設定してください。（「手動で回線種別を設定する」[13ページ](#)）
- 「カイセン`ユ`ハ`ツ`ヲ`セツク`シテ`クダ`サイ」と表示されたあと、約5分経過するとデモ画面が表示されます。そのときは
 を押してデモ画面を終了し、手動で回線種別を設定してください。（「手動で回線種別を設定する」[13ページ](#)）



- 回線の自動判別終了後、「117」（時報）につながるかご確認ください。（このとき通話料金がかかります。）つながらない場合は、手動で回線種別を設定し直してください。（「手動で回線種別を設定する」[13ページ](#)）
- デモ画面は、おもに販売店の店頭で使われるファクスの機能紹介画面を表示します。デモ画面を表示するときは、
 と  を同時に押します。中止したいときは、 を押してください。

手動で回線種別を設定する

電話回線に何らかの問題があり、自動で回線種別を設定できないことがあります。「カセツェハツカ セツテイテキセツテツカ」、「カセツェハツカ セツテイテツカサイ」、「カセツェツテイ ツテツカサイ」のいずれかのメッセージが表示されたときは、次の手順で設定してください。

1 **1** を押す

カセツェ：ダイヤル 20PPS
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で回線の種類を選ぶ

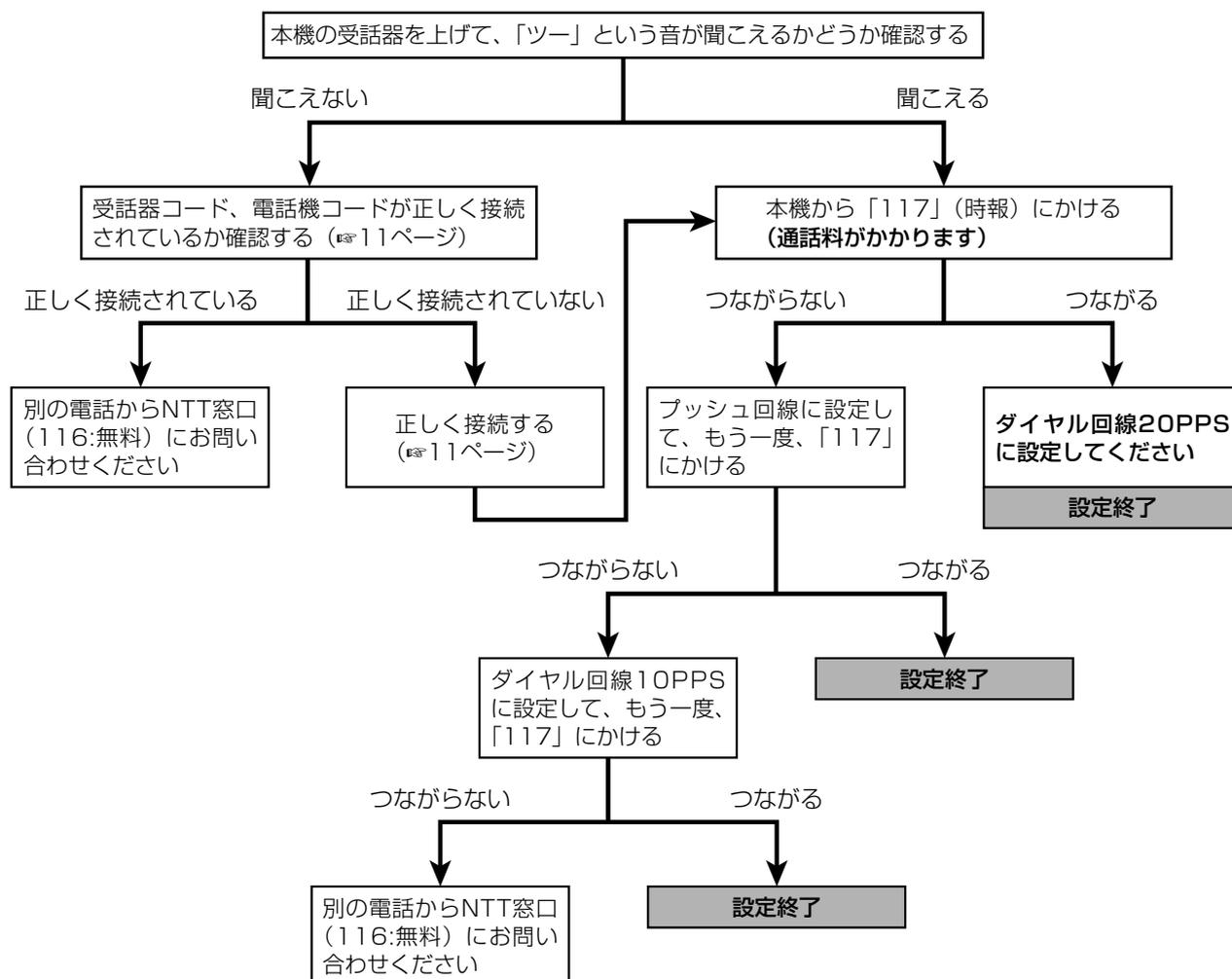
プッシュ/ダイヤル 10PPS/
ダイヤル 20PPS/ジドウセツテイ

3 を押す

「カクツマツ」と表示されます。

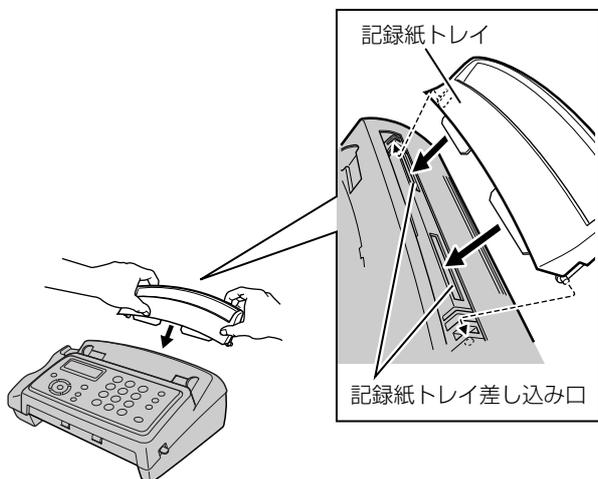
4 を押す

利用している電話回線の種別は次のようにして調べてください。もしもわからないときは、最寄りのNTTの支店、営業所またはNTT窓口（116：無料）にお問い合わせください。



記録紙トレイと記録紙ホルダーを取り付ける

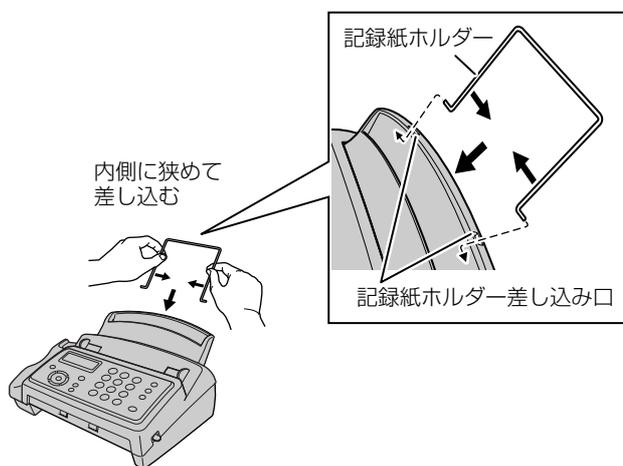
1 記録紙トレイを取り付ける



+ 補足

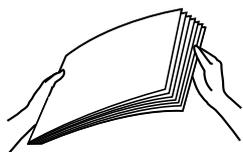
- 記録紙トレイは両手で持って完全に差し込みます。
- 記録紙トレイを取り外すときは、記録紙トレイを両手で持って少し手前に傾けながら上側に取り外してください。

2 記録紙ホルダーを取り付ける

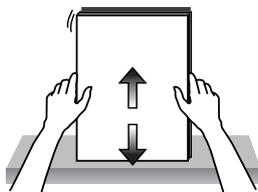


記録紙をセットする

1 記録紙をよくさばく



2 さばいた側を下にしてそろえる



3 印刷面を裏向きにし記録紙をそろえて静かにセットする



+ 補足

- 紙をさばかずにセットすると記録紙が正常に送られないことがあります。
- 紙づまりを防止するため、印刷された用紙を記録紙排出口の周りにためないように取り除いてください。
- 記録紙を追加するときは、記録紙トレイに残っている記録紙をすべて取り除き、追加する記録紙と合わせてよくさばいてセットしてください。
- 印刷中に記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙を混ぜてセットしないでください。



記録紙について

A4サイズのコピー用紙または普通紙を使ってください。

用紙のサイズと紙厚

- 用紙サイズ
A4サイズ (210×297 mm)
- 重量
64g/m² (55kg紙) または81.4g/m² (70kg紙)

用紙の厚さによってセットできる枚数が異なります。
64g/m²の用紙であれば約50枚、81.4g/m²の用紙
であれば約30枚セットできます。

使用できない紙

次のような用紙をセットしないでください。用紙がつまったり、故障の原因になります。

- そり、折れ、しわのある用紙
- 穴、破れのある用紙
- 薄くてやわらかい用紙
- つるつるすべる用紙
- 感熱紙、アート紙のように表面が加工された用紙
- 新聞広告 (裏紙)
- すでに印刷されている用紙 (裏紙)
- レポート用紙

はじめにお読みください

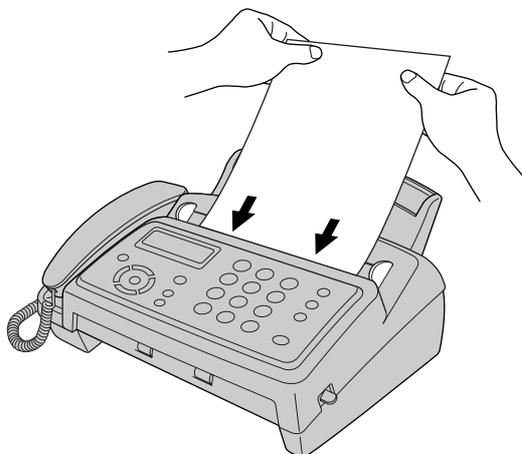
かんたん設置ガイドの詳細説明

原稿のセットのしかた

ファクスを送信するときやコピーするときは、原稿挿入口に原稿をセットします。

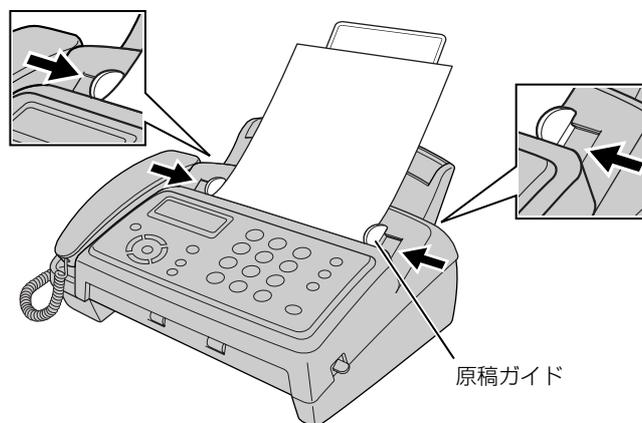
1

送信する面、またはコピーする面を裏向きにして原稿をセットする



2

原稿ガイドを原稿のサイズに合わせる

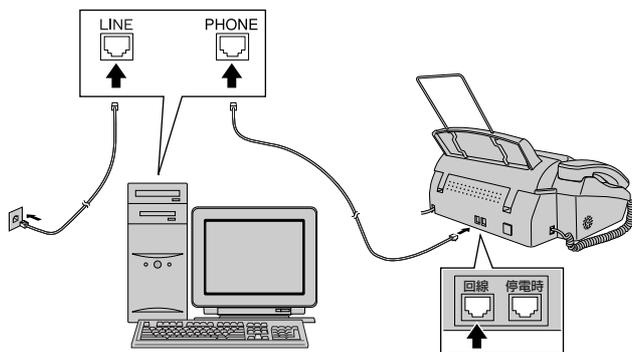


電話回線にパソコンも接続する

■ 一般回線でパソコンモデムを使う場合、PHONE (TEL) 端子を使う場合

パソコン本体に「PHONE (TEL) 端子」がある場合は、一つの電話回線でパソコンと本機を下図のように接続していただくことができます。

ただし、1本の電話回線を利用していますので、同時に両方で電話回線をご利用いただくことはできません。



お願い

1本の電話回線に複数台の電話機を接続（ブランチ接続（並列接続））すると、ナンバー・ディスプレイなどに不具合が発生し、誤動作の原因となりますのでおやめください。（「ブランチ接続（並列接続）はしないでください」[☞](#) 18ページ）



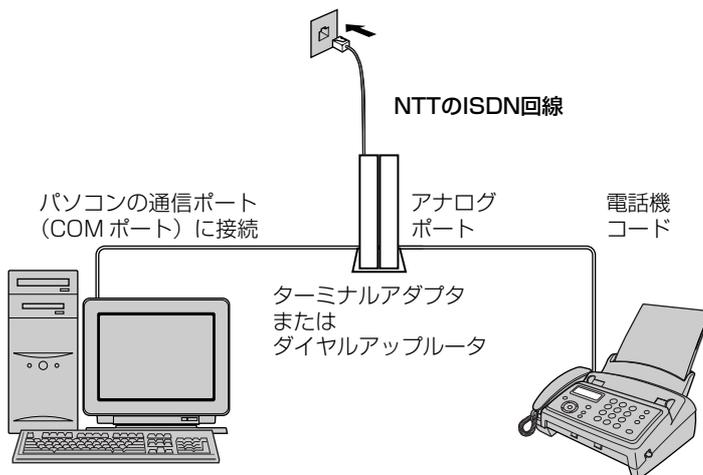
メモ

パソコン本体に「PHONE (TEL) 端子」がない場合は、市販の自動切換機などをご利用ください。

■ ISDN回線をご利用の場合

本機をISDN回線のターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータに接続するときは、次の設定と確認を行ってください。

- ・ 本機 : 回線種別を「プッシュ」に設定する
- ・ ターミナルアダプタ : 本機を接続して電話がかけられるか、電話が受けられるか確認する



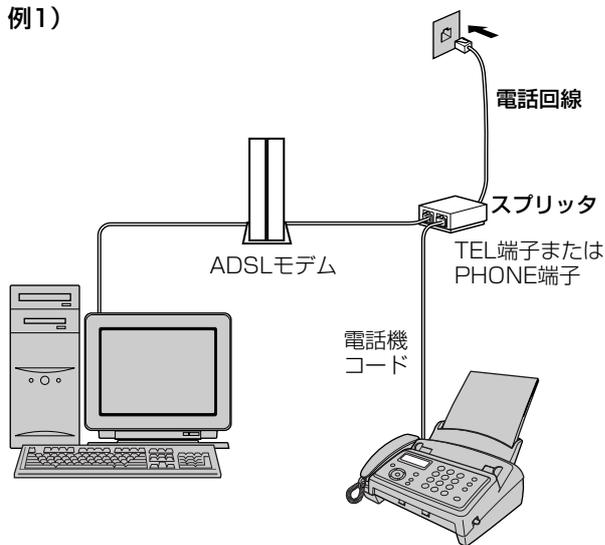
メモ

- 本機が使用できないときは、「故障かな？と思ったら」([☞](#) 100ページ)を参照してください。また、ターミナルアダプタの設定を確認してください。ターミナルアダプタの設定の詳細は、ターミナルアダプタの取扱説明書をご覧ください。また、製造メーカーにお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイにご契約されている場合は、ターミナルアダプタのデータ設定と本機の設定（「ナンバー・ディスプレイを設定する」[☞](#) 75ページ）が必要です。
- ファクスの送受信がうまくいかないときは、「特別設定について」([☞](#) 104ページ)を参照してください。

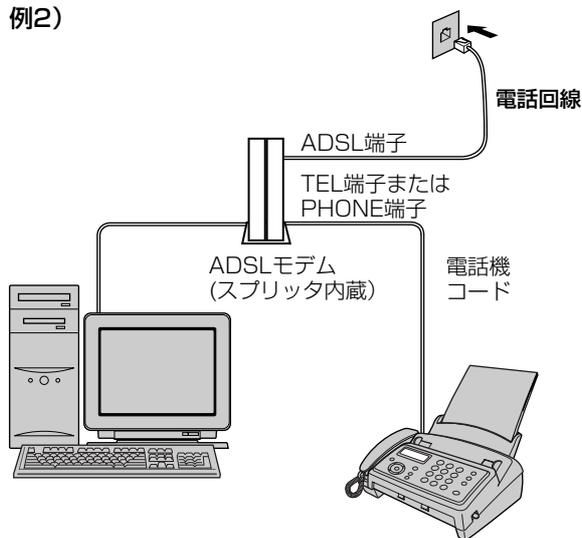
■ ADSL回線をご利用の場合

本機をADSL回線のスプリッタに接続するときは、スプリッタのTEL端子またはPHONE端子に接続してください。

例1)



例2)



- 例1で接続の場合、本機とパソコンは必ず「スプリッタ」で分岐してください。「スプリッタ」より前（電話回線側）で分岐するとブランチ接続（並列接続）となり、通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなるなどの支障が発生します。
- 通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなる、誤ってダイヤルするなどの問題が発生した場合は、スプリッタを交換すると改善されることがあります。ADSL契約会社、またはスプリッタの製造メーカーへお問い合わせください。



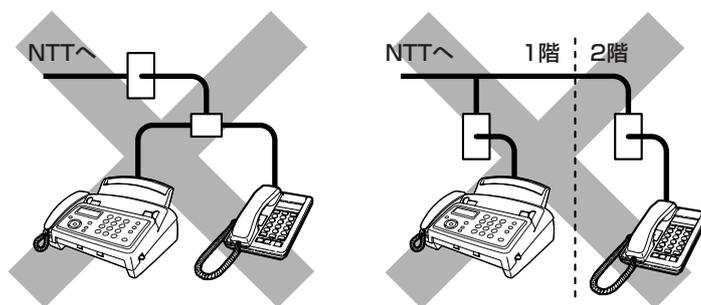
ADSL契約時、ノイズが多い・誤ダイヤル・声が小さいなどの障害が発生することがあります。

接続に関する制限事項を確かめる

■ ブランチ接続（並列接続）はしないでください

ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

- ・ ファクスを送ったり受けたりしているときに、ブランチ接続（並列接続）されている電話機の受話器をとるとファクスの画像が乱れたり通信エラーが起きることがあります。
- ・ 電話がかかってきたとき、着信音が鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないことがあります。
- ・ 本機で保留にした場合、ブランチ接続（並列接続）された電話機では本機の保留状態を解除できません。
- ・ ブランチ接続（並列接続）された電話機から本機への転送はできません。
- ・ ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイなどのサービスが正常に動作しません。
- ・ パソコンを接続すると、本機が正常に動作しない場合があります。



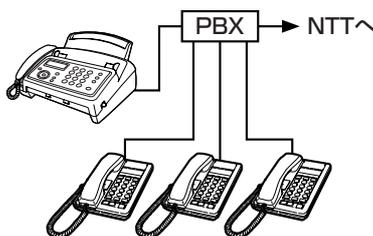
ブランチ接続（並列接続）とは

一つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

■ 構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンなどに接続する場合

構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンなどをお使いになる場合は、各製造メーカーまたは販売店にお問い合わせください。また、本機の特別回線対応の設定を「PBX」にしてください。（☎ 104ページ）

例) 構内交換機（PBX）の場合



ビジネスホンとは

電話回線を2本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

ホームテレホンとは

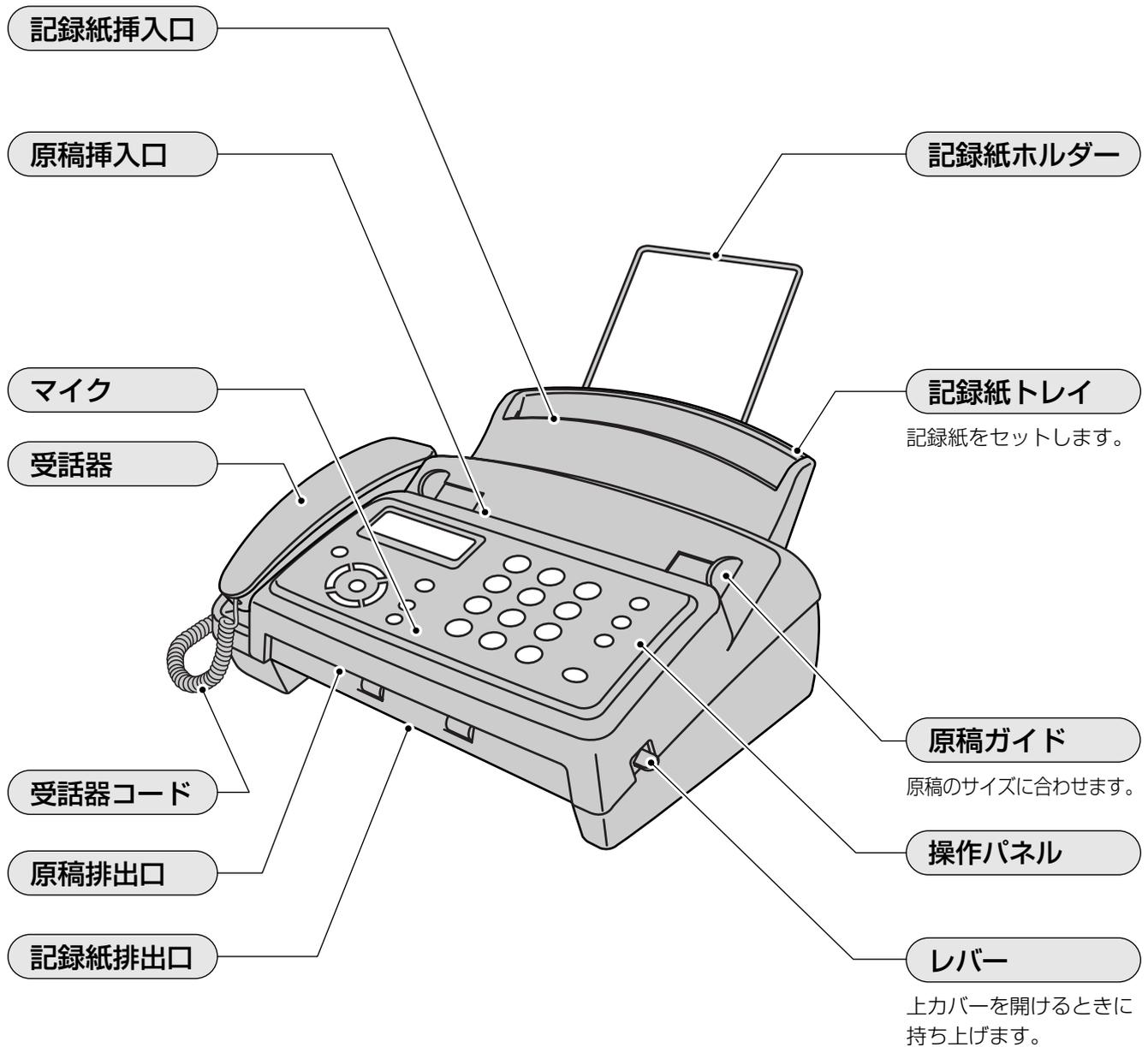
電話回線1本で複数の電話機を設置できて、内線通話なども可能な家庭用の簡易交換機です。



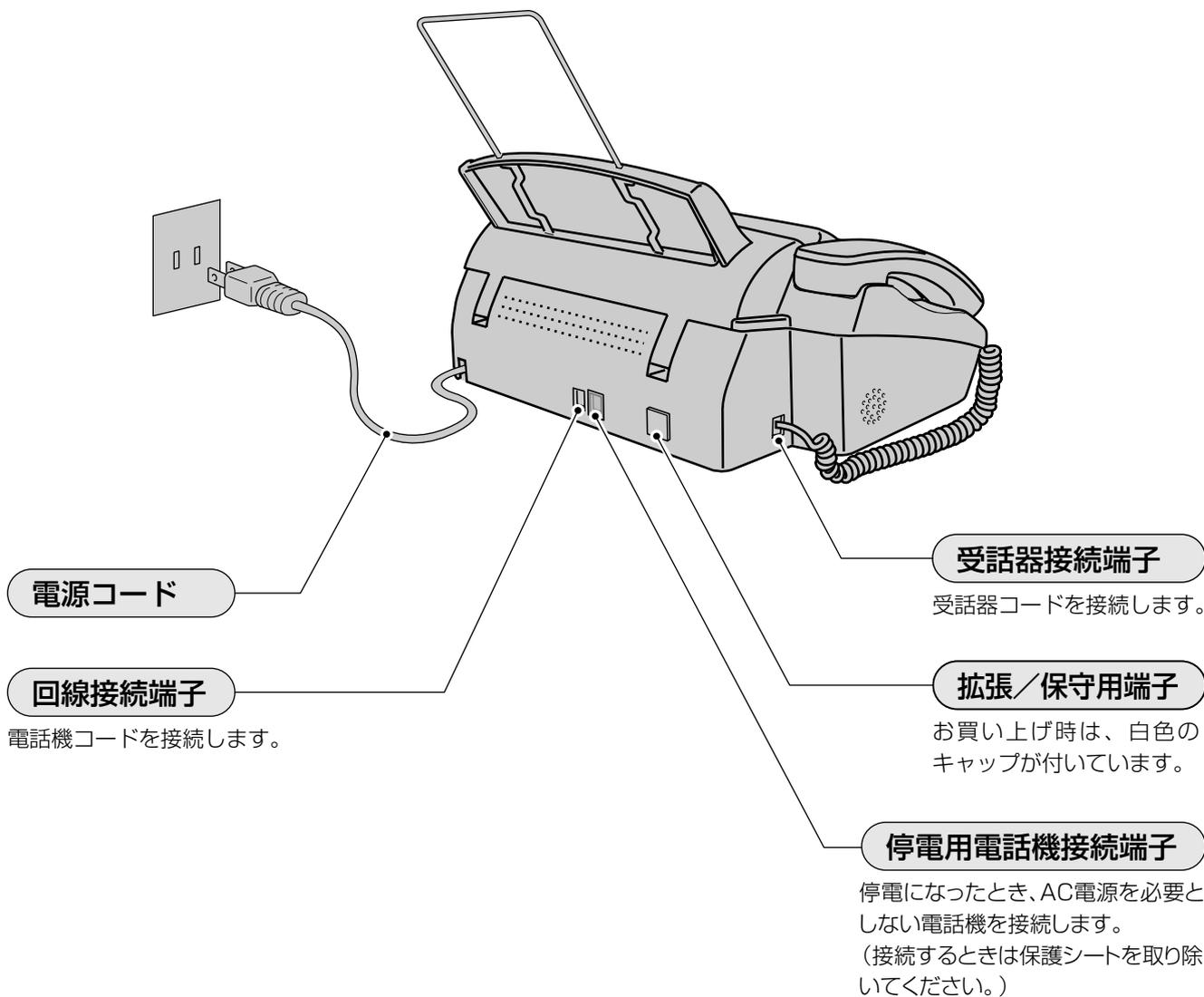
お買い上げ後、 必ずお読みください

各部の名称とはたらき	20
正面図	20
背面図	21
ディスプレイ	22
初期設定をする	23
現在の日付と時刻を設定する	23
名前とファクス番号を登録する（発信元登録）	24
電話やファクスの受けかた	25
家にいるとき（在宅モード）	25
いろいろな受信のしかた	26
留守にするととき（留守モード）	26
呼出回数設定	27
再呼び出し設定	28
音量を設定する	29
着信音量の設定	29
受話音量の設定	29
スピーカー音量の設定	30
ボタン確認音量の設定	30
着信音と保留音を設定する	31
着信音の設定	31
保留音の設定	31

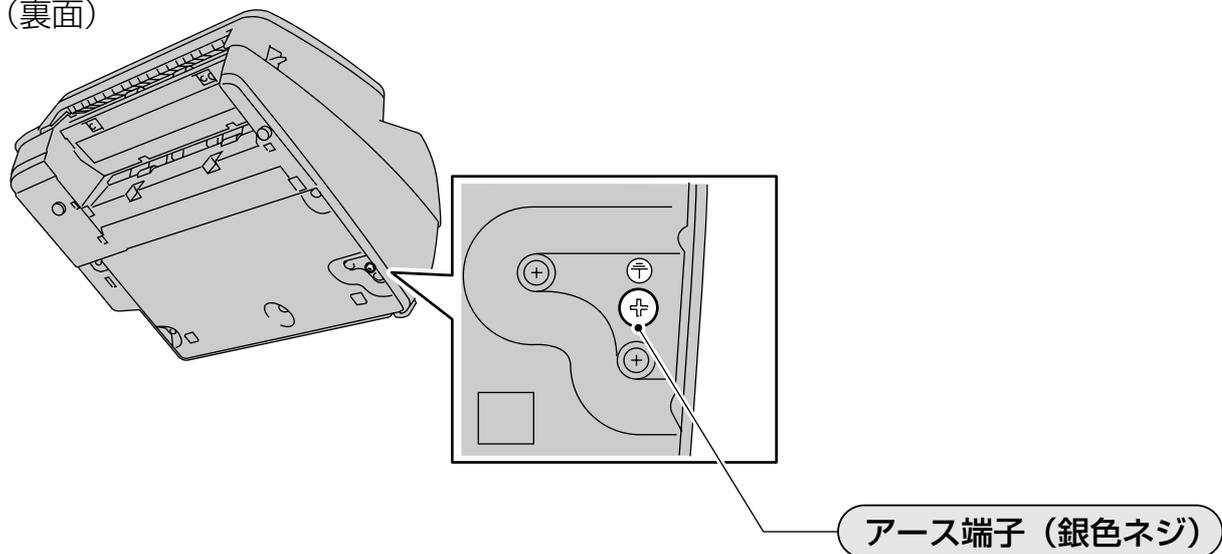
正面図



背面図



(裏面)



ディスプレイ

現在の状態やメッセージ、操作手順などを表示します。通話をしていない状態では、「待ち受け画面」が表示されています。表示の内容と意味は次の通りです。

■ 表示の見かた

リボン残量

ファクス転送

留守録転送

通信結果

メモリー残量

現在の日付と時刻が表示されます。

〈ピクト（絵文字）〉

リボン残量 リボンの残量が表示されます。
(「リボンが少なくなったら」※ 94ページ)

ファクス転送 ファクス転送を設定しているときに点灯します。また、このときメモリーに受信したファクスを記憶していると点滅します。
(「ファクス転送」※ 56ページ)

留守録転送 留守モードに設定されていて、留守録転送を設定しているときに点灯します。
(「留守モードを設定する」※ 48ページ)
(「留守録転送」※ 55ページ)

通信結果 ファクス通信のあと、結果が表示されます。正常に送信できたときは☺、エラーが発生したときは☹が表示されます。

🎵 モーニングメロディを設定しているときに点灯します。

🔍 文字入力が可能なとき、または電話帳で検索するとき、🔍/🔍のどちらかが点灯します。
(「文字の入れかた」※ 108ページ)
(「名前で検索してかける」※ 35ページ)

メモリー残量 メモリーの残量が表示されます。

- ① 📊 : 50% ~ 100%
- ② 📊 : 25% ~ 49%
- ③ 📊 : 5% ~ 24%
- ④ 📊 : 0% ~ 4%

■ メッセージの見かた

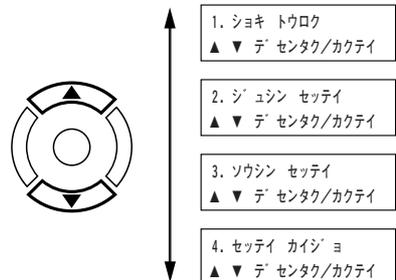
現在設定されている機能、選択している内容、次の手順へ進む方法、選択の方法についてのメッセージを表示します。右の例では、現在「親切受信がONに設定されている」と、「設定を変更するには、で選択し、で確定（決定）する」ことを示しています。

シンセツ ジュシン：ON
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

このように、メッセージにしたがって簡単に各種機能を設定・登録することができます。

設定・登録のときは、メッセージにしたがってを押して設定したい内容を表示させます。

設定したい内容が表示されたら、を押して設定内容を確定させます。(または、～で、表示されている番号を押します。)



現在の日付と時刻を設定する

日付と時刻はディスプレイに表示されるほか、ファクスを送信したとき送り先の記録紙に送信日時が印刷されます。また着信履歴、発信履歴もこの設定日時に基づいて表示されるので必ず設定してください。

(例) 「04年12月24日 15:02」に設定します。

1 **1** **2** を押す

ネン: 2004
ニューリョク/カクテイボ'タン

2 で西暦の下2桁を入力し を押す

ネン: 2004
ニューリョク/カクテイボ'タン

3 で月を2桁で入力し を押す

ツキ: 12
ニューリョク/カクテイボ'タン

4 で日を2桁で入力し を押す

ヒツ'ケ: 24
ニューリョク/カクテイボ'タン

5 で時刻を24時間制(4桁)で入力し を押す

ジ'コク (24H): 15:02
ニューリョク/カクテイボ'タン

- ・「ウツマツタ」と表示されます。
- ・メニュー画面が表示されます。

6 を押す

登録した日付と時刻が表示されます。

04年12月24日 15:02

お願い 数字を入れ間違えたときは、 で間違えた箇所まで (カーソル) を移動し、入力し直してください。

メモ

● **設定の終了について**
 を押して設定を終了すると「ウツマツタ」と表示され、以下のようなメニュー画面になります。

(例)

2. トケイ セット
▲ ▼ デ' センタク/カクテイ

続けて設定するときは を押してください。終了するときは を押してください。

● **設定を途中で中止するとき**
設定を途中で中止するときは を押してください。

名前とファクス番号を登録する（発信元登録）

発信元となるファクス番号のほか電話番号、名前を登録します。ファクスを送信したときに相手の記録紙に登録したファクス番号と名前が印刷されます。ファクス番号は必ず登録してください。

1 **1**^ア **3**^{サ DEF} を押す

2 **0**^フ ~ **9**^{ラ WXYZ} でファクス番号を入力し を押す

ファクス: 03△△△△0000
ニューヨーク/カクテイボ`タン



3 **0**^フ ~ **9**^{ラ WXYZ} で電話番号を入力し を押す

ファクス番号と同じ場合、再度同じ番号を入力してください。

デ`ンワ: 03△△△△0000
ニューヨーク/カクテイボ`タン



+ 補足
電話番号は「送付書」に印刷されます。(P. 64ページ)

4 **0**^フ ~ **9**^{ラ WXYZ}、*****^{トーン}、**#**^{記号} で名前を入力し を押す

「文字の入れかた」(P. 108ページ)

ナマエ: フ`ラザ`-タロウ
ニューヨーク/カクテイボ`タン



「ウケツマツ」 と表示されます。

5 を押す



- ファクス番号・電話番号は20桁まで登録できます。
- ファクス番号・電話番号の中に「-」ハイフンや「()」カッコ、「*」、「#」の入力はできません。(ただし、先頭で を押し、「+」を入力することができます。)
- 名前は20文字まで登録できます。
- 数字、文字を入れ間違えたときは で間違えた箇所まで を移動します。削除したい文字に を合わせ、 を押して文字を削除し、入力し直してください。

登録内容を変更する

- 1**^ア **3**^{サ DEF} を押す

フ`ラザ`-タロウ
ヘンコウ 1. スル 2. シナイ
- 1**^ア を押す

ファクス: 0311112222
ニューヨーク/カクテイボ`タン
- を押し、表示されている番号を消す
- 新しい番号を入力し を押す

デ`ンワ: 0311113333
ニューヨーク/カクテイボ`タン
- 手順3~4と同様に電話番号を変更し を押す

ナマエ: フ`ラザ`-タロウ
ニューヨーク/カクテイボ`タン
- を押し、表示されている名前を消す
- 新しい名前を入力し を押す

「ウケツマツ」 と表示されます。
- を押す

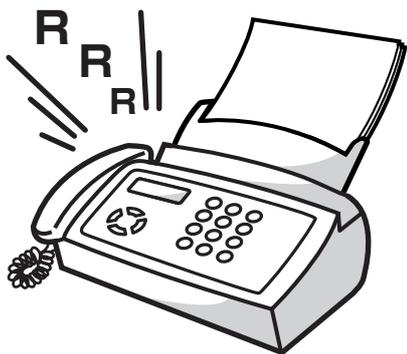
電話／ファクスを受信するときは、「在宅モード」と「留守モード」と大きく2つの種類があります。どちらのモードも着信してから本機が応答するまでに鳴る着信音（ベル音）の回数を変えることができます。いろいろな用途に合わせて設定してください。（「呼出回数の設定」☞ 27ページ）



家にいるとき（在宅モード）

が 消灯している状態です。（お買い上げ時の設定です。）

電話もファクスも適度に使うとき



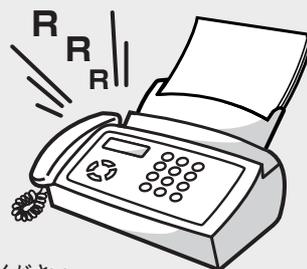
設定した呼出回数の着信音が鳴ります。

- ・ お買い上げ時の呼出回数は8回に設定されています。（推奨設定値：4～15回）
- ・ ファクスが自動受信できないときには、呼出回数を6回以下に設定してください。

呼出回数の設定（27ページ）を変更できます

自動的に回線がつながります。（※ここから相手に料金がかかります。）

電話のとき



ベル音が鳴ります。

受話器をとってお話してください。



ファクスのとき



自動受信します。

再呼び出し設定（28ページ）を変更できます



- 着信音はメロディに設定しているときでも、回線が再呼び出しに切り替わるとベル音が鳴ります。
- 「再呼び出し設定」を「アイニメッセージ」に設定している場合、自動的に回線がつながると相手には「この電話は、電話とファクスに接続されています。電話のかたは呼び出ししておりますので、そのまましばらくお待ちください。ファクスのかたは発信音のあとに送信してください。」というメッセージが流れます。そのあと、電話に出ないときは相手に「ただ今近くにおりません。後ほどおかけ直してください。」というメッセージを流して回線が切れます。



就寝時などで、着信音やファクス受信後の「ピー」という音を鳴らしたくない場合は以下の設定を行ってください。

- ・ 着信音量、スピーカー音量、ボタン確認音量すべてを「OFF」に設定する。（「音量を設定する」☞ 29ページ）



いろいろな受信のしかた

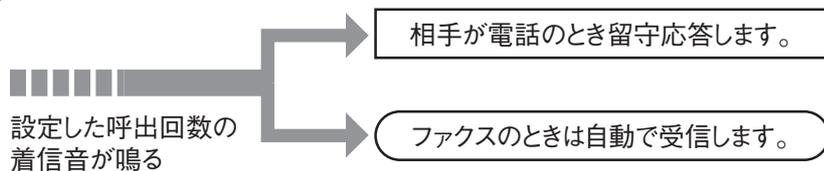
在宅モードでは、呼出回数・再呼び出しの設定値によっていろいろな受信のしかたができます。下記を参照に、使いかたに応じて、呼出回数・再呼び出しを設定してください。
(「呼出回数の設定」☞ 27ページ、「再呼び出し設定」☞ 28ページ)

呼出	再呼び出し	推奨設定値
<p>ファクスのときは着信音を鳴らさず受信する</p> <p>着信音は鳴りません。</p>	<p>電話のときはベル音が鳴ります。電話をとってお話してください。</p> <p>自動的に回線がつながります。</p> <p>ファクスのときは自動で受信します。</p>	<p>呼出回数 0回 再呼び出し設定 ON</p> <p>・ファクス受信後の「ピー」という音を鳴らしたくない場合は、「ボタン確認音量」を「OFF」に設定してください。(☞ 30ページ) ・着信音はメロディに設定しているときでも、回線が再呼び出しに切り替わるとベル音が鳴ります。</p>
<p>ファクス専用として使う</p> <p>設定した呼び出し回数の着信音が鳴ります。この時点で電話をとると、お話しできます。</p>	<p>電話のときは電話をとることはできません。</p> <p>自動的に回線がつながります。</p> <p>ファクスのときは自動で受信します。</p>	<p>呼出回数 1~8回 再呼び出し設定 OFF (ファクス専用)</p>
<p>ここまでの呼出回数の設定は「呼出回数の設定」で設定してください。</p>		<p>ここからは「再呼び出し設定」で設定してください。</p>
<p>電話として使う (ファクスのときは手で受信する)</p> <p>着信音が鳴り続けます。</p>	<p>電話のときはそのままお話しください。</p> <p>ファクスのときは、 スタート/コピー のボタンを押して受信します。</p>	<p>呼出回数 4セグメント</p>
<p>ここまでの呼出回数の設定は「呼出回数の設定」で設定してください。</p>		



留守にするとき (留守モード)

留守が点灯している状態です。「留守番機能を利用する」☞ 48ページ



呼出回数の設定

着信してから本機が応答するまでに鳴る呼出回数を設定します。

お買い上げ時は「在宅モード」8回、「留守モード」2回に設定されています。

- 呼出回数を0回に設定すると、ファクスのときは自動受信し、電話のときだけ着信音を鳴らすことができます。(無鳴動受信) 回線状況が悪い場合は、ファクスのときでも数回着信音が鳴ることがあります。

1 を押す

ザイタクモード
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で「ザイタクモード」、「ルスモード」のいずれかを選び を押す

ザイタクモード/ルスモード

**在宅モードを選んだときは、手順3へ進みます。
留守モードを選んだときは、手順5へ進みます。**

在宅モードのとき

3 で在宅モードの呼出回数を選び を押す

00~15/ムセゲン

「ウツマツ」が表示されます。

4 を押す

設定を終了します。

留守モードのとき

5 で留守モードの呼出回数を選び を押す

00~07/トルセバー

「ウツマツ」が表示されます。

6 を押す

設定を終了します。

メモ

トールセーバー

トールセーバーを選択すると、外出先から留守番電話のメッセージが入っているかどうかを確認できます。

〈外出先からメッセージの有無を確認する（トールセーバーのとき）〉

外出先から自宅に電話をかけて、留守番メッセージが再生されるまでの呼出回数を確認します。

メッセージがあるとき……呼出2回
メッセージがないとき……呼出5回



着信音が3回鳴った時点で、メッセージが記憶されていないことがわかります。3回鳴った時点で電話を切れば通話料はかかりません。2回鳴って電話がつながったときは、「リモコンアクセス」(53ページ)によって音声メッセージを確認するなど、本機を操作することができます。

再呼び出し設定

在宅モードのときの受信のしかたや対応のしかたを選択します。
お買い上げ時は、「ON(テ'ンワヨビ'ダシ)/アイ'ニ'メッセ'ジ」に設定されています。

1  **2**  **2**  を押す

ON(テ'ンワヨビ'ダシ)
▲ ▼ テ' センタク/カクテイ

2  で在宅モードのときの受信のしかたを選び  を押す

ON(テ'ンワヨビ'ダシ)/OFF(ファクス専用)

ON(電話呼び出し)を選んだときは、手順3へ進みます。
OFF(ファクス専用)を選んだときは、手順6へ進みます。(「カクマツタ」と表示されます。)

ON(電話呼び出し)のとき

3  で在宅時の応答のしかたを選ぶ

アイ'ニ'ベル/アイ'ニ'メッセ'ジ

- ・「アイ'ニ'ベル」: 本機が電話を受けたとき、相手機側に「トゥルー、トゥルー」という呼出音が聞こえるように設定します。
- ・「アイ'ニ'メッセ'ジ」: 本機が電話を受けたとき、相手機側に設定した在宅応答メッセージを流します。お買い上げ時は「この電話は、電話とファクスに接続されています。電話のかたは呼び出しておりますので、そのまましばらくお待ちください。ファクスのかたは発信音のあとに送信してください。」というメッセージが流れます。応答メッセージの内容は変更することができます。(「応答メッセージの設定」 50ページ)

4  を押す

「カクマツタ」と表示されます。

5  を押す

設定を終了します。

OFF(ファクス専用)のとき

6  を押す

- ・本機が電話を受けつけたとき、「ツ'イッ」と表示し、ファクスの受信を行います。(「ファクス専用として使う」 26ページ)
- ・設定を終了します。

着信音量の設定

着信時のベルやメロディの音量を調整します。
お買い上げ時は、「■■■」（2段階目）に設定されています。

- 通話中でないときに設定できます。

1 を押す

ショウ■■■ タイ
◀ ▶ デ センタクシテクダ サイ

2 で音量を調整する

- ・ 音量はOFFと4段階の調整ができます。
- ・ 約2秒間操作しないと待ち受け画面に戻ります。



着信音量を「OFF」に設定していても、次の音は最小音量で鳴ります。

- ・ 本機が自動着信したあと、相手が電話だということを知らせる「トゥルッ、トゥルッ」というベル音
- ・ 電話予約時の着信音

受話音量の設定

受話器を持って通話するときの音量を調整します。
お買い上げ時は、「■■■」（2段階目）に設定されています。

- 受話器で通話中のときに設定できます。

1 を押す

ショウ■■■ タイ
◀ ▶ デ センタクシテクダ サイ

2 で音量を調整する

- ・ 音量は3段階の調整ができます。
- ・ 約2秒間操作しないと「ツウチュウ」になります。



相手先との回線状況によっては音量は変化します。その場合は必要に応じて音量を調整してください。

スピーカー音量の設定

スピーカーの音量やスピーカーホンで通話するときの音量、留守録モニターの音量を調整します。お買い上げ時は、「■■■」（2段階目）に設定されています。

-  を押して「ツー」という音が聞こえているとき、またはスピーカーホンで通話中のときに設定できます。

1   **音量** を押す

ショウ■■■ ダイ
◀ ▶ テ センタクシテクダ サイ

2  **で音量を調整する**

- ・ 音量はOFFと4段階の調整ができます。
- ・ 約2秒間操作しないと「ツクチュウ」になります。
- ・  を押すと待ち受け画面に戻ります。通話中の場合は通話が切れます。

メモ スピーカー音量を「OFF」に設定している場合でも、 を押すと最小音量で「ツー」という音が聞こえます。

ボタン確認音量の設定

ボタンを押したときの音量を調整します。また、ファクス送受信時に「ピー」というブザー音が鳴り、そのときの音量を調整します。お買い上げ時は、「ショウ」に設定されています。

1  **1**  **4**  を押す

オンリョウ:ショウ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2  **でボタン確認音量を設定し**  **を押す**

OFF/ショウ/チュウ/ダイ

「ウケツマツ」が表示されます。

3  **を押す**

メモ ボタン確認音量は、選択中に音量の変化を確認できますが、1分以内に  を押さなかった場合、または  を押した場合は、元の音量に戻り、待ち受け画面が表示されます。

着信音の設定

着信したときの着信音の鳴りかたを設定します。
お買い上げ時は、ジャンル「ベル」、曲「ベル1」に設定されています。

- 受話器を置いた状態で設定できます。

1 を押す

ベル1
▲ ▼ デ ジャンルセンタクハ

現在選択されている着信音が表示され、着信音が聞けます。

2 でジャンルを選び を押す

ジャンルについて（「メロディー一覧」※32ページ）

ベル／キツ・イベント／イヤシククラシック／
ゲンキガデルクラシック

3 で着信音を選び を押す

着信音について（「メロディー一覧」※32ページ）

ベル1～4／Xデ イ1～30（曲名）

「ウツマツ」 と表示されます。

4 を押す



- ハンズフリー着信を設定していると、着信音はお買い上げ時のベル音が鳴ります。（「ハンズフリーで電話を受ける」※44ページ）
- 呼出回数を0回に設定していると、メロディに設定していても回線が再呼び出しに切り替わるとベル音が鳴ります。着信音をメロディにしたいときは、呼出回数を3回以上に設定してください。（「呼出回数設定」※27ページ）
- ディスプレイには曲名が表示されます。



構内交換機（PBX）やターミナルアダプタなどに接続している場合で、着信音を「ベル1」に設定しているときは、メニュー選択時に聞こえる「ベル1」の音と異なるベル音が鳴ることがあります。

保留音の設定

保留音のメロディを設定します。お買い上げ時は、「ハナワルツ」に設定されています。

- 受話器を置いた状態で設定できます。

1 を押す

ハナワルツ
▲ ▼ デ ジャンルセンタクハ

2 でジャンルを選び を押す

ジャンルについて（「メロディー一覧」※32ページ）

キツ・イベント／イヤシククラシック／
ゲンキガデルクラシック

3 で保留音を選び を押す

保留音について（「メロディー一覧」※32ページ）

Xデ イ1～30（曲名）

「ウツマツ」 と表示されます。

4 を押す



ディスプレイには曲名が表示されます。

着信音と保留音を設定する

■ メロディー一覧

曲はジャンルごとに、アイウエオ・アルファベットの順に並んでいます。

キセツ/イベント (季節/イベント)

- アオゲバトウトシ (仰げば尊し)
- イフウドウドウ (威風堂々)
- ウレシイヒナマツリ (うれしいひなまつり)
- カンキノウタ (交響曲第9番)
- シキヨリ【ハル】 (四季より「春」)
- チョウチョウ (ちょうちょう)
- ハナ (花)
- ハルノコエ (春の声)
- パースディ (ハッピーパースディ)
- ホタルノヒカリ (蛍の光)
- モロビトコゾリテ (諸人こぞりて)

イヤシノクラシック (癒しのクラシック)

- アヴェ・マリア (アヴェ・マリア)
- オオキナフルドケイ (大きな古時計)
- グリーンスリープス (グリーンスリープス)
- ケンタッキーノワガヤ (ケンタッキーの我が家)
- シチリアーナ (シチリアーナ)
- シュヨヒトノゾミヨ (主よ人の望みよ喜びよ)
- ショウファーガ (小ファーガト短調)
- ダッタジン (ダッタン人の踊り)
- ノクターン (ノクターン第2番)
- ワカレノキョク (別れの曲)
- BUTTERFLY (BUTTERFLY)

ゲンキガデルクラシック (元気がでるクラシック)

- アイノヨロコビ (愛の喜び)
- アイネクライネ (アイネクライネ)
- ガボット (ガボット)
- セイジャノコウシン (聖者の行進)
- テングクトジゴク (天国と地獄)
- ハナノワルツ (花のワルツ)
- プロムナード (プロムナード)
- メヌエット (メヌエット)

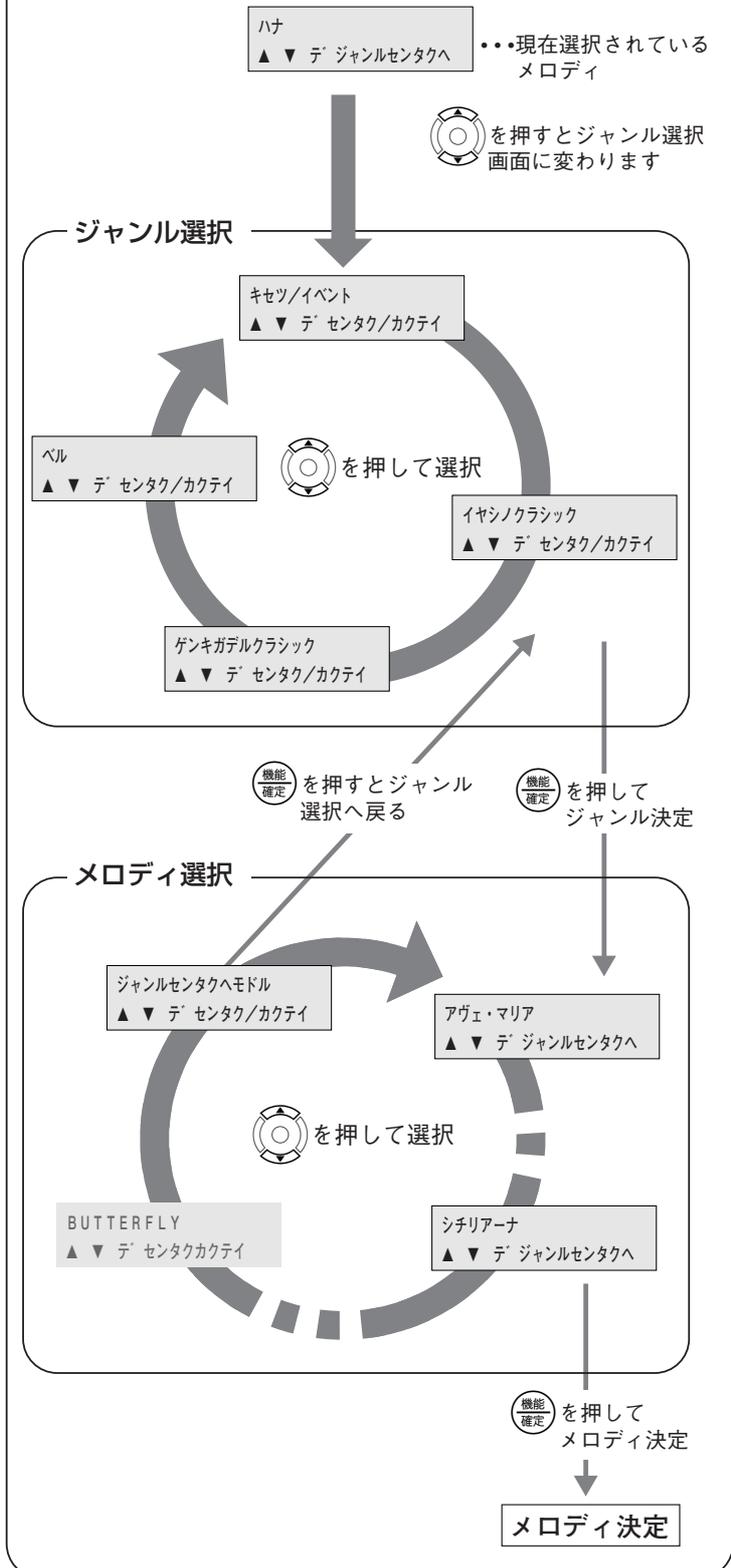
ベル

- ベル1
- ベル2
- ベル3
- ベル4

- = ジャンル
- = メロディ

●メロディーの選びかた●

例えば、「ハナ」(ジャンル:キセツ/イベント)を選んでいる場合に「シチリアーナ」(ジャンル:イヤシノクラシック)を選ぶときは、下記ようになります。



第1章



電話

基本	応用
基本的なかけかた／受けかた 34	電話をかける 35
受話器をとって電話をかける..... 34	受話器をとらずに電話をかける..... 35
受話器をとって電話を受ける..... 34	名前で検索してかける..... 35
保留にするとき..... 34	最近かかってきた相手にかける..... 36
	最近かけた相手にかける..... 36
	最後にかけた相手にかける..... 36
	電話を受ける 37
	受話器をとらずに電話を受ける..... 37
	「はい」と返事をするだけで受ける..... 37
	発信履歴を利用する 38
	発信履歴..... 38
	電話帳に登録する 39
	グループダイヤルに登録する 41
	グループダイヤル..... 41
	キャッチホンを利用する 43
	ハンズフリーで電話を受ける 44
	ハンズフリー着信を設定する..... 44
	ハンズフリーで電話を受ける..... 45
	ハンズフリー着信を解除する..... 45
	通話のときは 46
	通話を切り替える..... 46
	通話を録音する..... 46

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファックス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

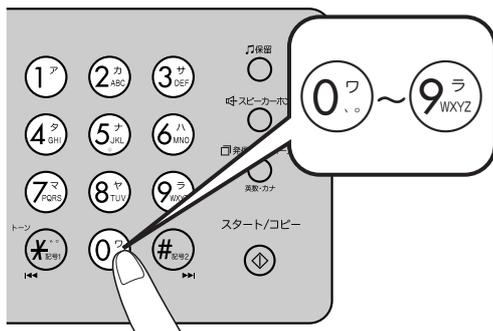
第7章
こんなときには

第8章
付録



受話器をとって電話をかける

- 1 受話器をとり、0ワ、～9ラ WXYZ で相手の電話番号を押す



- 2 通話が終わったら受話器を戻す



受話器をとって電話を受ける

- 1 電話が鳴ったら



- 2 受話器をとって受ける

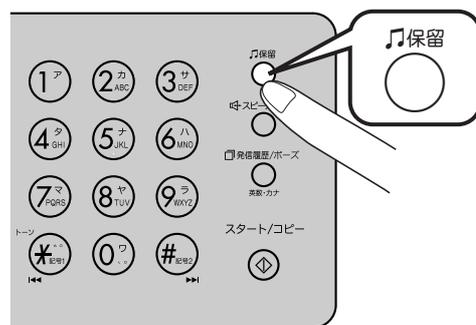


- 3 通話が終わったら受話器を戻す



保留にするとき

- 1 通話中に  を押し、受話器を戻す



- +** 補足
- 保留にしている間は保留メロディが流れます。
 - 受話器を戻さなくても通話は保留されています。

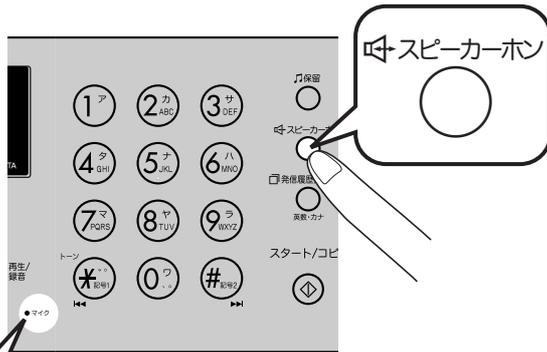
- 2 通話に戻るときは、もう一度受話器をとる

- +** 補足
- 保留にしたあと、受話器を戻さなかったときはもう一度  を押しと通話に戻ることができます。



受話器をとらずに電話をかける

1  を押し、相手の電話番号を押す



●マイク

2 相手が出たら、マイクを使って話す

+ 補足

- 周りの騒音などによって声が聞き取りにくいときは受話器をとってお話してください。
- 操作を途中で中止するとき、かけ直すときは、 もう一度  を押します。

3 通話が終わったら、 をもう一度押す



名前で検索してかける

電話帳に登録した電話番号から相手を検索して電話をかけます。
(「電話帳に登録する」 39ページ)

1 受話器をとる、または  を押す

2  を押す



3  で相手の名前を検索する

▲ ▼ デ センタク
スタート/ オシテクダ サイ

+ 補足

- 検索は登録した名前でされます。
- ダイヤルボタンで相手の名前(読み仮名)の最初の1字(かな)を入力し、 を押しと入力した1字以降の電話番号のリストが表示されます。
例1)「カナ」モードで「ジス」を検索したいときは、 を押します
→「サ行」の先頭となる相手先が画面に表示されます。
例2)「英」モードで「BROTHER」を検索したいときは、 を押します
→「ABC」の順に相手先が表示されます。
- 名前の頭文字を入力しないときは、「カナ(五十音順)→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号」の順に表示されます。

4  を押す

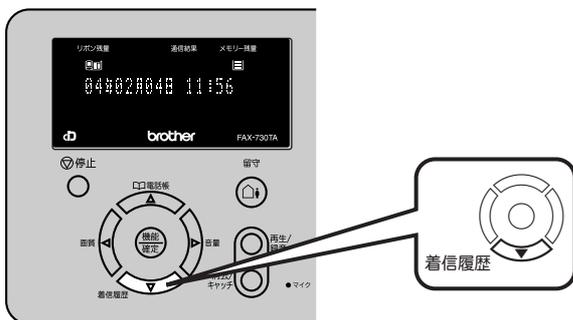
5 通話が終わったら受話器を戻す
(スピーカーホンでかけた場合は  を押す)



最近かかってきた相手にかける

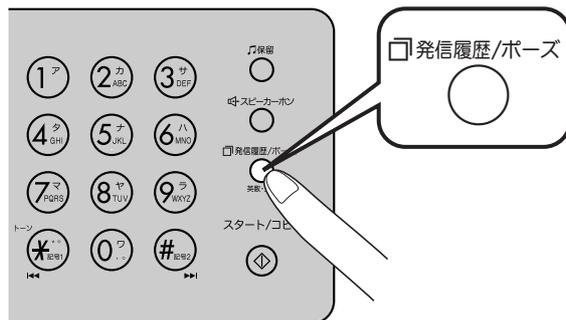
ナンバー・ディスプレイにご契約いただいている場合は、本機に記憶された着信履歴から電話をかけることができます。

「着信履歴を利用する」 80ページ



最後にかけた相手にかける

- 1 受話器をとる、または を押し を押す



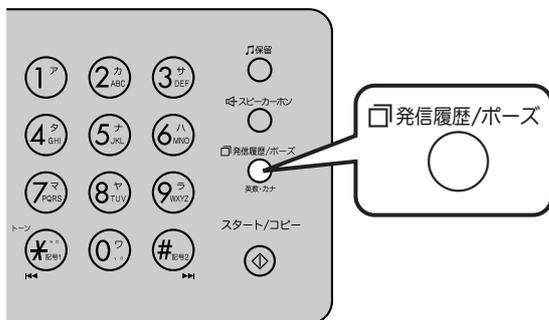
- 2 通話が終わったら受話器を戻す
(スピーカーホンでかけた場合は を押す)



最近かけた相手にかける

本機に記憶された発信履歴から電話をかけることができます。

1 「発信履歴を利用する」 38ページ



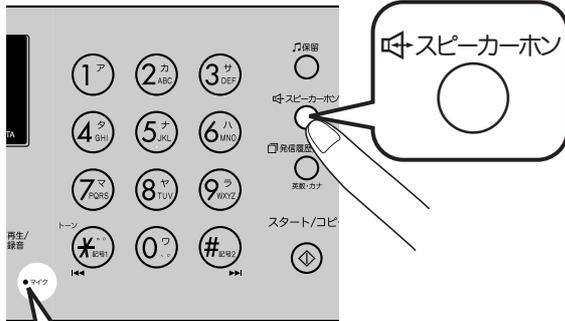
+ 補足

記憶している電話番号は最新の10件です。



受話器をとらずに電話を受ける

1  を押し、本体のマイクを使って話す



●マイク

●マイク

明日は9:00に駅前で

はーい

はーい

+ 補足

周りの騒音などによって声が聞き取りにくいときは受話器をとってお話してください。

2  を押し

通話が終わったら  を押し



「はーい」と返事するだけで受ける

ハンズフリー着信を設定しているときは、「はーい」と返事をするだけで電話を受けることができます。

「ハンズフリー着信を設定する」 44 ページ



●マイク

はーい

発信履歴

発信履歴を利用して電話をかけることができます。また、発信履歴を電話帳に登録することができます。（「電話帳に登録する」[39ページ](#)）

● 操作を中止するには  を押します。

履歴を見る

1  を押す

▲ ▼ テ センタク
スタートヲ オシテクダサイ

2  で発信履歴を確認する

 を押すと、元の表示に戻ります。

電話する

1  を押す

▲ ▼ テ センタク
スタートヲ オシテクダサイ

2  で電話をかけたい相手を選ぶ

3 受話器をとって  を押す

電話がかかります。

履歴を削除する

1  を押す

▲ ▼ テ センタク
スタートヲ オシテクダサイ

2  で削除したい発信履歴を選び  を押す

ショウキョシマスカ?
1. ショウキョ 2. チュウシ

3  を押す

4  を押す

よく電話をかける相手や緊急時の連絡先などを「電話帳」に登録しておく、簡単な操作で電話をかけることができます。さらに、ナンバー・ディスプレイにご契約いただいている場合は、迷惑電話など受けたくない電話を拒否できたり、相手先に応じた着信音の鳴り分けを設定できます。(P.76ページ)

- 電話帳には100件まで登録できます。電話帳に名前（16文字まで）・電話番号（20桁まで（数字、「*」、「#」、「p」（ポーズ）のみ））を登録します。
※ただし、「*」、「#」は電話番号の途中に入れないでください。

■ 登録する

- 1** **5** **1** を押す

デンワチョウ
ノコリ 100ケン

↓ 2 秒後

ナマエ: ■
ニューヨーク/カクテイボ'タン
- 2** 名前を入力し を押す

 - ・「文字の入れかた」P.108ページ
 - ・16文字まで入力できます。

ナマエ: ■
ニューヨーク/カクテイボ'タン
- 3** 電話番号を入力し を押す（履歴から電話番号を登録する場合は または を押す）

20桁まで入力できます。

デンワ: 052 ■
ニューヨーク/カクテイボ'タン

「ウツマツ」 と表示されます。
- 4** を押す

続けて登録する場合は を押します。

■ 変更する

- 1** **5** **2** を押す

▲ ▼ デ'センタク
カクテイヲ オシテクダ'サイ

「カナ→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号」の順に表示されます。
- 2** で変更したい電話帳データを選び を押す

「■登録する」の手順 2 へ ➔

「■登録する」と同様の手順で変更します。

■ 削除する

1 受話器をおいたまま  を押し、削除したい電話帳データを  で選ぶ

「カナ→アルファベット→数字→記号→名前未登録の電話番号」の順に表示されます。

2  を押す

確認メッセージが表示されます。

ショウキョシマスカ?
1. ショウキョ 2. チュウシ

3  を押す

電話帳データが削除され、「ウツツマツ」と表示されません。

4  を押す



- 構内交換機 (PBX) で「0」発信の場合には、「0」のあとに  でポーズ(約3秒間の待ち時間)を入れてください。
 - 国際電話の場合は、国番号のあとに  でポーズ(約3秒間の待ち時間)を入れてください。
- 例)①「マイライン」「マイラインプラス」の国際区分に登録されている場合
010+国番号+  +市外局番+電話番号
- ②「マイライン」「マイラインプラス」の国際区分に登録していない場合
(国際電話サービス会社指定の番号)+010+国番号+  +市外局番+電話番号
- ※入力したポーズは「p」で表示されます。
- 国際電話のかけかたの詳細については、ご利用の電話会社にお問い合わせください。
 - 操作を中止するには  を押します。(登録中のデータは破棄されます。)

グループダイヤル

電話帳から複数の登録内容を選択し、「グループダイヤル」として最大5つまで登録することができます。

- グループダイヤルには、相手先（電話帳から最大100箇所）とグループ名称（16文字まで）を登録します。
- グループダイヤルは、「一括送信」(※ 67ページ) をするとき使用します。

■ グループを登録する

- 1**  **5**_ナ **3**_サ を押す

これから登録するグループの番号が約2秒間表示されます。

グ ルー プ 01

電話帳から相手先を選択する画面が表示されます。

▲ ▼ テ センタク
カクテイヲ オシテクダ サイ

電話帳に登録内容がないときは「トウウ ルテ イマセ」と表示されます。
- 2**  でグループダイヤルに登録する相手先を選び  を押す

続けて登録するときはこの手順を繰り返します。
消去/キャンセル  を押すと、直前に選択した相手先を取り消すことができます。最後の相手先を選択したら手順3へ。
- 3**  を押す

同じ相手先を重複して選択しても1件分として登録されます。
- 4** グループ名を入力し  を押す

「文字の入れかた」(※ 108ページ)

ナマエ:テニス ナカマ
ニュウリョク/カクテイボ' タン

「ウケツマシ」 と表示されます。
- 5**  を押す

■ グループ名を変更する

- 1**  **5**_ナ **4**_タ を押す

グ ルー プ 01
▲ ▼ テ センタク/カクテイ
- 2**  で変更したいグループ番号を選び  を押す

変更内容を設定する画面が表示されます。

ナマエ ヘンコウ?
▲ ▼ テ センタク/カクテイ
- 3**  で「ナマエ ヘンコウ?」を選び  を押す

現在登録されている名前が表示されます。

ナマエ:テニス ナカマ
ニュウリョク/カクテイボ' タン
- 4** 新しい名前を入力し  を押す

「文字の入れかた」(※ 108ページ)

ナマエ:ミス' ホテニス
ニュウリョク/カクテイボ' タン

「ウケツマシ」 と表示されます。
- 5**  を押す

■ グループの登録内容を変更する

1    を押す

グループ 01
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

電話帳に登録内容がないときは「トウウ サテ イマセ」と表示されます。

2  で変更したいグループ番号を選び
 を押す

変更内容を設定する画面が表示されます。

ナエ エンコウ?
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

3  で「ショウキョ?」または「ツウカ?」を選び
 を押す

相手先をグループから消去するときは「ショウキョ?」を選びます。追加するときは「ツウカ?」を選びます。

▲ ▼ デ センタク
カクテイヲ オシテクダ サイ

4  で消去または追加したい相手先を選び
 を押す

続けて変更するときはこの手順を繰り返します。
消去/キャッチ  を押すと、直前の追加を取り消すことができます。最後の相手先を選択したら手順5へ。

5  を押す

「ケツクマツ」が表示されます。

6  を押す

■ グループを削除する

1   を押す

▲ ▼ デ センタク
スタートヲ オシテクダ サイ

2  で削除したいグループ名を選び
消去/キャッチ  を押す

ショウキョシマスカ?
1. ショウキョ 2. チュウシ

3  を押す

「ケツクマツ」が表示されます。

4  を押す



操作を中止するには  を押します。(登録中のデータは破棄されます。)

キャッチホンを利用する

キャッチホン／キャッチホンⅡは、NTTが行っているサービスで外線通話中に別の電話やファクスを受けるためのサービスです。サービスの詳細についてはNTT（116：無料）にお問い合わせください。



- 「キャッチホン／キャッチホンⅡ」をご利用いただくためには、**NTTとのご契約が必要です。(有料)** 同時に利用できないサービスについては、NTTにお問い合わせください。
- ISDN回線を利用されているときは、ターミナルアダプタのデータ設定が必要です。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、キャッチホンが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検出器などが接続されている場合は、誤動作することがあります。

■ キャッチホンで電話を受けたとき

1 「プップ」^{消去/キャッチ}と聞こえたら○を押す

声が聞こえたとき

2 新しくかかってきた相手と通話する

3 最初の相手に戻るときは^{消去/キャッチ}○を押す

■ キャッチホンでファクスを受けたとき

1 「ポーポー」^{消去/キャッチ}と聞こえたら○を押す

「ポーポー」と聞こえたとき

親切受信を「ON」に設定していると、^{消去/キャッチ}○を押して「ポーポー」と聞こえたときに自動的にファクスを受信することがあります。自動的にファクスを受信したくないときは親切受信を「OFF」にしてください。

2 ^{消去/キャッチ}○を押す

最初の相手につながります。手短に話しを終えてください。

3 通話が終わったら^{消去/キャッチ}○を押す

受話器を戻さないでください。ファクスの受信ができなくなります。

4 ^{スタート/コピー}◊を押す



ファクスを受信した場合、ファクス受信後に電話が切れますので、最初の相手との通話に戻ることができません。



- 待たせている相手のかたには保留メロディが流れます。
- ^{消去/キャッチ}○を押すごとに、通話相手が変わります。
- 通話中にファクスが入ったときは通話を終わってから、^{スタート/コピー}◊を押してファクスを受信します。
- ファクスを受ける場合は、最初の相手に戻ってから、なるべく手短に話しを終えてください。会話が長くなるとファクスが受信できなくなることがあります。
- ファクスの送信中や受信中にキャッチホンを受けると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像の乱れが気になる場合は「キャッチホンⅡ」のご利用をおすすめします。
- キャッチホンを受けなかったときは、相手が電話を切ったあともしばらくキャッチホンの着信音が鳴り続けることがあります。

ハンズフリーで電話を受ける

電話がかかってきたときに「はい」と返事をすると、受話器をとらなくても電話に出て、スピーカーホンで通話できます。(ハンズフリー着信)

「ハンズフリー着信」の設定は、設定を解除するまで有効です。



「ハンズフリー着信」を設定しているときの着信音は、着信音の設定にかかわらず、「ベル1」になります。メロディを設定していても無効になりますのでご注意ください。

ハンズフリー着信を設定する

ハンズフリー着信の「ON/OFF」の設定、また「はい」という返事の検出レベルを設定します。

1  **を押す**

ハンズフリー着信: OFF
▲ ▼ デセンタク/カクテイ

2  **「ON」を選び**  **を押す**

ON/OFF

「ON」を選択するとディスプレイに「ハンズフリー着信」が表示されます。

3 **マイクに向かって「はい」と呼びかけ、「ピピッ」という音が鳴るか確認する**



呼びかけは、設定してから5分以内に行ってください。

4  **でマイクの感度を調整する**

カント: -■■■■+
◀ ▶ デセンタクシテクダサイ

- ・ 4段階の調整ができます。
- ・ 「はい」と呼びかけても本機が反応しないときは、マイクの感度を上げてください。
- ・ 周りの音に反応して「ピピッ」という音が鳴るときは、マイクの感度を下げてください。

5  **を押す**

「カクマシ」が表示されます。

6  **を押す**



留守モードのときは、ハンズフリー着信を設定することはできません。

ハンズフリーで電話を受ける

1 着信音が鳴ったらマイクに向かって「はい」と言う

マイクの正面1メートル以内から声をかけます。

2 通話が終わったら  を押す

メモ

- 留守モードのときはハンズフリーで電話を受けることはできません。
- 自動的に着信したあとの再呼び出し (※ 28ページ)の間は、ハンズフリーで電話を受けることはできません。
- ハンズフリーで通話ができるのは約1時間までです。1時間以上通話するときは受話器をとって話してください。
- 相手の声やこちらの声が聞こえにくいときは、受話器をとってお話してください。
- 「はい」の検出が可能な距離はマイクの正面約1メートル以内です。
- 次のときはハンズフリー着信を受けられません。
 - ・ 呼出回数を0回または1回にしているとき
 - ・ 着信音量を「OFF」に設定しているとき
- 「はい」という返事に本機が反応しないときは、声が小さいか返事が短い可能性があります。はっきりと大きな声で呼びかけてください。

ハンズフリー着信を解除する

1  を押す機能
確定

ハンズフリーチャクシン：ON
▲ ▼ デセンタク/カクテイ

2  で「OFF」を選ぶ

ON/OFF

3  を押す

「カクマツ」が表示されます。

4  を押す

停止



メモ

本機のそばを離れるときや外出するときは誤動作しないように、ハンズフリー着信の設定を解除してください。

通話を切り替える

受話器の通話とスピーカーホンの通話を切り替えます。

1 通話中に  を押し、受話器を戻す

スピーカーホンによる通話になります。

2 スピーカーホンの通話をやめるときは、受話器をとる

通話を録音する

通話の内容を録音できます。

- 録音時間が設定できます。（「メッセージの録音時間の設定」 51ページ）
- スピーカーホンで通話しているときは録音できません。

1 通話中に  を押す

2 録音をやめるときは  を押す

- ・ 録音した内容は留守録メモリーに記憶されます。
- ・ 設定した録音時間が過ぎると録音は中止されます。
- ・ 録音した内容を聞くときは、受話器を戻し、 を押します。

第2章



留守番機能

留守番機能を利用する.....	48
出かけるとき.....	48
帰ってきたとき.....	49
メッセージを設定する.....	50
応答メッセージの設定.....	50
留守応答メッセージの選択.....	51
メッセージの録音時間の設定.....	51
留守録モニターの設定.....	51
外出中の便利な使いかた.....	52
暗証番号の設定.....	52
暗証番号の消去.....	52
リモコンアクセス.....	53
留守録転送.....	55
ファクス転送.....	56

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録



出かけるとき

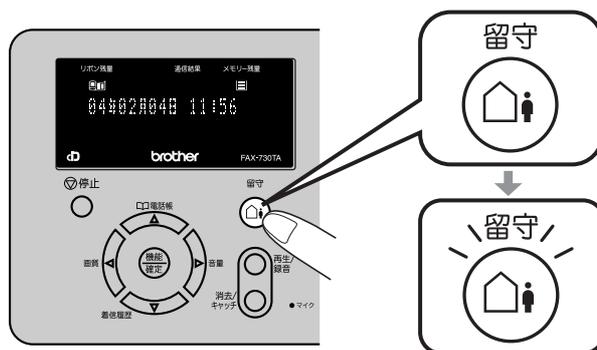
留守モードを設定する

お出かけ前に「留守モード」に設定すると、留守中にかかってきた電話やファクスを自動的に受けることができます。

留守
留守番モードのアイコンを押す

ボタンが点灯し、「留守モード」がセットされます。

ただいま留守にしております。
電話のかたは・・・



補足

● 留守応答メッセージについて

本機にはあらかじめ留守応答メッセージが録音されていますが、必要に応じて、自分の声で留守応答メッセージ（2種類）を録音することができます。（「応答メッセージの設定」 50ページ）

また、録音した留守応答メッセージは、留守番モードのアイコンを押したあと、**＊** または **#** で選択することができます。（「留守応答メッセージの選択」 51ページ）

初期設定のとき：「ただいま留守にしております。電話のかたは発信音のあとにお話してください。ファクスのかたは、そのまま送信してください。」

● 呼出回数について

着信してから、本機が自動的に応答するまでに鳴る呼出回数を設定することができます。（「呼出回数の設定」 27ページ）

● メッセージの録音時間について

留守モード中にかかってきた相手からのメッセージの1回あたりの録音時間を設定することができます。（「メッセージの録音時間の設定」 51ページ）

録音時間は、相手側の状況（声の質や周りの騒音など）によって変わることがあります。また、受信したファクスがメモリーに記憶されているときは録音時間が短くなります。

● 留守録モニターについて

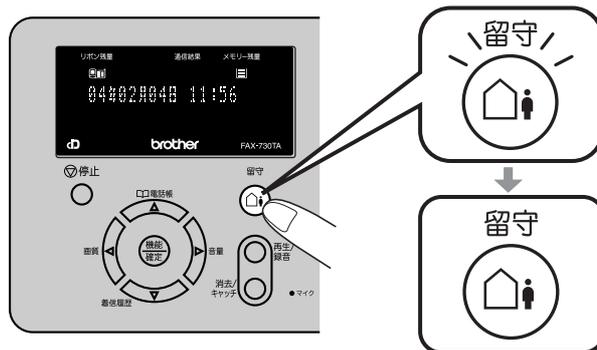
留守モード中に着信した場合に再生される応答メッセージと、相手の録音メッセージを、本機のスピーカーで聞く（モニターする）かどうかを設定できます。（「留守録モニターの設定」 51ページ）

留守録モニターの音量を変更したい場合は、スピーカー音量を変更してください。（「スピーカー音量の設定」 30ページ）

留守モードを解除する

留守
もう一度留守番モードのアイコンを押す

ボタンが消灯し、「留守モード」が解除されます。





帰ってきたとき

ファクスが届いているとき

自動的に受信し、印刷されています。記録紙やリボンがなくなると、ファクスはメモリーに記憶されます。記録紙をセットし直したり、リボンを交換すると、自動的にファクスが印刷されます。



メモ

- 受信したファクスが印刷されると、メモリーから削除されます。
- ファクス転送を設定しているとき、画面に「ファクス転送」が点灯します。(☞ 56ページ) また、このときメモリーに受信したファクスを記憶していると点滅します。(☞ 60ページ)

■ 記録紙がなくなったとき

スタート/コピー
記録紙をセットし を押す

キロクシ カクニン
キロクシ セットシテクダサイ

↑↓ (交互表示)

キロクシ カクニン
スタートヲ オシテクダサイ

■ リボンがなくなったとき

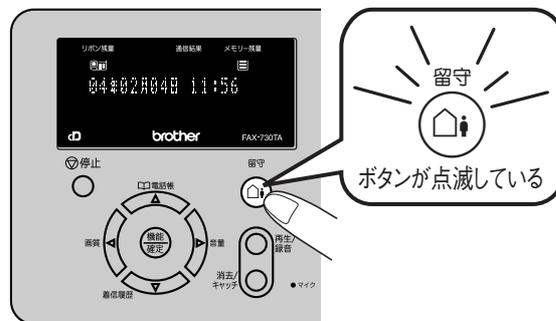
「リボンが少なくなったら」(☞ 94ページ)

リボ ン カクニン
カバ ーヲ アケテクダサイ

↑↓ (交互表示)

リボ ンハ タルミヲ トツテカラ
セットシテクダサイ

音声メッセージがあるとき



留守
 を押す

留守モードが解除され、新しく録音されたメッセージが再生されます。

補足

- を押すと、新しく録音されたメッセージが再生されます。新しいメッセージが1件もないときは、保存されているすべてのメッセージが再生されます。

■ 音声メッセージを確認する

メッセージを聞き直す 再生中のとき	トーン を押す
再生中でないとき	○ を押す
次のメッセージを聞く	再生中に を押す
途中でメッセージの再生をやめる	再生中に を押す
メッセージを消去する 再生中のとき (そのメッセージが消去される)	消去/ キャッチ を押し、確認して もう一度 消去/ キャッチ を押す
再生中でないとき (すべてのメッセージが消去される)	消去/ キャッチ を押し、「ヨウケシ ヨウ キヨ?」を表示しているとき に、 を押す ※受信したファクスも同時に消去するときには で「リョウキ ヨウキヨ?」 を選びます。(「メモリー 受信」☞ 60ページ)

応答メッセージの設定

本機にはあらかじめ「在宅応答メッセージ」と「留守応答メッセージ」が録音されていますが、必要に応じて自分の声で在宅応答メッセージ（1種類）と留守応答メッセージ（2種類）を録音（20秒まで）することができます。

1 **1**を押す

ルス オウトウ1
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で応答メッセージを選び を押す

ルズ オウトウ1 / ルズ オウトウ2 / サイタク オウトウ

3 で録音・消去・再生を選び を押す

オウトウ ロクオン / オウトウ ショウキョ / オウトウ サイセイ

「オウトウ ロクオン」を選んだときは、Aへ進みます。
「オウトウ ショウキョ」を選んだときは、Bへ進みます。
「オウトウ サイセイ」を選んだときは、Cへ進みます。

A) 「オウトウ ロクオン」：メッセージを録音するとき

オウトウ ロクオン
ジ ユウキ ヲ オトリクダ サイ

4 受話器をとり を押してメッセージを録音する

5 終了したら受話器を戻す
録音内容が自動的に再生されます。

ルス オウトウ1
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

手順2で「ルズ オウトウ2」、「サイタク オウトウ」を選んだ場合は、「ルズ オウトウ2▲▼ テ センタク/カクテイ」、「サイタク オウトウ ▲▼ テ センタク/カクテイ」と画面に表示されます。

6 を押す
設定を終了します。

B) 「オウトウ ショウキョ」：メッセージを消去するとき

オウトウ ショウキョ?
1. スル 2. シナイ

7 **1**を押す
メッセージが消去されます。

8 を押す
設定を終了します。

C) 「オウトウ サイセイ」：メッセージを再生するとき

オウトウ サイセイ

メッセージが再生されます。



ルス オウトウ1
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

手順2で「ルズ オウトウ2」、「サイタク オウトウ」を選んだ場合は、「ルズ オウトウ2▲▼ テ センタク/カクテイ」、「サイタク オウトウ ▲▼ テ センタク/カクテイ」と画面に表示されます。

9 を押す
設定を終了します。

- メモ**
- 再呼び出し設定（☎ 28ページ）で「アイニ ヂ ヂ ヂ」を選択して、本機が自動的に電話を受けたとき、応答メッセージを設定していない場合は、本機に設定されている固定応答メッセージが再生されます。
 - 再呼び出し設定（☎ 28ページ）で「アイニ ヂ ヂ ヂ」に設定された状態で在宅応答メッセージを録音すると、在宅応答メッセージは自動的に「アイニ ヂ ヂ ヂ」から「アイニ ヂ ヂ ヂ」に変更されます。

留守応答メッセージの選択

自分の声で留守応答メッセージを録音してあるとき、留守応答メッセージを選ぶことができます。

1 留守ボタンを押す

留守ボタンが点灯しているときは、留守ボタンを押し、ボタンを消灯させてから再度留守ボタンを押してください。

2 メッセージ再生中に水または#を押す

留守応答メッセージを選びます。

カウサイ1 / カウサイ11 / カウサイ12

- ・「カウサイ」:
あらかじめ録音されている留守応答メッセージ
- ・「カウサイ1」:
自分で録音した留守応答メッセージ1
- ・「カウサイ12」:
自分で録音した留守応答メッセージ2
- ・メッセージを再生したあと、そのメッセージで留守モードにセットされます。
- ・メッセージ再生中に停止を押すと、再生を中止し、前回選択したメッセージで留守モードにセットされます。

メッセージの録音時間の設定

留守モード時や通話を録音するとき、1回あたりの録音時間を設定します。

お買い上げ時は、「60ビョウ」に設定されています。

- 1回の最大録音時間は約3分、総録音時間は約12分です。

1 機能確定 7マ PORS 2カ ABC を押す

ロクオン 60 ビョウ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で録音時間を選び機能確定を押す

30 / 60 / 120 / 180 ビョウ

「ウツマツ」と表示されます。

3 停止を押す

留守録モニターの設定

留守モード中に着信した場合に再生される応答メッセージと、相手の録音メッセージを、本機のスピーカーで聞く（モニターする）かどうかを設定できます。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

1 機能確定 7マ PORS 3サ DEF を押す

ルスロク モニター: ON
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で設定を選び機能確定を押す

ON / OFF

「ウツマツ」と表示されます。

3 停止を押す

留守録モニターの音量を変更したい場合は、スピーカー音量を変更してください。「スピーカー音量の設定」 30ページ)

暗証番号の設定

留守録転送やリモコンアクセスをするために、あらかじめ暗証番号を設定します。
お買い上げ時は、暗証番号の設定はされていません。

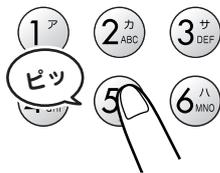
1 を押す

アンショウハ`ンゴ`ウ:---*
ニュウリョク/カクテイホ`タン

暗証番号を変更する場合は、「---*」が任意の数字
 ~ 、 、を使った3桁が表示されて
います。

2 暗証番号を入力する

暗証番号は  ~ 、 、を使った3桁の
番号と最後の「*」（固定）で構成されます。必ず、
3桁の暗証番号を入力してください。



を押した場合、暗証番号は設定されず待ち受け
画面に戻ります。

3 を押す

ファクス:OFF
▲ ▼ テ`センタク/カクテイ

4 で設定を選び を押す

OFF/ON

- ・「ON」: 受信したファクスをメモリー受信するとき（リモコンアクセスでファクスを取り出すときなど）
- ・「OFF」: 受信したファクスをメモリー受信しないとき
- ・「ウケマツ」が表示されます。

5 を押す

暗証番号の消去

一度入力した暗証番号を消去します。

1 を押す

カーソルが先頭にあることを確認してください。

アンショウハ`ンゴ`ウ:■23*
ニュウリョク/カクテイホ`タン

2 を押す

暗証番号が消去されます。

アンショウハ`ンゴ`ウ:---*
ニュウリョク/カクテイホ`タン

3 を押す

4 を押す



暗証番号が設定されていない場合（---*）は、
リモコンアクセスや留守録転送機能を使用する
ことができません。

リモコンアクセス

外出先からトーン信号でリモコンコードを入力し、本機を操作できます。

- リモコンアクセスするためには、あらかじめ暗証番号の設定が必要です。

1 外出先から電話する

2 応答メッセージが流れてきたら # * を続けて押す

「暗証番号を入れてください」と音声でお知らせします。

3 暗証番号を入力する

0 ~ 9、*、# を使った3桁の番号と最後に「*」を入力します。



暗証番号を受けつくと音声メッセージの件数を音声でお知らせします。

4 リモコンコードを入力する

リモコンコードについて（「リモコンコード表」54ページ）



[例] 録音されている音声メッセージを再生するときは 9 1 を押します。

5 終了するときは 9 0 を続けて押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファックス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

■ リモコンコード表

コード	操作内容	
■音声メッセージ		
91	音声メッセージを再生する	再生中に(1) : メッセージを最初から再生 メッセージとメッセージの間で(1) : 前のメッセージを再生 再生中に(2) : 次のメッセージを再生 再生中に(9) : 再生を中止 録音されているメッセージを再生したあと、録音された日時を音声でお知らせします。
93	メモリーに録音されているすべての音声メッセージを消去する	「消去しました」と音声でお知らせします。 一度も再生されていないメッセージが残っているか、消去するメッセージがないときは「ピピピッ」という音がします。
■設定		
951	留守録転送、ファクス転送の設定を「OFF」にする	
952	ファクス転送を設定する（番号が登録されていないときは設定不可）	
954	ファクス転送先を設定する	(9)(5)(4)のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し、(＃)を2回押してください。ファクス転送の設定がされていないときは自動的に「ファクス転送」になります。
■メモリー操作		
962	メモリーに記憶された受信したファクスを取り出す	(9)(6)(2)のあと「ピー」と鳴ったら転送先番号を入力し、(＃)を2回押して受話器を戻してください。
971	受信したファクスが記憶されているかを確認する	記憶されているとき : 「ピー」という音がします。 記憶されていないとき : 「ピピピッ」という音がします。
972	音声メッセージが記憶されているかを確認する	記憶されているとき : 「ピー」という音がします。 記憶されていないとき : 「ピピピッ」という音がします。
■モード変更		
981	留守モードにする	「留守に設定しました」と音声でお知らせします。
982	在宅モードにする (留守モードを解除する)	「留守設定を解除しました」と音声でお知らせします。
■リモコンアクセスの終了		
90	リモコンアクセスを終了する	



「リモコンアクセスカード」(☎ 117ページ) を切り取ってお使いいただくと便利です。

留守録転送

留守モードのときに音声メッセージが録音されると、外出先の指定した電話に転送します。

- ファクス転送（「ファクス テソウ」）と同時に設定することはできません。
- NTTのボイスワープサービスとは異なります。
- 転送先の電話が話し中のとき、呼び出しても電話に出ないとき、暗証番号が押されないときは、10分おきに5回まで再ダイヤルされます。
- 留守モードのときのみ転送できます。

留守録転送する

1 を押す

OFF
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

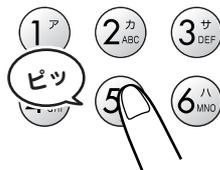
2 で「ルスロク テソウ」を選び を押す

ルスロク テソウ#：■
ニュウリョク/カクテイホ タン

OFF / ファクス テソウ / ルスロク テソウ

暗証番号が設定されていないときは、「アソウハ ソウウ ヲウロクテカ サイ」が表示され、暗証番号の入力画面になります。暗証番号を設定してください。（「暗証番号の設定」52ページ）

3 転送先の電話番号を入力し を押す



「ウツマツ」が表示されます。

4 を押す

留守モードに設定すると、**留守録転送**が点灯します。

転送先で確認する

1 音声ガイダンスにしたがって暗証番号を入力する

~ 、、 を使った3桁の番号と最後に「*」を入力してください。（「暗証番号の設定」52ページ）

2 メッセージを聞く



- ・ 2件以上あるときは連続して再生されます。
- ・ 再生終了後に電話は自動的に切れます。

解除する

1 を押す

ルスロク テソウ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で「OFF」を選び を押す

OFF / ファクス テソウ / ルスロク テソウ

「ウツマツ」と表示され、**留守録転送**が消灯します。

3 を押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

ファクス転送

ファクスが着信すると、本体のメモリーに受信して外出先の指定したファクシミリに転送します。

- 留守録転送（「ルスク テソウ」）と同時に設定することはできません。
- 転送先のファクシミリが通話中のときは、5分おきに3回まで再ダイヤルされます。

■ ファクス転送する

1    を押す

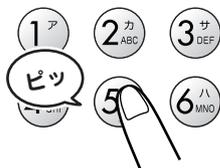
OFF
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2  で「ファクス テソウ」を選び  を押す

ファクス テソウ#: ■
ニューヨーク/カクテイボ' タン

OFF/ファクス テソウ/ルスク テソウ

3 転送先のファクス番号を入力し  を押す



「カツマツ」が表示されます。

4  を押す

 が点灯します。

■ 解除する

1    を押す

ファクス テソウ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2  で「OFF」を選び  を押す

OFF/ファクス テソウ/ルスク テソウ

「カツマツ」と表示され、 が消灯します。

3  を押す

第3章



ファクス

基本	応用
ファクスを送る 58	いろいろな送りかた 61
ファクスだけをすぐに送る (自動送信) 58	電話予約 61
話しをしてから送る (手動送信) 58	タイマー送信 62
ファクスを受ける 59	海外送信 63
自動的に受ける (自動受信) 59	送付書送信 64
電話に出てから受ける (手動受信) 59	コメントを登録する 66
本体のメモリーに、受信したファクスを記憶する (メモリー受信) 60	メモリー送信 66
	一括送信 67
	設定の解除 67
	いろいろな受けかた 68
	親切受信 68
	A4自動縮小受信 69
	ポーリング受信 69

電話
第1章

留守番機能
第2章

ファクス
第3章

コピー
第4章

ナンバーディスプレイ
第5章

活用する
第6章

こんなときには
第7章

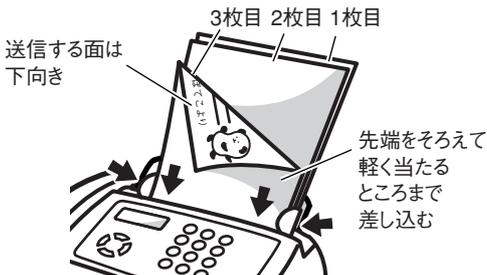
付録
第8章



ファクスだけを すぐに送る(自動送信)

1 原稿をセットし、原稿ガイドを原稿のサイズに合わせる

- ・「原稿のセットのしかた」☞ 15ページ
- ・「原稿について」☞ 110ページ



+ 補足
一度にセットできるのは10枚までです。

2 ダイヤルする、または電話帳から相手を選ぶ

ダイヤル シテクダサイ
コピー オシテクダサイ



画質を調整できます。(「原稿に合わせて画質を調整」☞ 83ページ)

- +** 補足
- 画質は、ファクス送信後に「ヒョウシ ユノモード」に戻ります。設定は記憶されません。
 - 濃度を調整するときは、「濃度の調整」(☞ 83ページ)を参照してください。

3 スタート/コピー を押す

送るのをやめるときは

ファクスを途中で中止したいときは、 を押します。
繰り込まれていない原稿を取り除き、残った原稿をメッセージにしたがって排紙します。

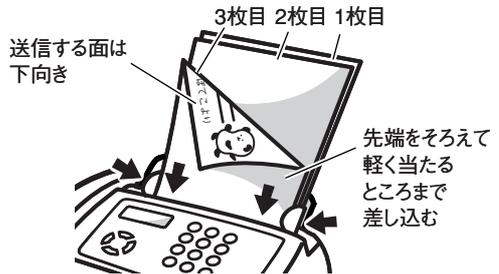


話しをしてから送る (手動送信)

相手と話しをして、ファクスを送ることを伝えてから送ります。

1 原稿をセットし、原稿ガイドを原稿のサイズに合わせる

- ・「原稿のセットのしかた」☞ 15ページ
- ・「原稿について」☞ 110ページ



+ 補足
一度にセットできるのは10枚までです。

2 相手に電話をかける



3 相手側のスタートボタンを押してもらう



4 受話器から「ピーヒョロロ」と音がしたら を押す



5 受話器を戻す



送れなかったときは

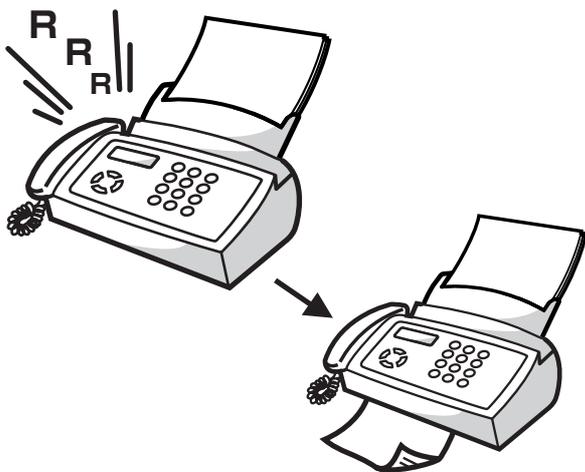
- 「ファクスだけをすぐに送る」の手順でファクスを送信した場合で、相手が通話中などの理由で送信できなかったときは、自動的に5分おきに3回まで「再ダイヤル」を行います。(「再ダイヤル」を停止するときは  を押します。) それでも送信できなかったときは、送信レポートが印刷されます。(「送信レポート」☞ 85ページ) あらかじめ記録紙をセットしておくことをおすすめします。
- 「話しをしてから送る」の手順でファクスを送信したときは、自動再ダイヤルは行われません。同じ相手に再度ダイヤルするときは  を押します。

ファクスをご利用になる頻度によって、受信のしかたを設定することができます。（「電話やファクスの受けかた」
☞ 25ページ）



自動的に受ける （自動受信）

設定した回数の着信音が鳴り終わると、本機が自動的に応答します。このとき、相手がファクスだった場合は、自動的に受信します。



+

- 呼出回数を「4ヶッ」にしているときは自動的に受信しません。（「いろいろな受信のしかた」
☞ 26ページ）
- 記録紙がセットされていないときや、途中でなくなったときには、本体のメモリーに受信します。記録紙セット後に印刷できます。（「本体のメモリーに、受信したファクスを記憶する（メモリー受信）」
☞ 60ページ）



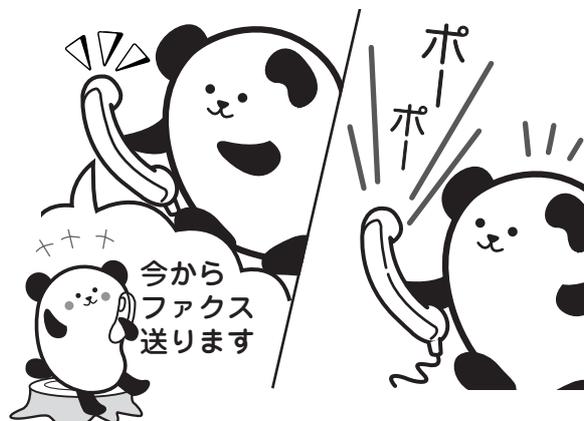
電話に出てから受ける （手動受信）

一度電話に出てからファクスを受信します。

1 電話を受ける



2 相手と話しをしたあと、または「ポー、ポー」スタート/コピーと音がしていたら、を押す



+

- 原稿がセットされているときは取り除いてからスタート/コピー  を押します。
- ファクスを受信すると通話は自動的に切れます。

3 受話器を戻す

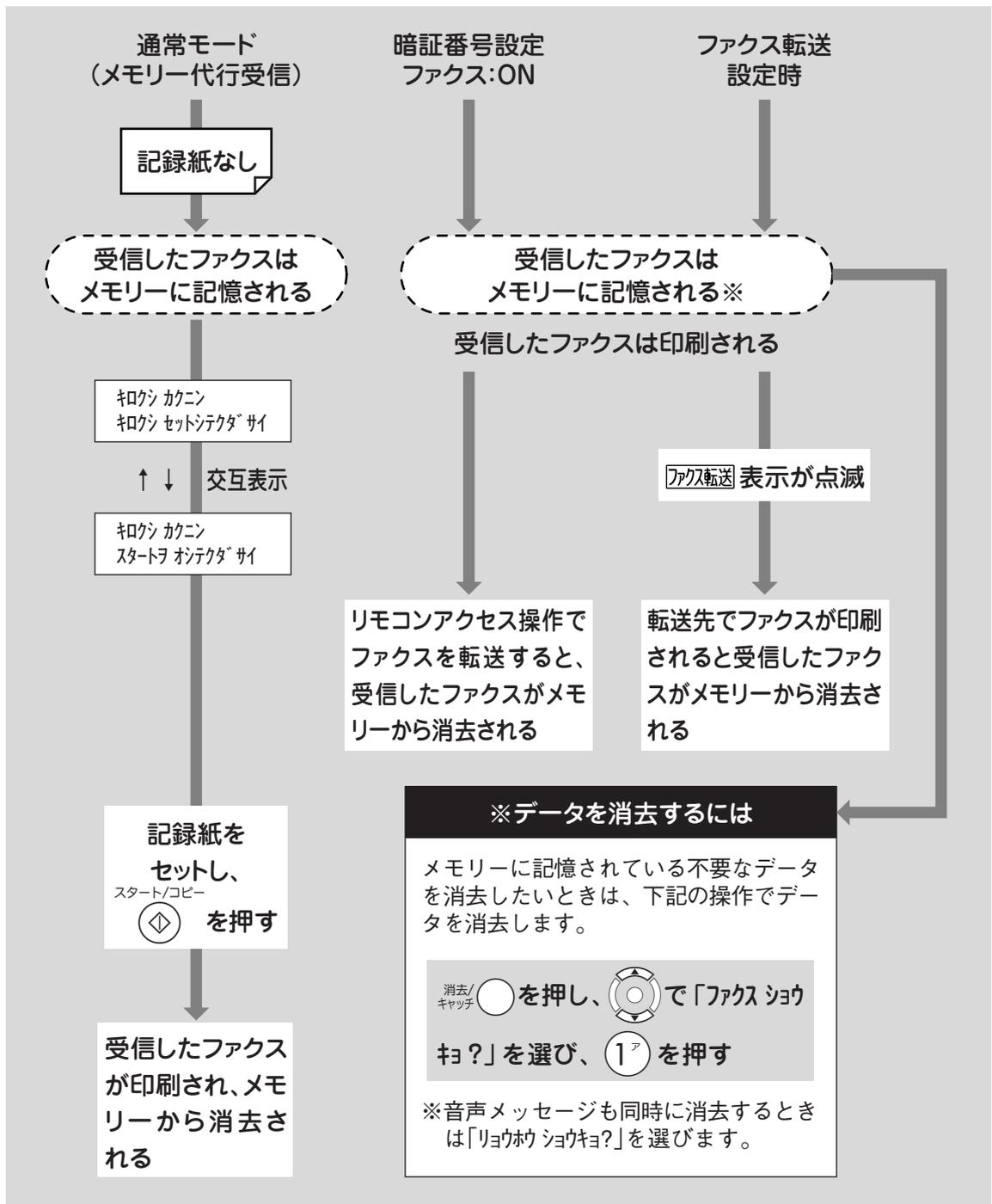




本体のメモリーに、受信したファクスを記憶する（メモリー受信）

本機は、通常（待ち受け時）記録紙をセットした状態で使用しますが、記録紙がなくなったとき、受信したファクスを記憶しておくため、約20枚分（※）のメモリーが備えられています。受信したファクスがメモリーに記憶されるのは次のような場合です。

※A4サイズ700文字程度の標準原稿（※114ページ）を標準的画質（8ドット×3.85本/mm）で蓄積された場合の枚数です。原稿の内容または画質によって蓄積できる枚数が異なります。メモリーを留守録と共用しているため音声メッセージの録音がある場合、メモリー受信の枚数が減少します。



メモリー受信中にメモリーがいっぱいになると、その時点で受信を終了します。

電話予約

ファクス送信後に相手先の着信音を鳴らし、通話できます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

- 相手のファクシミリに電話予約機能がないときはご利用できません。
- この機能は送信後に解除されます。
- 「タイマー送信」を設定すると電話予約は解除されます。
- 「伝言メッセージ」を設定するときは、事前に発信元を登録してください。(発信元データを登録していないときは、「伝言メッセージ」を設定することができません。(「名前とファクス番号を登録する(発信元登録)」☞ 24ページ)

1 原稿を裏向きにセットする

- ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・ 「原稿のセットのしかた」☞ 15ページ
- ・ 「原稿について」☞ 110ページ



ダイヤル シテクダサイ
コピー オシテクダサイ

2 機能確定 3 DEF 7 PQRS を押す

デ'ンフ ヨヤク:OFF
▲ ▼ デ'センタク/カクテイ

3 機能ダイヤルで「ON」を選ぶ

OFF/ON/プリント サンプル

「プリント サンプル」を選択すると伝言メッセージのサンプルを印刷できます。

4 機能確定 を押す

デ'ンゴ'ンメッセージ :OFF
▲ ▼ デ'センタク/カクテイ

5 機能ダイヤルで「ON」を選び機能確定を押す

相手が電話に出ないときは「お電話ください」という伝言メッセージをファクス送信できます。

OFF/ON

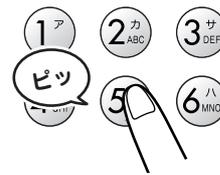
「カツマツ」が表示されます。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

6 機能ダイヤル 2 ABC を押す

- ・ 他の設定をするときは 1^A を押して設定を続けます。
- ・ メモリー送信を使うときは 2^カ を押したあと、ここで設定します。(「メモリー送信」☞ 66ページ)

7 ファクス番号を入力する



8 スタート/コピー 機能ダイヤル を押す

- ・ ダイヤルします。
- ・ ファクスを送信したあと、電話で話します。

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

タイマー送信

指定した時刻にファクスを送信します。

- メモリー送信を使うと3件まで指定できます。(「メモリー送信」☞ 66ページ)
- この機能は送信後に解除されます。
- メモリー送信を設定していないとき(タイマー送信設定のみのとき)は原稿を取らないでください。

1 原稿を裏向きにセットする

- ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・ 「原稿のセットのしかた」☞ 15ページ
- ・ 「原稿について」☞ 110ページ

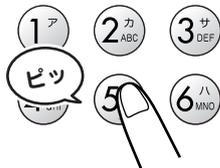


ダイヤル シテクダ サイ
コピー オシテクダ サイ

2 機能確定 3 5 を押す

3 送信する時刻を入力し 機能確定 を押す

送信時刻は24時間制で入力します。



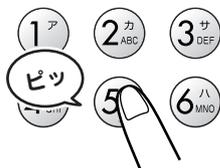
「ウツツマツ」と表示されます。

ホカノ セツテイ?
1. スル 2. シナイ

4 2 を押す

- ・ 他の設定をするときは 1 を押して設定を続けます。
- ・ メモリー送信を使うときは 2 を押したあと、ここで設定します。(「メモリー送信」☞ 66ページ)

5 ファクス番号を入力する



6 スタート/コピー を押す

タイマー ソウジン タイキチュウ

- ・ 指定した時刻になると、ダイヤルして原稿の読み取りが行われます。
(メモリー送信をメニューから選択して設定したあとにタイマー送信を設定したときは、スタート/コピーを押したあと、すぐに読み取りが行われます。)
- ・ タイマー送信を設定したあとも電話を受けたりかけたりできます。ファクスを送信するときはいったんタイマー送信設定を解除してください。(「設定の解除」☞ 67ページ)
- ・ 相手が話し中などで送信できないときは5分ごとに3回まで再ダイヤルします。
- ・ 送信後、送信レポート「ON」のときタイマー通信レポートが印刷されます。(「送信レポート」☞ 85ページ)

海外送信

海外送信時に設定すると通信エラーを少なくできます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

- この機能は送信後に解除されます。

1 原稿を裏向きにセットする

- ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・ 「原稿のセットのしかた」 15ページ
- ・ 「原稿について」 110ページ



ダイヤルシテクダサイ
コピーヲ オシテクダサイ

2 機能確定 3 サ DEF 4 タ GHI を押す

カイガ イソウシン: OFF
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

3 機能確定 を押す

OFF/ON

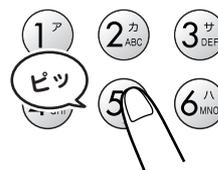
「ケツマツ」が表示されます。

ホカノ セツテイ?
1. スル 2. シナイ

4 2 カ ABC を押す

- ・ 他の設定をするときは (1) を押して設定を続けます。
- ・ メモリー送信を使うときは (2) を押したあと、ここで設定します。(「メモリー送信」 66ページ)

5 ファクス番号を入力する



6 スタート/コピー を押す

ダイヤルします。



国際電話のかけかた（ファクスを送信するときのダイヤルのしかた）はご利用の電話会社にお問い合わせください。

送付書送信

ファクスに送付書を付けて送信することができます。お買い上げ時は、「OFF（いつも付けない）」に設定されています。

- あらかじめ登録しておいた、オリジナルコメントを付けることができます。
- 送付書には相手先名（電話帳を使って送信したときのみ）、こちらの名前、電話番号、ファクス番号、送付ページ数（「コカイミ:ON」に設定しているとき）、コメントが印刷されます。

1 原稿を裏向きにセットする

- ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・ 「原稿のセットのしかた」 15ページ
- ・ 「原稿について」 110ページ



2 機能確定 3 DEF 1 A を押す

コカイノミ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

3 機能確定 で送付書の付けかたを選び 機能確定 を押す

コカイノミ/ON/OFF/プリント サンプル

- ・ 「コカイノミ」: 今回のみ付けるとき/今回のみ付けないとき
- ・ 「ON」: いつも付けるとき
- ・ 「OFF」: いつも付けないとき
- ・ 「プリント サンプル」: 送付書のサンプルを印刷するとき

「ON」を選んだときは、手順4へ進みます。

**「OFF」を選んだときは、手順6へ進みます。
（「ウツツマツタ」と表示されます。）**

「コカイノミ」を選んだときは、手順7または手順12へ進みます。



【送付書】を設定するときは、事前に発信元登録をしてください。発信元登録をしていないときは、【送付書】を設定することができません。（「名前とファクス番号を登録する（発信元登録）」 24ページ）

「ON」: いつも付けるとき

1. コメント ナシ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

4 機能確定 でコメントを選び 機能確定 を押す

1. コメント ナシ / 2. テンノクタサイ /
3. シキウ / 4. シテン / 5. (オリジナルコメント) /
6. (オリジナルコメント)

「ウツツマツタ」と表示されます。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

5 2 ABC を押す

他の設定をするときは「1」を押して続けます。

「OFF」: いつも付けないとき

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

6 2 ABC を押す

他の設定をするときは「1」を押して続けます。

「コンカイノミ」：今回のみ付けるとき

コンカイノミ：ON
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

7  で「コンカイノミ：ON」を選び  を押す

コンカイノミ：ON/コンカイノミ：OFF

1. コメント ナシ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

8  でコメントを選び  を押す

1. コメント ナシ / 2. 標準の大きさ /
3. ショウ / 4. シンテン / 5. (オリジナルコメント) /
6. (オリジナルコメント)

9 送信枚数を入力し  を押す

「ウツツマツ」が表示されます。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

10  を押す

- ・他の設定をするときは  を押して続けます。
- ・メモリー送信を使うときは  を押したあと、ここで指定します。(「メモリー送信」 66ページ)

11 スタート/コピー
ファクス番号を入力し  を押す

「コンカイノミ」：今回のみ付けないとき

コンカイノミ：OFF
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

12  で「コンカイノミ：OFF」を選び  を押す

コンカイノミ：ON/コンカイノミ：OFF

「ウツツマツ」が表示されます。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

13  を押す

- ・他の設定をするときは  を押して続けます。
- ・メモリー送信を使うときは  を押したあと、ここで指定します。(「メモリー送信」 66ページ)

14 スタート/コピー
ファクス番号を入力し  を押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

コメントを登録する

送付書に付けるオリジナルコメントを登録します。

- 登録できるコメントの文字数は27文字までです。

- 1    を押す
- 2  でコメント番号を選び  を押す
- 3 **ダイヤルボタンでコメントを入力し**  **を押す**

5. ■
ニュウリョク/カクテイボタン

「カクマツ」と表示されます。

ホカノ セツテイ?
1. スル 2. シナイ
- 4  を押す
他の設定をするときは  を押して続けます。

メモリー送信

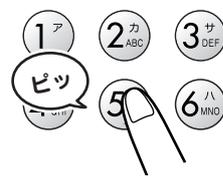
通常のファクス送信と違い、原稿を本体のメモリーに記憶してから送信するため、原稿の読み取りが早く、すぐに原稿を使いたいときなどに便利です。

- 送信後にこの機能は解除されます。

- 1 **原稿を裏向きにセットする**
 - ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
 - ・ 「原稿のセットのしかた」 ☞ 15ページ
 - ・ 「原稿について」 ☞ 110ページ



ダイヤル シテクダサイ
コピーヲ オシテクダサイ
- 2    を押す
- 3 **ファクス番号を入力する**



 - ・ ダイヤルする、または電話帳から相手を選びます。
 - ・ 読み取る画質、濃度を調整できます。
- 4 **スタート/コピー**  **を押す**
 - ・ 原稿の読み取りが行われ、ダイヤルします。
 - ・ 送信できなかったときには、送信レポート「ON」、または「エラー」のときのみ送信レポートが印刷されます。（「送信レポート」 ☞ 85ページ）

一括送信

指定した複数の相手に同じ原稿を送信します。送信先は、グループダイヤル、または電話帳から合わせて最大100箇所まで指定できます。

1 原稿を裏向きにセットする

- ・原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・「原稿のセットのしかた」86 15ページ
- ・「原稿について」86 110ページ



2 3 DEF 6 MNG を押す

電話帳に登録内容がないときは「トウウ ルテ イマシ」と表示されます。

3 でグループダイヤルや電話帳から相手先を選び を押す (これを繰り返して複数の送信先を指定する)

- ・指定された相手先の右上に「*」が表示されます。
- ・送信先を間違えたときは  を押して、送信先を指定し直してください。

4 スタート/コピー を押す

ブ ラサ ーハナコ *
スタートデ ソウシ カイシ

5 スタート/コピー を押す

- ・原稿の読み取りが行われ、ダイヤルします。
- ・送信後、一括送信レポート「ON」のときのみ一括送信レポートが印刷されます。(「一括送信レポート」86 86ページ)

設定の解除

タイマー送信など設定している内容を確認し、解除できます。

1 4 GHI を押す

設定が1件しかないときは手順3へ。

2 で解除したい設定を選び を押す

15:40 03△△00XX
カイジ ヨ 1. スル 2. シナイ

3 を押す

「ケツツマシタ」と表示されます。

4 を押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

親切受信

受話器で受けたときに相手がファクスだった場合、そのまま約7秒待つと自動的にファクスを受信します。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

- 設定を解除後、再度「ON」に設定することもできます。

■ 解除する

1    を押す

シ ン セ ッ シ ュ シ ン : ON
▲ ▼ デ ー セ ン タ ク / カ ク テ イ

2  で「OFF」を選び  を押す

ON / OFF

「ケツマツ」と表示されます。

3  を押す



- ファクスの受信が始まったら受話器を戻してください。
- 本機にファクスが送られてきたとき、自動受信を開始する前に電話を受けると「ポー、ポー」という音が聞こえます。このとき、親切受信を設定していない場合は、 を押さないとファクスを受信することができません。
- 回線の状態により、「ポー、ポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しないときがあります。このようなときは、 を押してファクスを受信してください。
- 親切受信は、電話に出たあと、約40秒間有効です。40秒経過したあとに「ポーポー」という音が聞こえても、自動的にファクスを受信しません。この場合は、電話に出たまま  を押して手動でファクスを受信します。



通話中、または外部からの音が入ったとき突然ファクスに切り替わってしまう場合は、「親切受信」の設定を「OFF」にしてください。この場合は、 を押して手動でファクスを受信します。

A4自動縮小受信

受信した原稿がA4サイズよりも大きいとき、分割されないようにA4サイズに縮小して受信します。お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

- 設定を解除後、再度「ON」に設定することもできます。

■ 解除する

1 を押す

ジド'ウ シュクショウ:ON
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2 で「OFF」を選び を押す

ON/OFF

「カクマツ」が表示されます。

3 を押す



- 原稿の長さが550mmより短いときは、長さに応じて自動縮小して印刷されます。
- 原稿の長さが550mmより長いときは、自動縮小されず複数枚の記録紙に分割して印刷されます。

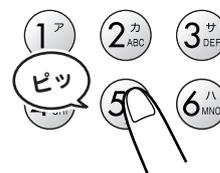
ポーリング受信

ファクス情報サービスなどから情報を受けるとき、こちらから相手のファクシミリを呼び出してファクスを受信します。

- 送信側のファクシミリにポーリング機能がないときには利用できないことがあります。

1 を押す

2 ファクス番号を入力する



3 を押す

スタート/コピー

「カクマツ」が表示後、ダイヤルが始まります。



ファクス情報サービスを利用する

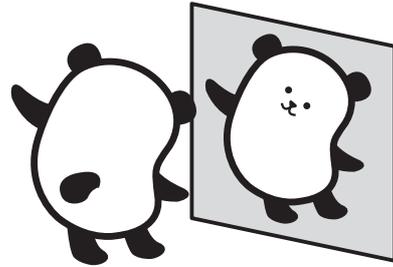
本機では、各種のファクス情報サービスを利用できます。

- ファクス情報サービスにはガイダンス方式（音声聞こえるもの）とポーリング方式（「ピー」と音がするもの）があります。各種サービスに合わせて操作してください。
- ダイヤル回線をお使いのお客様は、サービスセンターに電話をしたあと、 を押してから入力します。
- ダイヤル回線をお使いのお客様は、情報サービスの暗証番号などを電話帳に登録する場合、登録する暗証番号の前に を入力してください。

第4章



コピー



コピーする 71
 こんなコピーができます 71
 コピーする 72

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

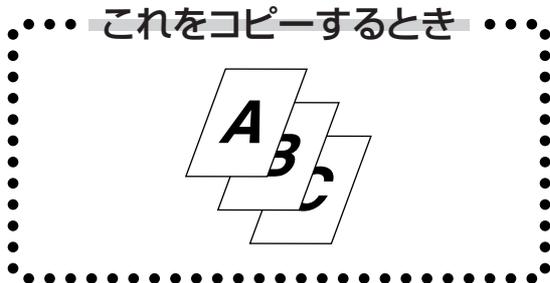
第6章
活用する

第7章
こんなときには

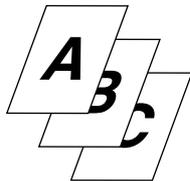
第8章
付録



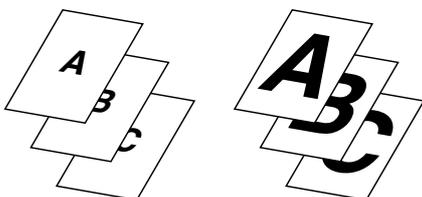
こんなコピーができます



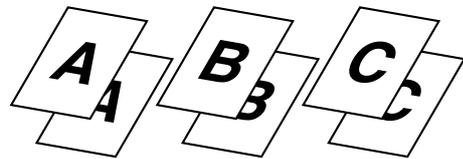
そのままコピー



拡大・縮小コピー

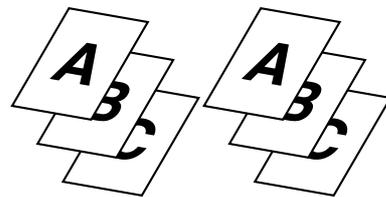


複数コピー



(スタック)

原稿ページの各ページごとにスタック(積み重ね)できます。



(ソート)

原稿ページの順にソート(並べ替え)できます。



コピーする

1 記録紙をセットする

- ・「記録紙をセットする」☞ 14ページ
- ・「記録紙について」☞ 15ページ

2 原稿をセットし、原稿ガイドを原稿のサイズに合わせる

- ・「原稿のセットのしかた」☞ 15ページ
- ・「原稿について」☞ 110ページ



一度にセットできる原稿は10枚までです。



ダ イヤル シテクダ サイ
コピ ーヲ オンテクダ サイ



画質を調整できます。「原稿に合わせて画質を調整」☞ 83ページ



- コピーのときは、「ヒョウク ユノト」 「ファイノト」 に設定しても「S.ファイノト」でコピーされます。
- 複数コピーのときは、「ヒョウク ユノト」 に設定しても「ファイノト」でコピーされます。
- 濃度を調整するときは、「濃度の調整」(☞ 83ページ) を参照してください。

3 スタート/コピー を押す



拡大・縮小コピーや複数コピーなどをしない場合は、ここでもう一度  を押すと、そのままコピーが開始されます。

4 コピーする枚数と複数コピーの設定をする

● コピーする枚数

 ~  で入力し  を押します。

● 複数コピー

2枚以上の原稿を複数(2部以上)コピーするとき、ページごとにコピー(スタック)するか、原稿のページ順にコピー(ソート)するか選べます。

 で選び  を押します。

5 拡大・縮小率を設定する

 で選びます。

ジドウ、100%、120%、125%、150%、50%、75%、87%、93%

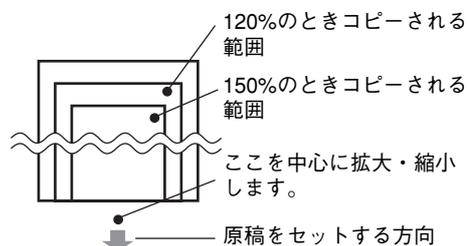
6 スタート/コピー を押す



- コピーが始まります。複数コピーにしているときは原稿を読み取ったあとにコピーが開始されます。
- 途中で中止するときは  を押します。



- 拡大・縮小は原稿を差し込んだ辺(へん)の中央を基準に行います。
- 拡大したときは画像の一部が欠けることがあります。



こんなときは

1枚目の原稿を読み取っているときに「メモリがナカリマシ/テシ ヲ オテクダ サイ」と表示されたときは  を押してコピーを中止し、不要なメモリーを削除します。(「本体のメモリーに、受信したファクスを記憶する(メモリー受信)」☞ 60ページ)
すでに1枚以上原稿を読み取っているときは、読み取ったページまでコピーできます。続けるときは  を押してください。

第5章



ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する.....	74
ナンバー・ディスプレイとは.....	74
ナンバー・ディスプレイを設定する.....	75
相手によって着信音を変える [着信鳴り分け].....	76
迷惑電話を防止する [迷惑電話].....	77
番号非通知の電話を拒否する [非通知着信拒否].....	77
公衆電話からの着信を拒否する [公衆電話拒否].....	78
着信拒否モニターを設定する [着信拒否モニター].....	78
キャッチホン・ディスプレイを利用する.....	79
着信履歴を利用する.....	80

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファックス

第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

ナンバー・ディスプレイとは

NTTが行っているサービスで、電話がかかってきたときに相手の電話番号をディスプレイに表示します。サービスの詳細についてはNTT（116：無料）にお問い合わせください。



- 本機の設定だけでは、「ナンバー・ディスプレイ」は利用できません。**NTTとのご契約が必要です。（有料）**同時に利用できないサービスについては、NTTにお問い合わせください。
- ISDN回線を利用されているときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタが必要になります。
- 構内交換機（PBX）に接続しているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検出器などが接続されている場合は、誤動作することがあります。



■電話番号表示機能

電話がかかってくると、相手の電話番号がディスプレイに表示されます。



■名前表示機能

電話帳に登録してある相手から電話がかかってくると、相手の名前がディスプレイに表示されます。



■着信鳴り分け機能

電話番号ごとに着信音を指定できます。
着信音は、次の中から指定して登録します。

- ・ 記憶されているベル音（4種類）
- ・ 固定メロディ（30曲）



■迷惑電話防止機能

迷惑電話などの受けたくない電話を、着信音が鳴らないようにすることができます。

■非通知着信拒否／公衆電話拒否機能

相手の電話番号が非通知、または公衆電話の場合、着信を拒否し、お断りメッセージを流します。

※ ISDN回線でご利用のターミナルアダプタによっては、着信を拒否できない場合があります。



■着信履歴機能

電話がかかってくると、相手の電話番号を記録します。
記録した電話番号は次のように活用できます。

- ・ ディスプレイに表示する
- ・ 「着信履歴」として印刷する
- ・ 電話帳に登録する
- ・ 記録した電話番号に電話をかける

着信履歴は30件まで記録できます。31件以上になると、古い順に消去されます。

ナンバー・ディスプレイを設定する

NTTとのご契約後、ナンバー・ディスプレイを利用するときは「アリ」に、利用しないとき、または利用を一時的に中止するときは「ナシ」に設定します。「アリ」に設定しているときは、「着信鳴り分け」「迷惑電話防止」「着信拒否」「着信拒否モニター」などが設定できます。

お買い上げ時は、ナンバー・ディスプレイ「アリ」に設定されています。

■ 設定する

1    を押す

ナンバー・ディスプレイ:アリ
▲ ▼ デセンタク/カクテイ

2  でナンバー・ディスプレイの設定を選び  を押す

アリ/ナシ

- ・「アリ」：ナンバー・ディスプレイが使用できます。(別途、NTT とのご契約が必要です。)
- ・「ナシ」：ナンバー・ディスプレイが使用できなくなります。
- ・「ウツクマツタ」と表示されます。

3  を押す

メモ

- 「ナシ」に設定しているときは、「着信鳴り分け」「着信拒否」「着信拒否モニター」などのメニューは表示されません。
- 「186」または「184」などを付けて電話帳に登録するときは、同一市内であっても必ず市外局番を付けて電話番号を登録してください。市外局番を付けずに登録すると、着信時に相手の名前が表示されなかったり、着信鳴り分けができなくなります。
例) ○ 186 XXX XXX XXXX
(市外局番) (市内局番) (相手先番号)
× 186 XXX XXXX
(市内局番) (相手先番号)

■ 電話がかかってきたときは

電話がかかってくると、相手の名前や電話番号を表示します。

1 着信音が鳴り、ディスプレイに相手の名前が表示される

電話帳に名前を登録していないときは、電話番号が表示されます。

ブラザーハナコ

● その他の表示

- ・ **ヒツチ** (非通知)
相手が電話番号非通知契約のとき、電話番号の先頭に「184」を付けて電話をかけてきたとき
- ・ **コウシヤケワシヨウ** (公衆電話)
公衆電話からかけてきたとき
- ・ **ヒョウシヤケワシヨウ** (表示圏外)
相手がサービス対象地域外から電話をかけてきたとき、サービス未実施のCATV電話サービスからかけてきたとき
- ・ **161 (Fネット)**
Fネットでファクスを受信したとき

注意 ナンバー・ディスプレイをご契約いただいている場合は、必ずナンバー・ディスプレイ「アリ」に設定してください。ナンバー・ディスプレイ「ナシ」に設定すると、電話に出ても、すぐに電話が切れてしまう場合があります。

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

相手によって着信音を変える [着信鳴り分け]

ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしているときは、誰から電話がかかってきたかがわかるように電話帳に登録した電話番号ごとに着信音を指定することができます。また、ファクスの場合は着信音を鳴らさずに受信することができます。

■ 設定する

1  **9**  **2**  を押す

▲ ▼ テ センタク
カクテイヲ オシテクダサイ

電話帳に登録内容がないときは「トウウ サレ イマセ」と表示されます。

2  で着信音を設定したい電話番号を選び  を押す

チャクシンサキ:ナリワケ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

3  で着信先を選び  を押す

ナリワケ/ファクス/メイワケテイ

- ・「ナリワケ」: 着信音が鳴ります。
- ・「ファクス」: 着信音が鳴らず、自動的にファクスを受信します。
- ・「メイワケテイ」: 着信音が鳴りません。(「迷惑電話を防止する [迷惑電話]」[77ページ](#))

ベル1
▲ ▼ テ ジャンルセンタクハ

4  で着信音のジャンルを選び  を押す

ジャンルについて (「メロディー一覧」[32ページ](#))

ベル/キツ・イベント/イヤシクラシック/
ゲンキガデルクラシック

5  で着信音を選び  を押す

着信音について (「メロディー一覧」[32ページ](#))

ベル1~4/メロディ1~30(曲名)

「ウツマツ」が表示されます。

6  を押す



電話帳に登録していて、着信鳴り分けを設定していない相手から電話がかかってきた場合は、「着信音の設定」([31ページ](#))で設定したベル音(メロディ)が鳴ります。

迷惑電話を防止する [迷惑電話]

ナンバー・ディスプレイの設定を「ア」にしているときは、迷惑電話などの受けたくない電話やファクスの受信を、着信音が鳴らないように設定することができます。

■ 設定する

1 **9** **2** を押す

▲ ▼ テ センタク
カクテイヲ オンテクダ サイ

電話帳に登録内容がないときは「トウウチ ヌテ イマシ」と表示されます。

2 で着信音を鳴らしたくない電話番号を選び を押す

チャクシンサキ:ナリワケ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

3 で「メイワクテイ」を選び を押す

ナリワケ/ファクス/メイワクテイ

「ウツツマツ」と表示されます。

4 を押す

メモ

- 呼出し中、相手の電話には通常の呼出音が聞こえます。
- 着信音は鳴りませんが、ディスプレイには、相手の名前または電話番号が表示されます。

番号非通知の電話を拒否する [非通知着信拒否]

ナンバー・ディスプレイの設定を「ア」にしているときは、相手が電話番号非通知でかけてきている場合、着信を拒否してお断りメッセージで対応します。お買い上げ時は、「ナ」に設定されています。

■ 設定する

1 **9** **3** を押す

ヒツウチ チャクシンキョヒ:ナシ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で「ア」を選び を押す

ア/ナ

・「ア」：番号非通知の電話は着信を拒否します。
 ・「ナ」：番号非通知の電話も着信します。
 ・「ウツツマツ」と表示されます。

3 を押す

■ 電話がかかってきたときは

電話がかかってくると、本機の着信音を鳴らさずに電話を受け、「恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けて電話番号を通知しておかけ直してください。」というメッセージを3回再生したあと、自動的に電話を切ります。
 ※着信拒否メッセージは、本機のスピーカーから聞くことができます。（「着信拒否モニターを設定する [着信拒否モニター]」参照 78ページ）



■ ファクスのときは

ファクスが送られてくると、ファクスの信号を受信したとき、自動的に電話を切ります。ファクスは受信しません。

公衆電話からの着信を拒否する【公衆電話拒否】

ナンバー・ディスプレイの設定を「㍿」にしているときは、相手が公衆電話からかけてきている場合、着信を拒否してお断りメッセージで対応します。お買い上げ時は、「㍿」に設定されています。

■ 設定する

1    を押す

コウシュウデ' ンワキョヒ: ナシ
▲ ▼ デ' センタク/カクテイ

2  で「㍿」を選び  を押す

㍿/㍿

- ・「㍿」: 公衆電話からの着信を拒否します。
- ・「㍿」: 公衆電話からも着信します。
- ・「ウツツマツ」 と表示されます。

3  を押す

■ 電話がかかってきたときは

電話がかかってくると、本機の着信音を鳴らさずに電話を受け、「公衆電話からおかけになった電話は、都合によりお受けできません。」というメッセージを3回再生したあと、自動的に電話を切ります。

※着信拒否メッセージは、本機のスピーカーから聞くことができます。下記の「着信拒否モニター」を参照してください。



コウシュウデ' ンワ

■ ファクスのときは

ファクスが送られてくると、ファクスの信号を受信したとき、自動的に電話を切ります。ファクスは受信しません。

着信拒否モニターを設定する【着信拒否モニター】

ナンバー・ディスプレイの設定を「㍿」にしているときは、着信拒否モニターを「ON」に設定すると、非通知着信拒否または公衆電話拒否のときの着信拒否メッセージと相手のかたの声を本機のスピーカーから聞くことができます。お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

※スピーカーから着信拒否メッセージが聞こえている間に受話器をとると、電話に出ることができます。

■ 設定する

1    を押す

チャクシンキョヒモニター: OFF
▲ ▼ デ' センタク/カクテイ

2  で「ON」を選び  を押す

ON/OFF

- ・「ON」: 着信を拒否するメッセージが本機のスピーカーから聞こえます。
- ・「OFF」: 着信を拒否するメッセージは聞こえません。
- ・「ウツツマツ」 と表示されます。

3  を押す

キャッチホン・ディスプレイを利用する

キャッチホン・ディスプレイはNTTが行っているサービスで、外線通話中にかかってきた相手の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。サービスの詳細についてはNTT（116：無料）にお問い合わせください。お買い上げ時は、キャッチホン・ディスプレイ「ナ」に設定されています。



- 本機の設定だけでは、ディスプレイに相手の電話番号は表示されません。「キャッチホン・ディスプレイ」をご利用いただくためには、「キャッチホン」または「キャッチホンⅡ」（「キャッチホンを利用する」 43ページ）と「ナンバー・ディスプレイ」（「ナンバー・ディスプレイを利用する」 74ページ）をご契約した上で、**別途NTTとのご契約が必要です。（有料）**
同時に利用できないサービスについては、NTTにお問い合わせください。
- ISDN回線を利用されているときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタが必要になります。
- 構内交換機（PBX）に接続しているときは、ナンバー・ディスプレイが正常に動作しません。
- ブランチ接続（並列接続）をしているときは、キャッチホン・ディスプレイが正常に動作しません。
- 電話回線にガス検出器などが接続されている場合は、誤動作することがあります。
- スピーカーホン通話中、キャッチホン・ディスプレイはご利用できません。

■ 設定する

1

9 **6** を押す

キャッチデ ィスプ レイ: ナシ
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2



でキャッチホン・ディスプレイの設定を選び を押す

アリ/ナシ

- ・「アリ」: キャッチホン・ディスプレイが使用できます。
- ・「ナシ」: キャッチホン・ディスプレイが使用できなくなります。
- ・「ウケマツ」 と表示されます。

3

停止

を押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファックス

第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

着信履歴を利用する

着信履歴を利用して電話をかけることができます。また、電話帳（「■登録する」 39 ページ）に登録したり、着信履歴（最新の30件）を印刷することができます。

- ナンバー・ディスプレイのご契約をしていないとき、または着信履歴がないときは「ナンバー・ディスプレイ / チャットリカ アリマセ」と表示されます。
- 操作を中止するには  を押します。

履歴を見る

- 1  を押す
着信履歴
- 2  で着信履歴を確認する
停止  を押すと、元の表示に戻ります。

▲ ▼ デ センタ
スタート オシテクダ サイ

電話する

- 1  を押す
着信履歴
 - 2  で電話をかけたい相手を選ぶ
 - 3 受話器をとって  を押す
スタート/コピー
- 電話がかかります。

履歴を削除する

- 1  を押す
着信履歴
- 2  で削除したい着信履歴を選び  を押す
消去/キャッチ
- 3  を押す
- 4  を押す
停止

ショウキョシマスカ?
1. ショウキョ 2. チュウシ

履歴を全削除する

- 1    を押す
機能確定 9ラ WXYZ 8ヤ TUV
- 2  を押す
着信履歴データが削除され、「ウツマシ」と表示されます。
- 3  を押す
停止

スベテ ショウキョ シマスカ?
1. ショウキョ 2. チュウシ

履歴を印刷する

- 1 記録紙をセットする
- 2    を押す
機能確定 9ラ WXYZ 7マ PQRS
- 3  を押す
スタート/コピー
- 4  を押す
停止



ナンバー・ディスプレイの設定を「カ」にしているときは、「履歴を全削除する」の操作をすることはできません。（「ナンバー・ディスプレイを設定する」 75ページ）

第6章



電話
第1章

留守番機能
第2章

ファックス
第3章

コピー
第4章

ナンバーディスプレイ
第5章

活用する
第6章

こんなときには
第7章

付録
第8章

活用する

モーニングメロディを設定する	82
モーニングメロディ	82
原稿に合わせて調整する	83
濃度の調整	83
原稿に合わせて画質を調整	83
レポート、リストを印刷する	84
通信管理レポート	84
送信レポート	85
電話帳リスト	85
設定内容リスト	85
メモリー使用状況リスト	85
ご注文シート	86
一括送信レポート	86
機能案内リスト	86
ディスプレイの表示を調整する	87
待ち受け画面の明るさを調整する	87
他のサービスを利用する	88
トーン信号によるサービスを利用する	88

モーニングメロディ

決まった時刻に指定したメロディを鳴らします。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

■ 設定する

1    を押す

セッテイ: OFF
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2  で「ON」を選び  を押す

 が点灯します。

OFF/ON

3 メロディを鳴らす時刻を指定し  を押す

時間は24時間制で入力します。

4  でジャンルを選び  を押す

ジャンルについて (「メロディー一覧」☞ 32ページ)

ハル/セツ・イベント/
イヤシクラシック/ゲンガデルクラシック

5  でメロディを選び  を押す

メロディについて (「メロディー一覧」☞ 32ページ)

ハル1/メロディ1~30(曲名)

6  で音量を選び  を押す

ショウ■■■ ダイ
◀ ▶ デ センタク/カクテイ

- ・音量は4段階の調整ができます。
- ・「ウツウツ」が表示されます。

7  を押す

設定した時刻が待ち受け画面に表示されます。

■ 解除する

1    を押す

セッテイ: ON
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2  で「OFF」を選び  を押す

- ・「ウツウツ」が表示されます。
- ・ が消灯します。

3  を押す



- 指定した時刻になるとメロディが約3分間鳴ります。途中で中止するときは  を押します。
- モーニングメロディの指定時刻に電話、通信、設定などをしているときは操作が終了してからメロディが鳴ります。
- 電源コードを抜いたり停電になったあと数時間経過すると、モーニングメロディの設定は「OFF」になります。もう一度設定し直してください。



モーニングメロディは、受話器を置いた状態で設定してください。(受話器を上げていると設定できません。)

ファクス送信やコピーするときの画質や濃度を調整します。

濃度の調整

ファクス送信、コピーの濃度を設定します。
お買い上げ時は、「フツ」に設定されています。

- ファクス送信、またはコピー終了後も設定は保持されません。

1 機能確定 3 DEF 3 DEF を押す

ゲンコウ ノド : フツ
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2 で原稿濃度を選ぶ

コク/フツ/ウス

3 機能確定 を押す

「ウツマツ」 と表示されます。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

4 カ ABC を押す

他の設定をするときは(1)を押して続けます。

原稿に合わせて画質を調整

原稿の文字の大きさや種類によって読み取る画質を選択します。

お買い上げ時は、「ヒョウゴ ユンモード」に設定されています。

- ファクス送信、またはコピー終了後は元の設定に戻ります。
- コピーのときは、「ヒョウゴ ユンモード」「ファインモード」に設定しても「S. ファインモード」でコピーされます。
- 複数コピーのときは、「ヒョウゴ ユンモード」に設定しても「ファインモード」でコピーされます。

1 原稿を裏向きにセットする

- ・ 原稿ガイドを原稿のサイズに合わせます。
- ・ 「原稿のセットのしかた」 15ページ
- ・ 「原稿について」 110ページ



ダイヤル シテクダ サイ
コピー オシテクダ サイ

2 画質 で画質を選ぶ

読み取る細かさを選択します。

ヒョウゴ ユンモード / ファインモード /
S. ファインモード / ショウモード

画質を選ぶ目安は次の通りです。

- ・ 「ヒョウゴ ユンモード」: 大きくはっきりと見える文字
- ・ 「ファインモード」: 雑誌のように小さい文字
- ・ 「S. ファインモード」: 新聞のように細かい文字
- ・ 「ショウモード」: 写真やカラーの原稿

送受信の結果や設定の内容などを印刷して確認できます。

通信管理レポート

最近送受信した30件分の通信結果を印刷します。
お買い上げ時は、「レポートシリアル」に設定されています。

■ すぐに印刷するとき (プリントリスト)

- 1 を押す

プリント リスト
 ▲ ▼ デ センタク/カクテイ
- 2 で「プリント リスト」を選び を押す

プリント リスト/シリアル カカク
- 3 記録紙をセットし を押す

- 4 を押す

■ 出力間隔を設定するとき (シリアル カカク)

- 1 を押す

プリント リスト
 ▲ ▼ デ センタク/カクテイ
- 2 で「シリアル カカク」を選び を押す

プリント リスト/シリアル カカク
- 3 で設定したい出力間隔を選び を押す

6/12/24 ジカゴト、2/7 カゴト、
 30 ケゴト/レポートシリアル

- ・「30 ケゴト」を設定すると、30件蓄積されるごとに最近送受信した通信結果を印刷します。
- ・「レポートシリアル」を設定すると、通信管理レポートを印刷しません。

「7 カゴト (一週間ごと)」を選んだときは、手順4へ進みます。
 「6/12/24 ジカゴト、2 カゴト」を選んだときは、手順7へ進みます。
 「30 ケゴト、レポートシリアル」を選んだときは、手順9へ進みます。(「ウツマツ」が表示されます。)

一週間ごとに印刷するとき

- 4 で曜日を選び を押す
- 5 開始時刻を指定し を押す
 - ・ 時間は24時間制で入力します。
 - ・ 「ウツマツ」と表示されます。
- 6 を押す
 設定を終了します。

6/12/24時間ごと、2日ごとに印刷するとき

- 7 開始時刻を指定し を押す
 - ・ 時間は24時間制で入力します。
 - ・ 「ウツマツ」と表示されます。
- 8 を押す
 設定を終了します。

それ以外の設定のとき

- 9 を押す
 設定を終了します。

送信レポート

送信レポートの設定をします。
お買い上げ時は、「エラーミ」に設定されています。

1 を押す

ソウシン レポ ート:エラーノミ
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2 で送信レポートの設定を選び を押す

ON/エラーミ/OFF

- ・「ON」：常に結果レポートを印刷します。
- ・「エラーミ」：送信エラーがあるときだけ結果レポートを印刷します。
- ・「OFF」：結果レポートを印刷しません。
- ・「カクツマツタ」と表示されます。

3 を押す

電話帳リスト

電話帳に登録された内容を印刷します。

1 記録紙をセットする



2 を押す

スタート/コピー
 を押す

4 を押す

設定内容リスト

現在設定されている内容を印刷します。

1 記録紙をセットする



2 を押す

スタート/コピー
 を押す

4 を押す

メモリー使用状況リスト

本体のメモリー使用状況を印刷します。

1 記録紙をセットする



2 を押す

スタート/コピー
 を押す

4 を押す

ご注文シート

リボンカートリッジなどの消耗品をファクスでご注文いただくためのオーダーシート（「ご注文シート」P.116ページ）を印刷します。

1 記録紙をセットする



2 機能確定 6^ハMNO 6^ハMNO を押す

スタート/コピー
◀▶ を押す

4 停止 停止 を押す

一括送信レポート

一括送信したときの結果レポートを、どのように印刷するか設定します。
お買い上げ時は、「ON」に設定されています。

1 機能確定 6^ハMNO 7^マPQRS を押す

イックツ レポ ート: ON
▲ ▼ デ センタク/カクテイ

2 出力のしかたを選ぶ

ON/エラー

- ・「ON」: 常に結果レポートを印刷します。
- ・「エラー」: 通信エラーがあるときだけレポートを印刷します。

3 機能確定 を押す

「ウツツマツ」と表示されます。

4 停止 停止 を押す

機能案内リスト

機能の解説や、文字入力表を印刷します。

1 記録紙をセットする



2 機能確定 を押し、2秒以内に スタート/コピー ▶◀ を押す

キノウアンナイ リストハ
スタートヲ オシテ インサツ

待ち受け画面の明るさを調整する

待ち受け画面中の表示の明るさを設定します。

お買い上げ時は、「2」に設定されています。4段階の設定ができます。

1  1^ア 5^ナ_{JKL} を押す

アカルサ：2
▲ ▼ テ センタク/カクテイ

2  で待ち受け画面の表示の明るさを
選び  を押す

OFF/1/2/3

- ・「OFF」に設定すると、待ち受け画面になった約7秒後にディスプレイが消灯します。
- ・「カツマツ」が表示されます。

3  を押す

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

トーン信号によるサービスを利用する

本機では、トーン（プッシュ）信号による各種サービス（銀行 ANSWER、クレジット通話サービス、ポケットサービス、照会案内サービス案内、ホームテレホンサービスにおけるテレコントロール、留守番電話におけるリモート操作など）を利用することができます。

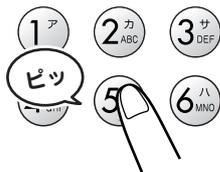
具体的なサービスの詳細については各種サービスの提供先にお問い合わせください。

■ プッシュ回線するとき

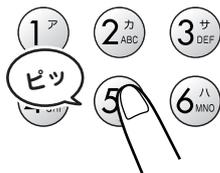
- 1 受話器をとる



- 2 各種サービスの電話番号をダイヤルする



- 3 サービスの指示にしたがってダイヤルボタンを押す

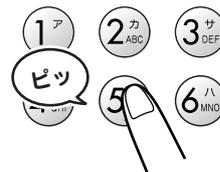


■ ダイヤル回線するとき

- 1 受話器をとる

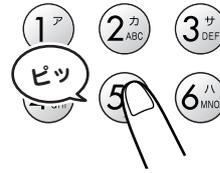


- 2 各種サービスの電話番号をダイヤルする



- 3 トーン  を押す

- 4 サービスの指示にしたがってダイヤルボタンを押す



第7章



こんなときには

お手入れのしかた.....	90
本機を清掃する.....	90
原稿読取部を清掃する.....	90
記録部を清掃する.....	91
紙がつまったら.....	92
原稿がつまったら.....	92
記録紙がつまったら.....	93
リボンが少なくなったら.....	94
リボンを交換する.....	94
リボンカートリッジを交換する.....	96
エラーメッセージが表示されたら.....	98
故障かな?と思ったら.....	100
特別設定について.....	104
特別回線対応.....	104
特別音質対応.....	105
安心通信モード.....	105

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

本機を清掃する

- 本体は乾いた布で軽く拭いてください。



原稿読取部を清掃する

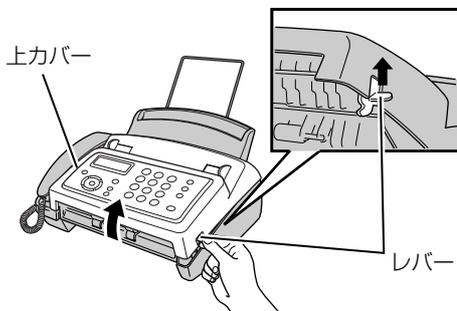
読取部が汚れていると、ファクス送信時やコピー時の画質が悪くなります。きれいな画質を保つために、こまめに読取部を清掃してください。



ベンジン、シンナーなどの有機溶剤やアルコールを使用したり、それらを染み込ませた布などで拭いたりしないでください。

1 記録紙を取り除き、上カバーを開ける

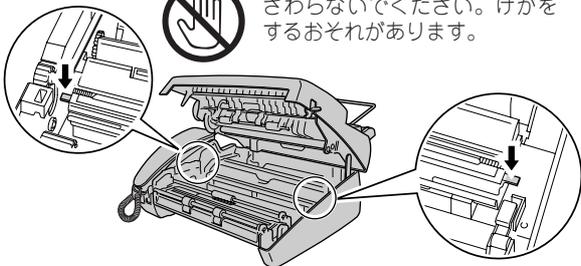
右側のレバーを持って矢印の方向へ上カバーを持ち上げます。



警告

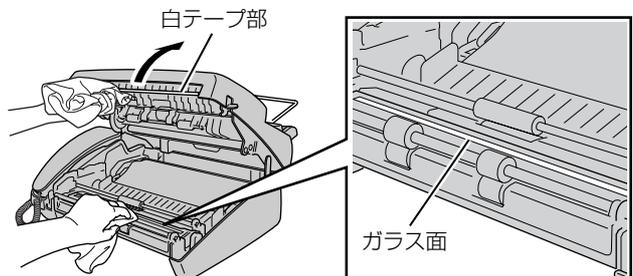


さわらないでください。けがをするおそれがあります。



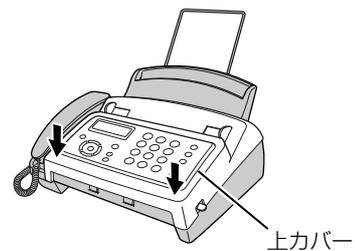
2 白テープ部とガラス面を拭く

水を含ませて硬く絞った柔らかい布で拭きます。



3 上カバーを閉めて **2** を押す

- ・上カバーの両端を押して確実に閉めます。
- ・正しく閉められると、ディスプレイに「リホソコカツマツカ? 1. M 2. I E」と表示されます。



4 記録紙をセットし直す

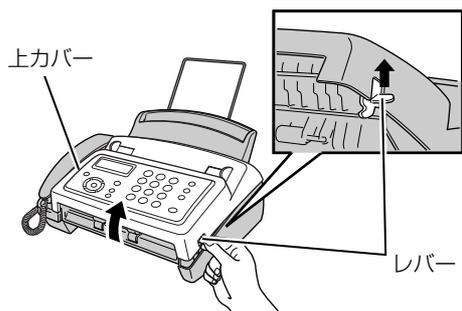
「記録紙をセットする」 14ページ

記録部を清掃する

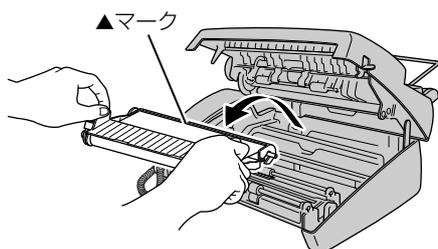
記録部が汚れていると、本機から出力された用紙にたて縞が入ることがあります。きれいな画質を保つために、こまめに記録部を清掃してください。

1 記録紙を取り除き、上カバーを開ける

右側のレバーを持って矢印の方向へ上カバーを持ち上げます。

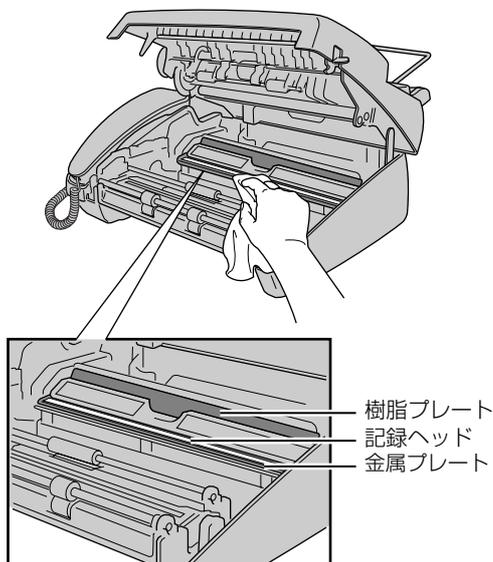


2 リボンカートリッジを取り外す



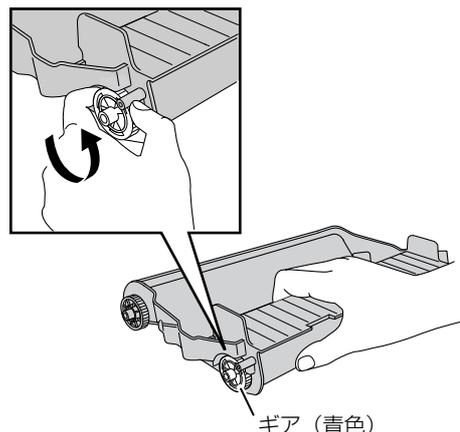
3 記録ヘッドと金属プレートまたは樹脂プレートを拭く

- ・ アルコールなどを浸した柔らかい布で拭きます。
- ・ 無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーなどを使用してください。

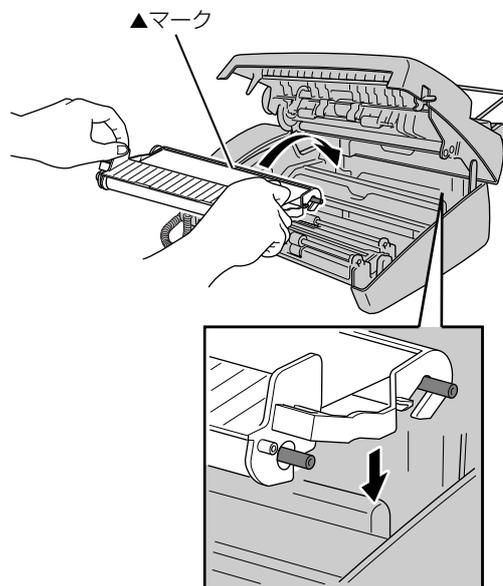


4 リボンのたるみを取る

青色のギアを矢印方向にゆっくり回してたるみを取ります。



5 リボンカートリッジを本体にセットする



6 上カバーを閉めて を押す

- ・ 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
- ・ 正しく閉められると、ディスプレイに「リボンがOKですか? 1. M 2. YI」と表示されます。

7 記録紙をセットし直す

「記録紙をセットする」 14ページ

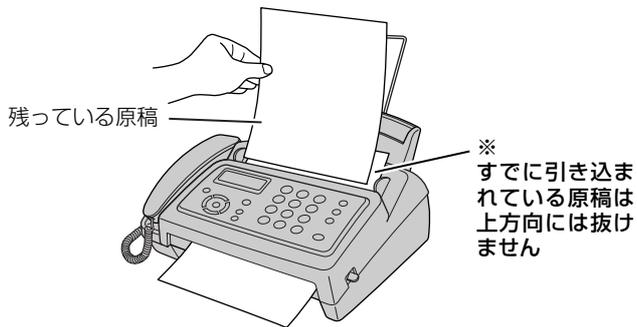
原稿や記録紙が詰まると、ブザーが鳴ってディスプレイに次のメッセージが表示されます。

- ・ 原稿が詰まったとき「ケソウ カンケソウ トツタガサイ」 ⇔ 「ケソウ カン テイヨオトタガサイ」
「ケソウ カン カバ→アケタガサイ」 ⇔ 「ケソウ テマニヒキダシクダサイ」
- ・ 記録紙が詰まったとき「キョウ カン カバ→アケタガサイ」 ⇔ 「キョウ カン キョウソウ トツタガサイ」

原稿が詰まったときは

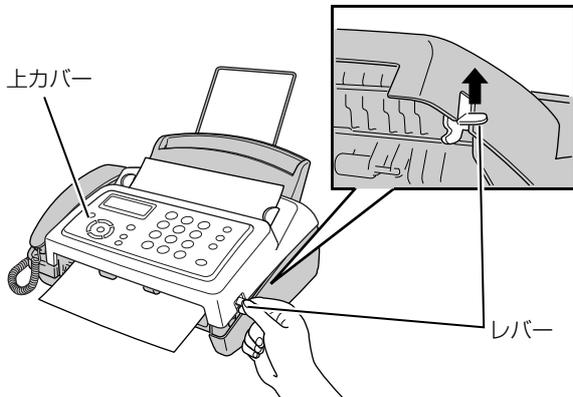
1 残っている原稿を取る

すでに引き込まれている原稿は、無理に抜かないでください。

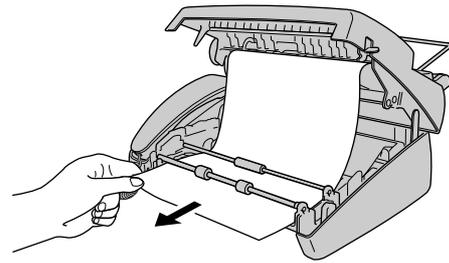


2 上カバーを開ける

右側のレバーを持って矢印の方向へ持ち上げます。

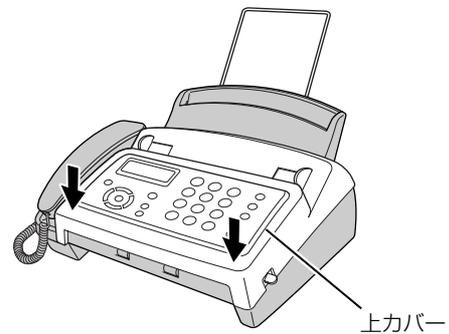


3 つまっている原稿を手前に引いて取り除く



4 上カバーを閉めて **2** を押す

- ・ 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
- ・ 正しく閉められると、ディスプレイに「リソウ コウツマツカ? 1. M 2. I E」と表示されます。



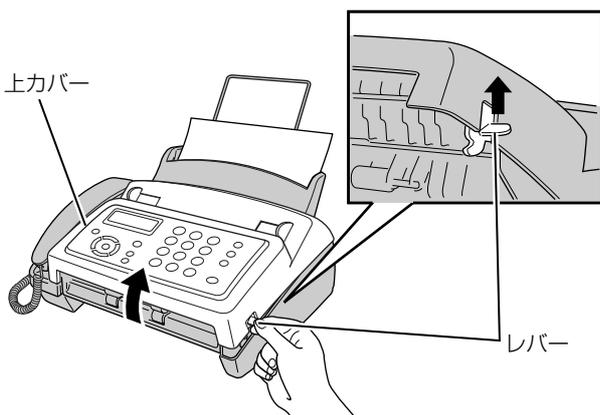
記録紙が詰まったときは

1 記録紙トレイに残っている記録紙を取る



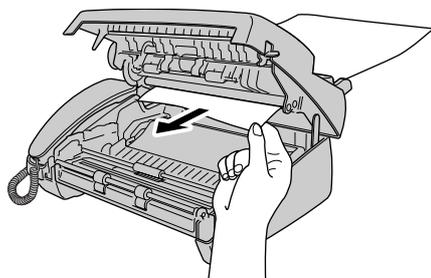
2 上カバーを開ける

右側のレバーを持って矢印の方向へ持ち上げます。

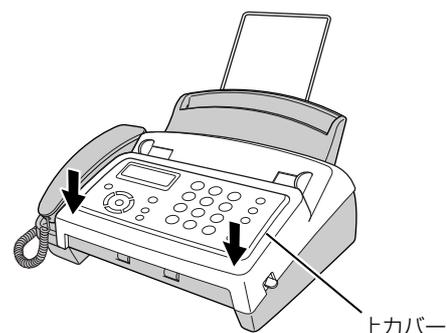


3 つまった記録紙を矢印の方向に引いて取り除く

カバー内に破れた記録紙などが残っていないことを確認してください。

4 上カバーを閉めて 2 カ_{ABC}を押す

- ・ 上カバーの両端を押して確実に閉めます。
- ・ 正しく閉められると、ディスプレイに「リホン
カガツマツカ？ 1. M 2. Y E」と表示されます。



5 記録紙をセットし直す

「記録紙をセットする」 14ページ

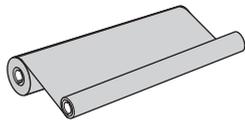
第1章
電話第2章
留守番機能第3章
ファックス第4章
コピー第5章
ナンバーディスプレイ第6章
活用する第7章
こんなときには第8章
付録

リボンが少なくなったら

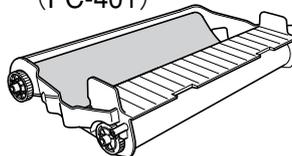
リボンが完全なくなると、ディスプレイに「リボン カートリッジが空です」「リボンが少なくなりました」と表示されますので、すみやかにリボン、またはリボンカートリッジを交換してください。「つめ替え用リボン」、または「リボンカートリッジ」では、約144枚の印刷が可能です。（「消耗品などのご注文について」P.115ページ）

〈リボン交換用当社指定品〉

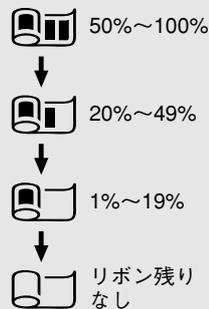
つめ替え用リボン
(PC-400RF (1本入)/PC-404RF (4本入))



リボンカートリッジ
(PC-401)



リボン残量表示



- 「つめ替え用リボン (PC-400RF/PC-404RF)」、または「リボンカートリッジ (PC-401)」は当社指定品をお使いください。ただし、「つめ替え用リボン (PC-204RF/PC-300RF/PC-304RF)」は本機には使用できません。（P.116ページ）
- 当社指定以外のリボンをお使いいただくと、故障の原因になります。



- お買い上げ時には、約30枚分印刷できる「お試し用リボン」がセットされており、そのリボンに応じたリボン残量がディスプレイに表示されます。
- リボンを交換したら、必ずリボンカウンタをリセットしてください。リセットしないと、誤った残量や警告が表示されることがあります。（96ページの「リボンカートリッジを交換する」の手順5を参照してください。）
- カバー開閉などの使用状況によって、リボン残量が少なくなることがあります。
- リボンが切れても、A4サイズの前稿で約20枚分までは本体のメモリーに受信したファクスを記憶できます。（ただし、留守録やメモリー受信したファクスがある場合、または相手から送られてきた原稿の内容によっては、20枚分受信できないことがあります。）

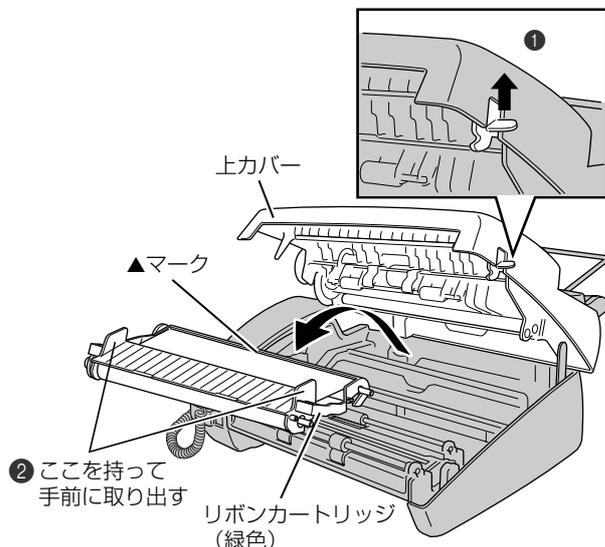


リボンを交換する

1

上カバーを開けて、リボンカートリッジを取り出す

① 本体右側のレバーを持ち上げて上カバーを開ける



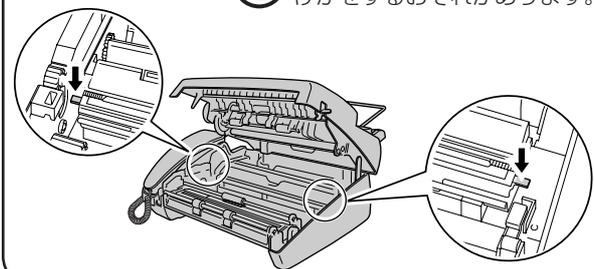
② ここを持って手前に取り出す

リボンカートリッジ (緑色)

② リボンカートリッジを取り出す

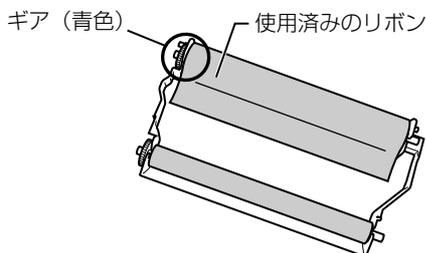
警告

さわらないでください。けがをするおそれがあります。



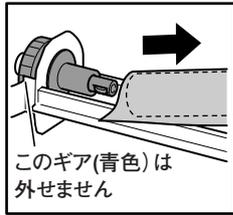
2

リボンカートリッジの向きを確認する

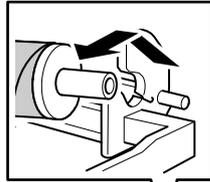


3 使用済みのリボンを取り外す

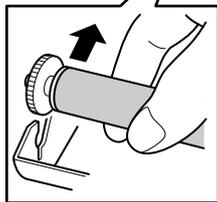
2 使用済みのリボン を抜き取る



1 つまみを強く引き出す

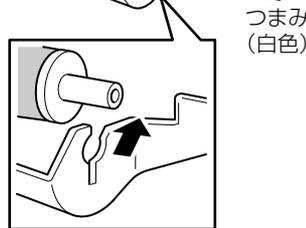


ギア (白色)



3 リボンの芯を持ってギア(白色)を強く引き出す

4 つまみを強く引き出す



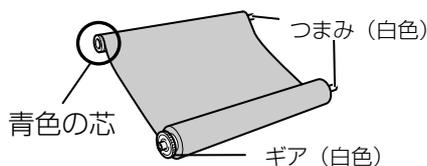
お願い

使用済みリボンの取り扱いについて

- ご使用済みのリボンには印刷した内容が白く残ります。廃棄の際には、リボンをはさみで切るなどして、印刷した内容の保護にご注意ください。
- ご使用済みのリボンは市町村分別基準に基づいて廃棄してください。リボンの芯は紙、青色の芯はプラスチック (ABS)、フィルムはポリエチレンテレフタレート (PET) フィルム、つまみ・ギア (白色) はプラスチック (ポリアセタール) などできています。

4 新しいリボンを準備する

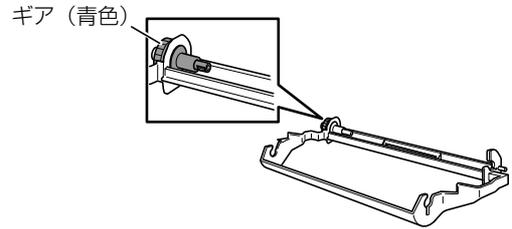
青色の芯の位置を確認してください。



補足

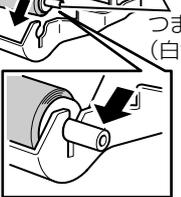
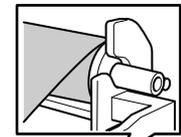
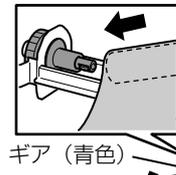
- 新しいリボンを止めてあった輪ゴムは取り外しておきます。
- つまみ (白色) 2個とギア (白色) が芯にはまっていることを確認します。

5 ギア (青色) がリボンカートリッジについていることを確認する



6 新しいリボンを取り付ける

1 青色の芯をギア (青色) に差し込む

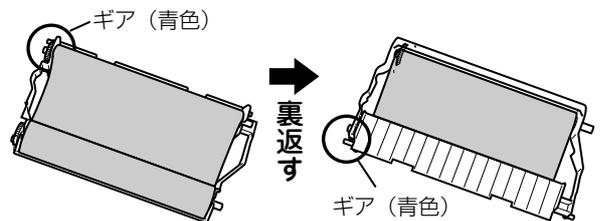


3 ギア (白色) を溝に強く押し込む

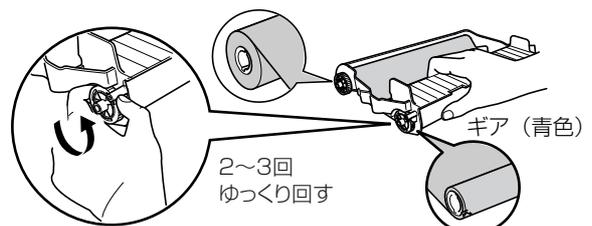
4 つまみを溝に強く押し込む

7 リボンカートリッジを裏返す

リボンカートリッジをセットする向きに戻します。



8 ギア (青色) を矢印の向きに2~3回、回してリボンのたるみを取る



9 リボンカートリッジを本体にセットする

97ページの手順4・5と同様に、リボンカウンタのリセットを行ってください。

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファックス

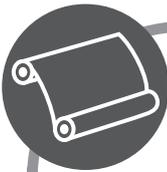
第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときは

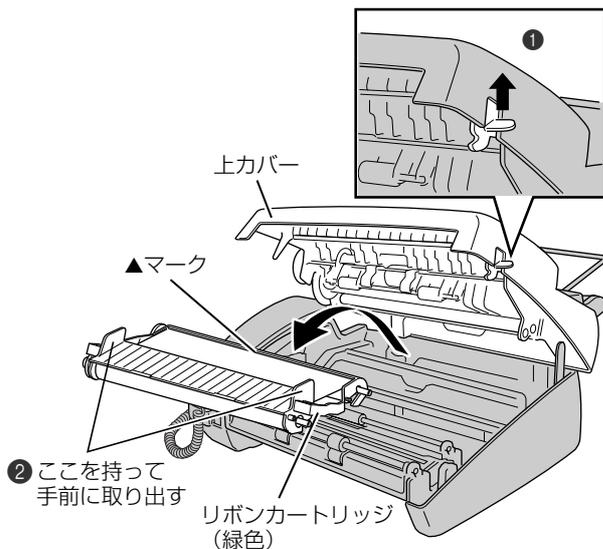
第8章
付録



リボンカートリッジを交換する

1 上カバーを開けて、リボンカートリッジを取り出す

① 本体右側のレバーを持ち上げて上カバーを開ける

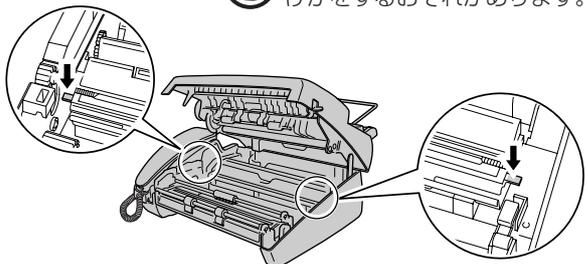


2 リボンカートリッジを取り出す



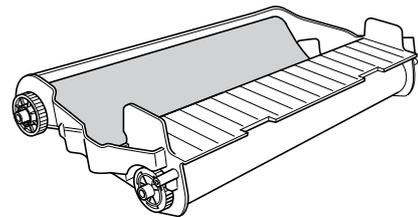
警告

さわらないでください。
けがをするおそれがあります。

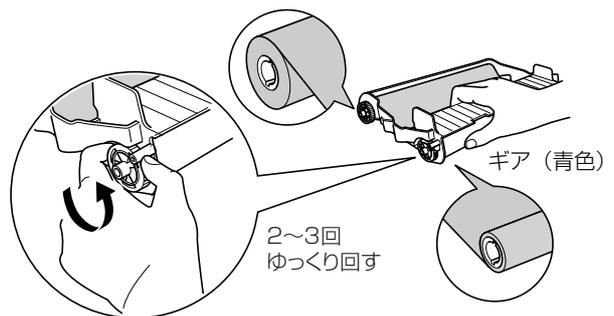


2 新しいリボンカートリッジを準備する

リボンカートリッジの向きを確認してください。

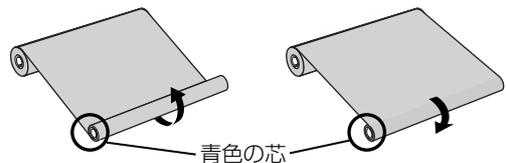


3 ギア (青色) を矢印の向きに2~3回、回してリボンのたるみを取る



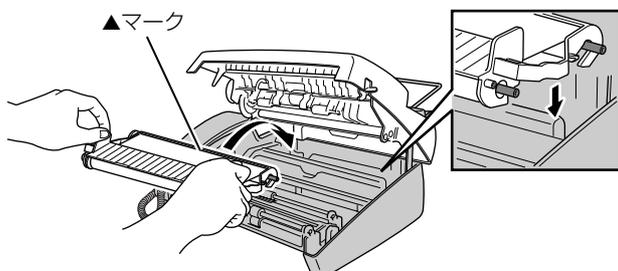
〈リボンを巻く向きに注意〉

○ S字状に巻く × まっすぐには巻かない!



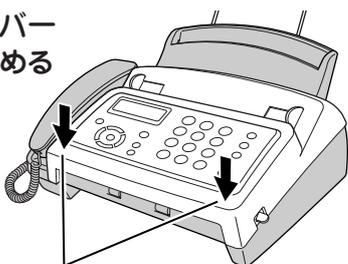
4 リボンカートリッジを本体にセットする

① リボンカートリッジのギアを本体の溝に置く



本体にリボンカートリッジをセットしたあと、リボンカートリッジが傾いていないか確認してください。

② 上カバーを閉める



両端を押して確実に閉める

5 リボンカウンタをリセットする

上カバーを閉じると、ディスプレイに「リボン
コカソマシカ? 1.11 2.11」と表示されます。

① 1分以内に $\textcircled{1}$ を押す

「1.ケッテ 2.キヤル」と表示されます。



補足

1分以内にボタンが押されないときは、カウンタはリセットされません。

② 1分以内に $\textcircled{1}$ を押す



補足

「リボソ ノリ ャ 100%」と表示され、設定が終了します。



カバーを開閉するたびに、ディスプレイに「リボソ
コカソマシカ? 1.11 2.11」と表示されますが、リボン
を交換しなかったときは $\textcircled{2}$ を押してください。 $\textcircled{1}$ を押すと、誤ったリボン残量が表示されることがあります。

エラーメッセージが表示されたら

本機や電話回線に異常があるときは、下記のようなエラーメッセージがディスプレイに表示されます。

ディスプレイ表示	原因	処置
A4 サイズの記録紙をセットしたあと、スタートボタンを押したとき	受信したデータがA4サイズより大きい。記録紙がA4サイズより小さい。	A4サイズの記録紙をセットしたあと、スタート/コピーボタンを押して印刷を続けます。
相手先に電話がかかっているとき	通信中に相手機から回線が遮断された。	相手先に電話をし、原因を解除してもらい、再度送信してください。
相手先がポーリング送信待ち状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行ったとき	相手先がポーリング送信待ち状態になっていないときに、ポーリング受信の操作を行った。	相手先に確認して、もう一度操作してください。
回線種別が設定されていないとき	回線種別が設定されていない。	13ページの手順にしたがって、手動で回線種別を設定してください。
XX年XX月XX日XX:XX 日時が設定されていないとき	日時が設定されていない。	13ページの手順にしたがって、手動で回線種別を設定してください。
上カバーが完全に閉まっていないとき	上カバーが完全に閉まっていない。	上カバーを再度、閉め直してください。
連続使用により記録部分が熱くなっているとき	連続使用により記録部分が熱くなっている。	しばらく待ってください。回復すると待ち受け画面に戻ります。原稿がつまっているときは「待機中」と表示されます。このときは、停止ボタンを押してください。
記録紙が記録部につまっているとき	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。 (「記録紙がつまったときは」93ページ)
記録紙が記録部につまっているとき ↑↓ (交互表示)	記録紙が記録部につまっている。	つまった記録紙を取り除き、記録紙を正しくセットし直してください。 (「記録紙がつまったときは」93ページ)
記録紙がセットされていないとき	記録紙がセットされていない。	A4サイズの記録紙を多めにセットして、スタート/コピーボタンを押してください。
記録紙がセットされていないとき ↑↓ (交互表示)	記録紙がセットされていない。	A4サイズの記録紙を多めにセットして、スタート/コピーボタンを押してください。
原稿が正しくセットされていないとき	下記の原因で原稿がつまっている。 ・原稿挿入口に原稿が正しくセットされていない ・原稿が正しく送信されていない ・原稿サイズが長い	上カバーを開いて原稿を取り除きます。上カバーを閉め、原稿の幅に原稿ガイドを合わせて正しくセットし、再度コピー、または送信し直してください。 (「原稿がつまったときは」92ページ)
原稿が正しく送信されていないとき ↑↓ (交互表示)	下記の原因で原稿がつまっている。 ・原稿挿入口に原稿が正しくセットされていない ・原稿が正しく送信されていない ・原稿サイズが長い	上カバーを開いて原稿を取り除きます。上カバーを閉め、原稿の幅に原稿ガイドを合わせて正しくセットし、再度コピー、または送信し直してください。 (「原稿がつまったときは」92ページ)
メモリー送信またはタイマー送信の設定がされていないとき	メモリー送信またはタイマー送信の設定がされていません。	そのままお使いください。

ディスプレイ表示	原因	処置
ソチ カニン ** コールセンターへ TEL ください	本機に何らかの異常が発生した。	「お客様相談窓口 (コールセンター) : ☎0120-161-170」へ連絡してください。
ソツソ エラー モード ソツソ シテカタ サイ	回線状態が悪い。	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。または安心通信モードの設定をしてください。ISDN回線を使用しているときは、特別回線対応の設定を「ISDN」にしてください。(☎ 104ページ)
	インターネット電話やIP電話など、IP網を使用している。(「050」で始まる電話番号でかけた場合の相手側を含む)	インターネット電話やIP電話など、IP網の状況によりファクス送信/受信ができませんので、IP網を使わずに送信/受信してください。 不明点は、ご契約のIP網サービス会社へお問い合わせください。
テンソクコードを戻す モードをリセットしてください	本機に何らかの異常が発生した。	電源コードを抜いて電源OFFにし、数秒後に電源ONにしてください。
トウカ イパ イテス	登録できる件数を超過している。	不要な電話番号を消去してください。
ハナチュウ / オウウチ カキカテ ください	相手が出ない。	ファクシミリが接続されていない番号にかけたかかもしれません。相手の電話番号を確認し、再度かけ直してください。
	相手が通信中。(話中)	少し時間が経ってから、もう一度送信してください。
メモリー カナリマシ ソツソ : スタートホ 処 ↑↓ (交互表示) メモリー カナリマシ トリケン : テイホ 処	空きメモリーが不足している。	空きメモリーが不足しています。  を押すと、すでに読み込んだ原稿を送信します。  を押すと送信を中止します。 受信したファクスや留守録データを消去してください。
メモリー カナリマシ プリント : ホ 処 ↑↓ (交互表示) メモリー カナリマシ トリケン : テイホ 処	空きメモリーが不足している。	空きメモリーが不足しています。  を押すと、すでに読み込んだ原稿をコピーします。  を押すとコピーを中止します。 受信したファクスや留守録データを消去してください。
メモリー カナリマシ メッセージ カテカタ サイ メモリー スクナリマシ メッセージ カテカタ サイ	空きメモリーが不足している。	49ページや 60ページの手順にしたがって、メモリーに記憶されている受信したファクスや留守録データを消去してください。
リボン カニン カハ ーウ アテカタ サイ ↑↓ (交互表示) リボン タルミヲ トツテカ セツソテカタ サイ	リボンがなくなった。	新しいリボンと交換してください。 (「リボンが少なくなったら」☎ 94ページ)

電話 第1章

留守番機能 第2章

ファクス 第3章

コピー 第4章

ナンバーディスプレイ 第5章

活用する 第6章

こんなときは 第7章

付録 第8章

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に下記の項目をチェックしてください。それでも異常があるときは、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎ 0120-161-170」へご連絡ください。

こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
受話器から「ツ」 という音が聞こえているが、ダイヤルできない	回線種別が正しく設定されていますか。	自動判別では、「ダイヤル回線10PPS」が選択されません。手動で回線種別を設定してください。 （「手動で回線種別を設定する」☞ 13ページ）
電話をかけられない場合がある	インターネット電話やIP電話など、IP網を使用していませんか。	回線種別を正しく設定してください。 （「手動で回線種別を設定する」☞ 13ページ）
	電話帳機能を利用してかけていませんか。	「0000」発信によってNTTなどを選択している場合は、番号のあとに <input type="checkbox"/> 発信履歴/ポーズ でポーズ（約3秒間の待ち時間）を入れてください。
	手動で「0000」発信によってNTTなどを選択してかけていませんか。	「0000」や選択番号のあとに少し待ってからダイヤルしてください。
スピーカーからの相手の声が聞き取りにくい	スピーカー音量の設定が小さくないですか。	スピーカー音量を大きくしてください。 （「スピーカー音量の設定」☞ 30ページ）
電話の着信音が小さい	着信音量の設定が小さくないですか。	着信音量を大きくしてください。 （「着信音量の設定」☞ 29ページ）
電話機からの相手の声が聞き取りにくい	受話音量の設定が小さくないですか。	受話音量を大きくしてください。 （「受話音量の設定」☞ 29ページ）
相手に声が聞こえないと言われる	受話器の送話口（マイク）をふさいでいませんか。	送話口（マイク）をふさがないでください。
スピーカーホン通話がうまくできない	周りの音がうるさくないですか。	受話器をとって、受話器で通話してください。
ハンズフリー着信ができない （返事をしてもつながらない）	返事が短くないですか。	長く返事をしてください。（「ハンズフリーで電話を受ける」☞ 44ページ）
	返事が小さくないですか。	大きな声で返事をしてください。 感度設定を高くしてください。（「ハンズフリー着信を設定する」☞ 44ページ）
	返事の声が高すぎませんか。	少し低い声で返事をするか、返事のしかたを変えてください。（例：おーい） （「ハンズフリー着信を設定する」☞ 44ページ）
電話がかかってきても応答しない ／着信音が鳴らない	受信モードが「ファクス専用」で呼出回数が0回になっていませんか。	受信モードと呼出回数を確認してください。 （「電話やファクスの受けかた」☞ 25ページ）
	本機に電話をかけてみると「あなたと通信できる機器が接続されていません」とメッセージが流れる。	ターミナルアダプタの設定に誤りがあります。設定を確認してください。
	構内交換機（PBX）に接続しているのに、ナンバー・ディスプレイの設定が「閉」になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を「開」に設定してください。（「ナンバー・ディスプレイを設定する」☞ 75ページ）
着信音をベルやメロディに変更したが設定した着信音が鳴らない	ハンズフリー着信に設定されていませんか。	ハンズフリー着信に設定した場合、設定したベルやメロディは鳴らず、「ベル1」が鳴ります。設定を確認してください。（「ハンズフリー着信を設定する」☞ 44ページ）
受話器から「ツ」 という音が聞こえない	<input type="checkbox"/> スピーカーホン  を押して、スピーカーホンから「ツ」という音が聞こえていますか。	「ツ」という音が聞こえている場合は、受話器コードが本機にしっかり差し込まれているか確認してください。聞こえていない場合は、電源コードと電話機コードがそれぞれしっかり差し込まれているか確認してください。
	電話機コードが正しく接続されていますか。	電源コードと電話機コードがそれぞれしっかり差し込まれているか確認してください。
	本機が接続されているアナログポートを「使用しない」に設定していませんか。	「使用する」に設定してください。
声が途切れる	インターネット電話やIP電話など、IP網を使用していませんか。（「050」で始まる電話番号でかけた場合の相手側を含む）	インターネット電話やIP電話など、IP網の状況により声が途切れることがありますので、IP網を使わずに通話してください。 不明点は、ご契約のIP網サービス会社へお問い合わせください。

電話

こんなときは		ここをチェック	対処のしかた	
電話	通話が切れる	声や周りの音に反応して、「親切受信」がはたらき、ファクスの受信を始めることがあります。	頻繁に起こるときは、「親切受信」を「OFF」に設定してください。(「親切受信」※68ページ) ※このときは、ファクスを手動で受信します。(「電話に出てから受ける(手動受信)」※59ページ)	
		インターネット電話やIP電話など、IP網を使用していませんか。(「050」で始まる電話番号でかけた場合の相手側を含む)	インターネット電話やIP電話など、IP網の状況により通話が切れることがありますので、IP網を使わずに通話してください。 不明点は、ご契約のIP網サービス会社へお問い合わせください。	
		ナンバー・ディスプレイを契約しているのにナンバー・ディスプレイの設定が「ナ」になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を「ア」にしてください。(「ナンバー・ディスプレイを設定する」※75ページ)	
	キャッチホン	雑音が入ったり、キャッチホンが受けられない	ブランチ接続(並列接続)していませんか。	正しく接続し直してください。(「接続に関する制限事項を確かめる」※18ページ)
	ナンバー・ディスプレイ	電話番号が表示されない	ブランチ接続(並列接続)していませんか。	正しく接続し直してください。(「接続に関する制限事項を確かめる」※18ページ)
		電話番号は表示されるが着信音がメロディにならない	IP電話機能付きADSLモデムにつないでいませんか。	ADSLモデムを外し本機の電話機コードを直接モジュラージャックに接続してください。
	キャッチホン・ディスプレイ	着信鳴り分けが「ハ」に設定されていませんか。	着信鳴り分けが「ハ」に設定されていませんか。	着信鳴り分けの設定を確認してください。(「相手によって着信音を変える[着信鳴り分け]」※76ページ)
		キャッチホンが入ったとき、雑音が入りキャッチホン・ディスプレイデータを受けられない	キャッチホン・ディスプレイの設定が「ナ」に設定されていませんか。	キャッチホン・ディスプレイの設定を「ア」にします。(「キャッチホン・ディスプレイを利用する」※79ページ)
	留守番電話	外出先からの操作ができない	トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機からかけていない。	トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。
		メッセージが録音の途中で切れている	録音中に8秒以上無音が続いた。	メッセージを入れるときは続けて話すよう、相手に伝えてください。
メッセージが録音できない		メモリー容量がいっぱいになっている。	音声メッセージを消去してください。 メモリー受信したファクスがあるときは、メモリー内の不要なファクスを削除してください。	
ADSL回線	以前に比べて自分の声が響いたり、相手の声が聞き取りにくい	ADSLのスプリッタが影響している可能性があります。	特別音質対応の設定を「ADSL」にしてください。(※105ページ) また、ADSL回線のスプリッタを交換すると改善する場合があります。ADSL契約会社、またはスプリッタの製造メーカーにお問い合わせください。	
	通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなる	ADSL回線を使用して、ブランチ接続(並列接続)をしていませんか。	ブランチ接続(並列接続)をしないでください。	
	電話をかけられない場合がある	インターネット電話やIP電話など、IP網を使用していませんか。	回線種別を正しく設定してください。(「手動で回線種別を設定する」※13ページ)	
		電話帳機能を利用してかけていませんか。	「0000」発信によってNTTなどを選択している場合は、番号のあとに  でポーズ(約3秒間の待ち時間)を入れてください。	
ISDN回線	自分の声や相手の声が大きく聞こえて話しにくい	手動で「0000」発信によってNTTなどを選択してかけていませんか。	「0000」や選択番号のあとに少し待ってからダイヤルしてください。	
		ISDN回線のターミナルアダプタに接続していませんか。	特別音質対応の設定を「ISDN」にしてください。(※105ページ) ターミナルアダプタに受話音量の設定がある場合は、受話音量「ショ」に設定してください。また、本機の受話音量を小さくしてください。(「受話音量の設定」※29ページ)	
	電話がかかけられない	回線種別が「プッシュ」に設定されていない。	回線種別を「プッシュ」に設定してください。(「手動で回線種別を設定する」※13ページ)	
		本機が接続されているアナログポートを「使用しない」に設定していませんか。	「使用する」に設定してください。	
電話を受けてもベルが鳴らない	何も接続していない空アナログポートは「使用しない」に設定してください。 契約回線番号、またはi・ナンバーは正しく入力されているか確認してください。			

第1章
電話第2章
留守番機能第3章
ファクス第4章
コピー第5章
ナンバー・ディスプレイ第6章
活用する第7章
こんなときは第8章
付録

故障かな？と思ったら

こんなときは		ここをチェック	対処のしかた	
電話	ISDN回線	本機が接続されているアナログポートに1~2回おきにしか着信しない	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1~2回おきにしか着信できません。	
		本機に電話をかけると、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています」というメッセージが流れてつながらない	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認します。	契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合、以下のように設定してください。 サブアドレスなし着信：「着信する」 HLC設定：「HLC設定しない」 識別着信：「識別着信しない」
				i・ナンバーのアナログポートに本機を接続している場合、以下のように設定してください。 i・ナンバーを登録する サブアドレスなし着信：「着信する」 HLC設定：「HLC設定しない」 識別着信：「識別着信しない」
			ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認し、異常があった場合はNTT故障係（113：無料）へご連絡ください。	
		契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、i・ナンバーのアナログポートに接続した機器の呼出ベルも鳴る	i・ナンバーのアナログポートの設定を確認します。	グローバル着信は「しない」に設定してください。
ファクス／コピー	特定の相手とファクス通信できない	特別回線対応の設定を「ISDN」にしてください。（※ 104ページ）それでも異常がある場合は、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161-170」へご連絡ください。		
		ファクス送受信ができない（電話も使えない）	ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認し、異常があった場合はNTT故障係（113：無料）へご連絡ください。回線に異常がなければ、「お客様相談窓口（コールセンター）：☎0120-161-170」へご連絡ください。	
	スタートボタンを押しても送信／受信しない	原稿がセットされているのに受信しようとしていませんか。	原稿を外して受信します。（「電話に出たから受ける（手動受信）」※ 59ページ）	
		原稿が正しくセットされていないのに送信しようとしていませんか。	原稿を正しくセットしてください。	
		スタート/コピー  を押す前に、受話器を戻していませんか。	スタート/コピー  を押してから受話器を戻します。 （「話しをしてから送る（手動送信）」※ 58ページ、「電話に出たから受ける（手動受信）」※ 59ページ）	
		回線種別の設定は正しいですか。	回線種別を正しく設定してください。（「手動で回線種別を設定する」※ 13ページ）	
	ファクス送信／受信ができない	インターネット電話やIP電話など、IP網を使用していませんか。（「050」で始まる電話番号でかけた場合の相手側を含む）	インターネット電話やIP電話など、IP網の状況によりファクス送信／受信ができないことがありますので、IP網を使わずに送信／受信してください。不明点は、ご契約のIP網サービス会社へお問い合わせください。 安心通信モードの設定を「ON」にしてください。（※ 105ページ） 送信の場合は、一般電話回線を使用して送信してください。	
		ファクスを送信／受信できる相手とできない相手がありますか。	安心通信モードの設定を「ON」にしてください。（※ 105ページ）	
	ファクスを送信できない場合がある	電話帳機能を利用してファクスを送っていますか。	「0000」発信によってNTTなどを選択している場合は、番号のあとに  でポーズ（約3秒間の待ち時間）を入れてください。	
		自動送信機能を使用していますか。（※ 58ページ）		
手動で「0000」発信によってNTTなどを選択して送信していませんか。		「0000」や選択番号のあとに少し待ってからダイヤルしてください。		
送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読取部の清掃をしてください。（「お手入れのしかた」※ 90ページ）		
	相手先に異常がありませんか。	相手先に確認します。		

	こんなときは	ここをチェック	対処のしかた
ファクス／コピー	送信後、相手から画像が乱れていると連絡があった	画質モードは適切ですか。	画質を調整します。 〔「原稿に合わせて画質を調整」※ 83ページ〕
		キャッチホンが途中で入っていませんか。	キャッチホンが途中で入ると、画像が乱れることがあります。 〔「キャッチホンを利用する」※ 43ページ〕
	受信／コピーしても、記録紙が出てこない	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙、または上カバーを正しくセットします。 〔「記録紙をセットする」※ 14ページ〕
		記録紙がなくなっていないですか。	
		上カバーは確実に閉まっていますか。	つまった記録紙を取り除きます。 〔「記録紙がつまったときは」※ 93ページ〕
	受信しても、記録紙が白紙のまま出てくる	相手側と連絡を取り、原稿を裏返しに送信していないかを確認してください。	
		コピーは正しくとれますか。	コピーが正しくとれるか確認してください。 〔「コピーする」※ 72ページ〕
	受信したファクスの同じページを何度も印刷する	記録紙トレイにセットされている記録紙が1～2枚になっていませんか。	A4サイズの記録紙を多めにセットしてください。
	きれいに受信できない	電話回線の接続が悪いため起こります。	相手にもう一度、送信し直してもらってください。
		相手側の原稿に異常がありませんか。 (うすい、かすれなど)	相手に確認し、もう一度送信し直してもらってください。
	きれいにコピーできない	読取部が汚れていませんか。	読取部を清掃してください。 〔「お手入れのしかた」※ 90ページ〕
	記録紙が重なって送り込まれる	紙をほぐして入れ直してください。〔「記録紙をセットする」※ 14ページ〕	
B4サイズ原稿が受信できない	相手側の問題です。		
自動受信できない	呼出回数が多すぎませんか。	在宅モードのときは呼出回数を6回以下に、留守モードのときは呼出回数を2回以下に設定してください。 〔「呼出回数の設定」※ 27ページ〕 スタート/コピー または  を押して手動で受信してください。	
構内交換機 (PBX) に内線接続したときに、ファクス受信できない	内線または外線から、ファクス受信するときのベルの鳴りかたを確認し、特別回線対応の設定を「PBX」にしてください。〔※ 104ページ〕 それでも異常がある場合は、「お客様相談窓口 (コールセンター) : ☎0120-161-170」にご連絡ください。		
受信したファクスの印刷中にリボンがなくなった。	新しいリボンをセットすると、印刷を開始します。		
原稿	原稿が繰り返り込まれていかない	原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。	原稿を正しくセットします。 〔「ファクスを送る」※ 58ページ〕
		上カバーは確実に閉まっていますか。	
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	使用できる原稿を確認してください。 〔「原稿について」※ 110ページ〕
		原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。	
		原稿が小さすぎませんか。	
	原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていますか。	つまった原稿を取り除きます。 〔「原稿がつまったときは」※ 92ページ〕	
原稿が斜めになってしまう	原稿ガイドを送信原稿に合わせていますか。	原稿を正しくセットします。 〔「ファクスを送る」※ 58ページ〕	
	原稿挿入口に破れた原稿などがつまっていますか。	つまった原稿を取り除きます。 〔「原稿がつまったときは」※ 92ページ〕	
その他	電源が入らない	電源プラグは確実に差し込まれていますか。	電源プラグを確実に差し込みます。(雷で電源が入らなくなったときは、有償修理になります。)

電話 第1章

留守番機能 第2章

ファクス 第3章

コピー 第4章

ナンバーディスプレイ 第5章

活用する 第6章

こんなときは 第7章

付録 第8章



製品の異常により修理が必要となった場合、故障箇所や修理箇所によっては「消去されないデータ」(※ 7ページ)でも、消えることがあります。

使用状況に応じて下記の設定をしてください。

特別回線対応

ファクスがうまく送受信できないときなどに使用している回線を特定し、設定します。
お買い上げ時は、「イッパン」に設定されています。

ISDN回線のとき	<p>1 0 1 を押す</p> <p>1. トクベ ツカイセン タイオウ</p>	<p>2 で「ISDN」を選び を押す</p> <p>ISDN ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウケツマシタ」と表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>
構内交換機(PBX)のとき	<p>1 0 1 を押す</p> <p>1. トクベ ツカイセン タイオウ</p>	<p>2 で「PBX」を選び を押す</p> <p>PBX ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウケツマシタ」と表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>
<p>注意 「PBX」に設定すると、自動的にナンバー・ディスプレイの設定が「ナシ」になります。ナンバー・ディスプレイの設定を再度「アリ」にするときは、特別回線対応の設定を「イッパン」にしてください。</p>			
初期設定に戻すとき	<p>1 0 1 を押す</p> <p>1. トクベ ツカイセン タイオウ</p>	<p>2 で「イッパン」を選び を押す</p> <p>イッパ ン ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウケツマシタ」と表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>

特別音質対応

相手の声が聞こえにくいときに使用している回線を特定し、設定します。
お買い上げ時は、「ツヅヨ」に設定されています。

- この設定をすると、音質が改善されることがあります。

ISDN回線のとき	<p>1 0 2 を押す</p> <p>2. トクベ ツオンシツ タイオウ</p>	<p>2 で「ISDN」を選び を押す</p> <p>ISDN ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウツマツ」が表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>
	ISDN回線に設定しても改善されないときは受話音量 (☎ 29ページ) を小さくしてください。		
ADSL回線のとき	<p>1 0 2 を押す</p> <p>2. トクベ ツオンシツ タイオウ</p>	<p>2 で「ADSL」を選び を押す</p> <p>ADSL ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウツマツ」が表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>
	ADSL回線に設定しても改善されないときはスプリッタを交換すると改善される場合があります。		
初期設定に戻すとき	<p>1 0 3 を押す</p> <p>2. トクベ ツオンシツ タイオウ</p>	<p>2 で「ツヅヨ」を選び を押す</p> <p>ツヅヨ ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウツマツ」が表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>

安心通信モード

通信エラーの発生しやすい回線にファックスをより確実に通信したいときに設定します。
お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

- 「ON」に設定すると、通信できる可能性が高くなります。

設定するとき	<p>1 0 3 を押す</p> <p>3. アンシンツウシン モード</p>	<p>2 で「ON」を選び を押す</p> <p>ON ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウツマツ」が表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>
	安心通信モードを「ON」にすると、通常の通信時間に比べ、やや時間がかかります。		
解除するとき	<p>1 0 3 を押す</p> <p>3. アンシンツウシン モード</p>	<p>2 で「OFF」を選び を押す</p> <p>OFF ▲ ▼ テ センタク/カクテイ</p> <p>「ウツマツ」が表示されます。</p>	<p>3 を押す</p>

第8章



付 録

文字の入れかた	108
入力できる文字と入力制限	108
入力画面とボタン操作	109
入力例	109
原稿について	110
原稿のサイズと紙厚	110
原稿の読み取り範囲	110
使用できない原稿	110
機能一覧	111
主な仕様	114
消耗品などのご注文について	115
ご注文シート	116
リモコンアクセスカード	117
索引	119

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

発信元登録、電話帳の登録、各種コメントでは、ダイヤルボタンを使って文字を入力します。
入力できる文字は、カタカナ、アルファベット、数字、記号です。

入力できる文字と入力制限

■ 入力できる文字（文字列一覧表）

ボタン	カタカナ	英・数字
① ^ア	アイウエオアイウエオ	1
② ^カ	カキクケコ	ABC 2
③ ^サ	サシスセソ	DEF 3
④ ^タ	タチツテトツ	GHI 4
⑤ ^ナ	ナニヌネノ	JKL 5
⑥ ^ハ	ハヒフヘホ	MNO 6
⑦ ^マ	マミムメモ	PQRS 7
⑧ ^ヤ	ヤユヨヤユヨ	TUV 8
⑨ ^ラ	ラリルレロ	WXYZ 9
⑩ ^ワ	ワヲン、。－	0
^{トーン} ✳	＊ ° - () / &	- () / &
#	(スペース) ! ? @ # * + \$ % . , " ' : ; _ = < > [] ^	(スペース) ! ? @ # * + \$ % . , " ' : ; _ = < > [] ^

■ 入力できる文字の種類や文字数

項目	カタカナ	英字・数字・記号	入力文字数
電話番号・ファクス番号	×	○ (* 1)	20文字
名前	○	○	16文字 (* 2)

* 1：電話番号入力時は、0～9、「*」、「#」、ポーズ（約3秒間の待ち時間）のみ入力できます。

発信元登録の電話番号・ファクス番号入力時には、0～9、先頭に「+」（^{トーン}✳で入力）のみ入力できます。

ポーズは ○ で入力します。入力したポーズはディスプレイに「p」で表示されます。

* 2：発信元登録時のみ、名前は20文字まで入力できます。

入力画面とボタン操作

本機では下記のような画面で文字を入力します。



入力する項目や内容を表示します。

0 _ワ ~ 9 _ラ	カタカナ、アルファベット、数字を入力します。
トーン * _星 、# _星	記号を入力します。
☐発信履歴/ポーズ ○ 英数・カナ	電話番号入力時に、ポーズ（約3秒間の待ち時間）を入力します。 名前を入力するときに、入力できる文字の種類を切り替えます。押すたびにカナ（半角カタカナ）、英数（アルファベット・数字）が切り替わります。
消去/ キャッチ ○	選択している文字を削除します。（選択位置より右に文字がないときは、1つ手前の文字を削除します。）
機能 確定 ○	入力を登録して設定画面に戻ります。

入力例

■ 入力例 1 : 電話帳の名前に『BRO)ブラザータロウ』と入力する。

○
英数・カナ
英を表示

2_カ × 2回 7_マ × 3回 6_ハ × 3回 トーン * × 3回 ○ × 1回

B R O)

○
英数・カナ
カナを表示

6_ハ × 3回 トーン * × 1回 9_ラ × 1回 3_サ × 1回 トーン * × 1回

ブ ラ ザ

0_ワ × 6回 4_タ × 1回 9_ラ × 5回 1_ア × 3回

— タ ロ ウ

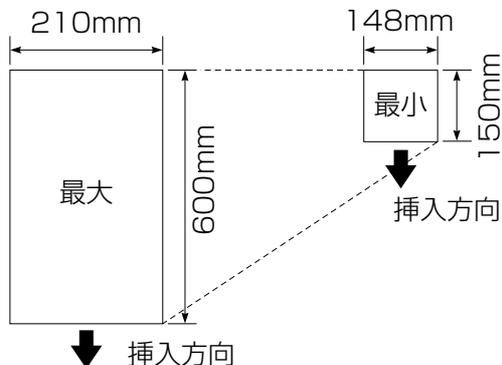
■ 入力例 2

● 文字を修正する	○ を押して■(カーソル)を移動させ、文字を削除して入力し直す
● 文字の種類を切り替える	○ を押す (カナ→英数→カナ…) 英数・カナ
● スペースを入れる	# _星 を1回押す、または ○ を押して■(カーソル)を右に移動させる
● 記号を入力する	入力したい記号ボタン (トーン * または # _星) を押して記号を選ぶ
● 同じボタンで続けて文字を入力する	○ を押して■(カーソル)を1文字分移動させて入力する
● 文字を削除する	○ を押して消去したい文字まで■(カーソル)を移動し、消去/キャッチ ○ を押す

セットできる原稿のサイズと厚さは次の通りです。これ以外のサイズの原稿を使うときは、コピー機で拡大・縮小コピーをするか、小さすぎる原稿は市販のキャリアシートに入れてセットしてください。

原稿のサイズと紙厚

使用できる原稿のサイズや厚みは次の通りです。



- **最大原稿サイズ**：210（幅）× 600（長さ）mm
長さが 400mm 以上の原稿は手で支えながら送信してください。
- **最小原稿サイズ**：148（幅）× 150（長さ）mm
- **紙厚**：0.08 ～ 0.10mm
- **重量**：64g/m² ～ 81.4g/m²（55 ～ 70kg 紙）

原稿の読み取り範囲

原稿をセットしたとき、読み取ることのできない範囲（部）がありますので、ご注意ください。また、読み取ることのできる範囲は、原稿の紙質、紙厚、および原稿をセットした状態などにより変化する場合があります。



使用できない原稿

次のような原稿をセットすると原稿がつまったり破れたりすることがあります。必要な処置をしてセットしてください。

使用できない原稿	処置
ホチキスの針やクリップのついた原稿	ホチキスの針、クリップを外してください。
そり、折れ、しわのある原稿	たいらにするか、コピー機でコピーしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 穴、破れのある原稿 ・ 貼り合わせた原稿 ・ アート紙、銀紙、カーボン紙など表面が加工された原稿 ・ インデックス、付せんなどはみ出た部分がある原稿 ・ 登記書のように薄くてやわらかい原稿 ・ 官製はがきのように厚い原稿 ・ 本のように閉じてある原稿 ・ つるつるすべる原稿 	キャリアシートを使うか、コピー機でコピーしてください。
朱肉、修正液、インクなどが乾いていない原稿	完全に乾かしてください。

本機で設定できる機能や設定は次のようになります。
ディスプレイに表示されるメッセージにしたがって、登録や設定を行います。

機能	設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	操作	参照 ページ
初期登録	回線種別設定	電話回線に合わせて回線種別を設定します。	プッシュ ダイヤル 10PPS ダイヤル 20PPS ジドウ セッテイ	① ^ア ① ^ア	13ページ
	時計セット	現在の日付と時刻を登録します。	04年 01月 01日 00時 00分	① ^ア ② ^{カABC}	23ページ
	発信元登録	ファクスに印刷される発信元の名前やファクス番号と送付書に印刷される電話番号を登録します。	—	① ^ア ③ ^{サDEF}	24ページ
	ボタン確認音	ボタンを押したときの音量を設定します。	OFF ショウ チュウ ダイ	① ^ア ④ ^{タGHI}	30ページ
	待ち受け表示明るさ	待ち受け画面中の表示の明るさを設定します。	OFF 1 2 3	① ^ア ⑤ ^{ナJKL}	87ページ
受信設定	呼出回数	着信してから本機が応答するまでに鳴る呼出回数を設定します。	ザイタク モード (0～(8回)～15 回/ムセイゲン) ルス モード (0～(2回)～07 回/トールセー バー)	② ^{カABC} ① ^ア	27ページ
	再呼び出し設定	在宅モードのときの受信のしかたや応答のしかたを選択します。	ON (デンワ ヨビダシ (アイテニベル/ アイテニメッセージ)) OFF (ファクス センヨウ)	② ^{カABC} ② ^{カABC}	28ページ
	親切受信	ファクスの親切受信を設定します。	ON OFF	② ^{カABC} ③ ^{サDEF}	68ページ
	自動縮小	A4サイズより長い原稿が送られてきたとき、自動的に縮小する/しないを設定します。	ON OFF	② ^{カABC} ④ ^{タGHI}	69ページ
	ポーリング受信	ポーリング通信でファクスを受信するときの設定をします。	—	② ^{カABC} ⑤ ^{ナJKL}	69ページ
送信設定	送付書	ファクスを送信するとき、「送付書」を付ける/付けないを設定します。	コンカイノミ ON OFF プリント サンプル	③ ^{サDEF} ① ^ア	64ページ
	送付書コメント	「送付書」に記載するコメントを作成します。(2種類のオリジナルコメントを登録できます。)	—	③ ^{サDEF} ② ^{カABC}	66ページ
	原稿濃度	原稿の文字の濃さに合わせた調整をします。	コク フツウ ウスク	③ ^{サDEF} ③ ^{サDEF}	83ページ
	海外送信モード	海外にファクスを送信するときを設定します。	ON OFF	③ ^{サDEF} ④ ^{タGHI}	63ページ



操作を途中で中止するときは、を押します。

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバーディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

機能	設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	操作	参照 ページ
送信設定	タイマー送信	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	—	機能確定 3 _{DEF} 5 _{JKL}	62ページ
	メモリー送信	原稿を本体のメモリーに記憶してからファクスを送りたいとき、設定します。	—	機能確定 3 _{DEF} 6 _{MNO}	66ページ
	電話予約	ファクス送信後に相手と話がしたいとき、設定します。	ON OFF プリント サンプル	機能確定 3 _{DEF} 7 _{PQRS}	61ページ
解除	設定解除	タイマー送信やタイマーポーリング受信の設定を解除します。	—	機能確定 4 _{GHI}	67ページ
ダイヤル登録	電話帳登録	電話帳に電話番号や相手の名前を登録します。	(最大100件)	機能確定 5 _{JKL} 1 _A	39ページ
	電話帳変更	電話帳に登録した電話番号や相手の名前を変更します。	—	機能確定 5 _{JKL} 2 _{ABC}	39ページ
	グループ登録	複数の相手を「グループ」として登録します。	(最大5件)	機能確定 5 _{JKL} 3 _{DEF}	41ページ
	グループ変更	「グループ」の名前の変更、相手の消去や追加をします。	—	機能確定 5 _{JKL} 4 _{GHI}	41ページ
リストプリント	送信レポート	ファクス送信後に送信結果を印刷するための設定をします。	ON エラーノミ OFF	機能確定 6 _{MNO} 1 _A	85ページ
	通信管理レポート	最新の通信結果を印刷します。 (送信、受信合わせて30件です。)	プリントリスト シュツリョク カンカク(6/12/24 ジカンゴト、2/7 カゴト/30 ケンゴト、レポートシュツリョクシナイ)	機能確定 6 _{MNO} 2 _{ABC}	84ページ
	電話帳リスト	電話帳に登録した内容を50音順に印刷します。	—	機能確定 6 _{MNO} 3 _{DEF}	85ページ
	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。	—	機能確定 6 _{MNO} 4 _{GHI}	85ページ
	メモリー使用状況	使用可能なメモリー量など、メモリーの使用状況を印刷します。	—	機能確定 6 _{MNO} 5 _{JKL}	85ページ
	ご注文シート	リボンカートリッジなどの消耗品を注文する、「ご注文シート」を印刷します。	—	機能確定 6 _{MNO} 6 _{MNO}	86ページ
	一括送信レポート	一括送信後に送信結果を印刷するための設定をします。	ON エラーノミ	機能確定 6 _{MNO} 7 _{PQRS}	86ページ
	留守録メモリー設定	応答メッセージ	留守応答メッセージ (ルス オウトウ1、ルス オウトウ2)、在宅応答メッセージ (ザイタク オウトウ)の録音/再生/消去をします。	ルス オウトウ1 ルス オウトウ2 ザイタク オウトウ	機能確定 7 _{PQRS} 1 _A
録音時間		1件の音声メッセージの最長録音時間を設定します。	30 ビョウ 60 ビョウ 120 ビョウ 180 ビョウ	機能確定 7 _{PQRS} 2 _{ABC}	51ページ
留守録モニター		留守録メモリーに録音中の相手の声が、スピーカーから聞こえる/聞こえないを設定します。	ON OFF	機能確定 7 _{PQRS} 3 _{DEF}	51ページ

機能	設定項目	機能説明	設定内容 (太字：初期設定値)	操作	参照 ページ
留守録メモリー設定	暗証番号	外出先から本機を操作するための、暗証番号を設定します。	アンショウバンゴウ：--- * ファクス：ON ファクス：OFF	7 ^マ _{PQRS} 4 ^タ _{GHI}	52ページ
	転送	メッセージを受信したとき、「用件転送」や「ファクス転送」をするための設定をします。	OFF ファクス テンソウ (ファクス転送先登録) ルスロク テンソウ (留守録転送先登録)	7 ^マ _{PQRS} 5 ^ナ _{JKLM}	55、56 ページ
メロディ設定	着信音	着信音の鳴りかたを設定します。	ベル1~4 メロディ1~30	8 ^ヤ _{TUV} 1 ^ア	31ページ
	保留メロディ	保留音の鳴りかたを設定します。	メロディ1~30 (ハナノワルツ)	8 ^ヤ _{TUV} 2 ^カ _{ABC}	31ページ
	モーニングメロディ	モーニングメロディの鳴りかたと時刻を設定します。	ON OFF ベル1 メロディ1~30	8 ^ヤ _{TUV} 3 ^サ _{DEF}	82ページ
ナンバーディスプレイ	ナンバーディスプレイ	NTTのナンバー・ディスプレイサービスを使用する／しないを設定します。	アリ ナシ	9 ^ラ _{WXYZ} 1 ^ア	75ページ
	着信鳴り分け設定	電話帳に登録した電話番号ごとに、着信音を設定します。	チャクシン： ナリワケ/ファクス /メイワクシテイ チャクシンオン： ベル1~4 固定メロディ30曲	9 ^ラ _{WXYZ} 2 ^カ _{ABC}	76ページ
	非通知着信拒否	電話番号非通知の相手先からの着信を拒否します。	アリ ナシ	9 ^ラ _{WXYZ} 3 ^サ _{DEF}	77ページ
	公衆電話拒否	公衆電話からの着信を拒否します。	アリ ナシ	9 ^ラ _{WXYZ} 4 ^タ _{GHI}	78ページ
	着信拒否モニター	着信拒否メッセージを再生するとき、スピーカーから聞こえる／聞こえないを設定します。	ON OFF	9 ^ラ _{WXYZ} 5 ^ナ _{JKLM}	78ページ
	キャッチホンディスプレイ	NTTのキャッチホン・ディスプレイサービスを使用する／しないを設定します。	アリ ナシ	9 ^ラ _{WXYZ} 6 ^ハ _{MNO}	79ページ
	着信履歴リスト	最新の30件の着信履歴を印刷します。	—	9 ^ラ _{WXYZ} 7 ^マ _{PQRS}	80ページ
	着信履歴クリア	着信履歴の内容をすべて消去します。	—	9 ^ラ _{WXYZ} 8 ^ヤ _{TUV}	80ページ
その他	特別回線対応	ファクスがうまく送受信できないときなどに使用している回線を特定し、設定します。	イッパン ISDN PBX	0 ^ワ _{..} 1 ^ア	104ページ
	特別音質対応	相手の声が聞こえにくいときに使用している回線を特定し、設定します。	ツウジョウ ISDN ADSL	0 ^ワ _{..} 2 ^カ _{ABC}	105ページ
	安心通信モード	通信エラーの発生しやすい回線にファクスをより確実に通信したいときに設定します。	ON OFF	0 ^ワ _{..} 3 ^サ _{DEF}	105ページ



操作を途中で中止するときは、を押します。

第1章
電話第2章
留守番機能第3章
ファクス第4章
コピー第5章
ナンバーディスプレイ第6章
活用する第7章
こんなときには第8章
付録

形式	送受信兼用卓上型G3機		
圧縮方式	MH (モディファイドハフマン)		
電送時間 *1	約9秒		
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400 BPS (自動フォールバック方式)		
原稿サイズ幅	最大: 210mm、最小: 148mm		
最大有効読取幅 *2	208mm		
最大有効記録幅	205mm		
記録紙サイズ	210mm×297mm (A4普通紙)		
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録		
読取方式	密着イメージセンサーによる読取		
ハーフトーン	64階調 (ディザ方式)		
走査線密度	主走査: 8ドット/mm 副走査: 3.85本/mm (標準)、7.7本/mm (ファイン/写真)、15.4本/mm (S.ファイン/写真)		
適用回線	一般電話回線、ファクシミリ通信網 (16Hzのみ対応)		
総録音可能時間 *3	約12分		
メモリー記憶枚数 *3	約20枚		
使用環境	温度: 5~35℃、湿度: 45~80%		
電源	AC100V±10V 50/60Hz		
消費電力 *4	待機時 : 約4.5W	ファクス送信時: 約10W	コピー時: 約17.5W
	ピーク時: 約170W以下	ファクス受信時: 約17W	
直流抵抗値	265Ω		
外形寸法	333 (横幅)×258.4 (奥行き)×140.5 (高さ)mm (突起部を除く) 実設置寸法: 333 (横幅)×315 (奥行き)×332 (高さ) mm		
質量	約3.4kg (リボンカートリッジ、受話器、受話器コード、記録紙トレイ含む)		

*1: A4サイズ700字程度の標準原稿を標準的画質 (8ドット×3.85本/mm) で高速モード (14400bps) で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。

*2: B4記録が可能な相手機種の場合の最大有効読取幅です。

*3: 録音可能時間やメモリー記憶枚数は、メモリーの使用状況によって変わることがあります。(例えば、受信したファクスがメモリーに記憶されているときは録音可能時間が短くなります。)

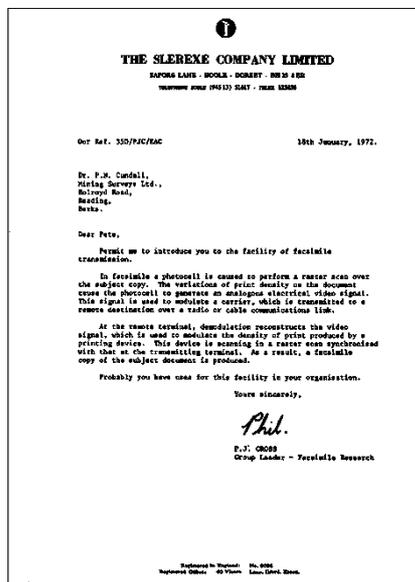
*4: コピー、ファクス送受信時の原稿は、画像電子学会No.4チャートを使用。(常温、常湿にて測定)

※外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■ 標準原稿

・ A4サイズ700字程度の標準原稿は下のような原稿です。

例)



- ・ 消耗品はお近くの家電量販店でも取り扱いがございしますが、当社にてインターネット、電話、ファクスによるご注文も承っております。
- ・ ファクスにてご注文される場合はご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- ・ 送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は全国無料です。
5,000円未満の場合は500円の送料をいただきます。(代引き手数料は全国一律無料)
- ・ 納期については土・日・祝日、長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- ・ 配送地域は日本国内に限らせていただきます。

<代引き> . . . ご注文後2～3営業日後の商品発送

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

<お振込(銀行・郵便)> . . . ご入金確認後2～3営業日後の商品発送

- ※ 代金は先払いとなります。(銀行/郵便局備え付けの振込用紙などからお振り込みください。)
- ※ 振込手数料はお客様負担となります。

<クレジットカード> . . . カード番号確認後2～3営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

ご注文先

ブラザー販売(株)	情報機器事業部ダイレクトクラブ
インターネット:	http://www.brother.co.jp/direct/
ファクス:	052 - 825 - 0311
電話:	☎ 0120 - 118 - 825 (土・日・祝日、長期休暇を除く9時～17時)
振込先:	口座名義: ブラザー販売株式会社
	銀行: 三井住友銀行 上前津(カミマエツ)支店 普通 6428357
	郵便: 振り込み番号 00860 - 1 - 27600

※本機から印刷することができます。(「ご注文シート」 86ページ)

(キリトリ線)

ご注文シート

フラー - ハンハイ (カフ) ショウホクキツキョウ
 タレクアラフ 1キ
 FAX: 052-825-0311 (テノ: 0120-118-825)

(コシ ユウゴ)

(オナミ)

(TEL)

(FAX)

(シライホウホウ) 1.キソコ マI フリコミ 2.コセソ マI フリコミ 3.タ イキキカI 4.カト
 (カト シュルイ) 1.VISA 2.JCB 3.UC 4.DINERS 5.CF 6.MASTER 7.JACCS

(カト メイキコ) (ウコウキソ) 社 カツ

(カト NO.)

	品名	単価 (セ イミ)	スリヨウ	キョウク (セ イミ)
1	リホンカートリッジ X 1コ *1 (カセット + インクリボン) PC-401	¥1,995		
2	ツメカヨウ リボン X 1ホリ *1 PC-400RF	¥1,344		
3	ツメカヨウ リボン X 4ホリ *1 PC-404RF	¥4,725		
4	ルスハンセンサー SS-30	¥6,279		

- *1: リボンノサカサハ A4 ヱク 144マイソテス
- *2: ハイソウリヨウ オビ ショウヒセイハ カルカ/ウセイカ アリマス
ショウヒセイ: 2004ネン 2カツケンサイ
- *オフリコミ ノ ハ アイハ コ ニウキン カンコノ ショウヒンハツソト ナリマス

ショウケイ

ハイソウリヨウ *2
 ショウケイ ¥5,000 イソウ → ¥0
 ショウケイ ¥5,000 ミマソ → +¥500

フリコミ 社: コウサ メイキ: フラー - ハンハイ (カフ)
 キソコ: ミツイシモ キソコ カミマツ シテン
 アツク 6428357
 コセソ: フリコミハソコウ 00860-1-27600

ゴウケイ
 (ショウケイ+ハイソウリヨウ)

ヒコオカラ フラー - FAX ヲゴアイヨウ イタキ
 マコト アリカトウゴサ イマス。
 インターネット ヲゴリヨウ サレテイル オキヤクサマ ハ URLニテ
 フラー - タレクアラフ ニ アクセス ケマス。
 (URL) HTTP://WWW.BROTHER.CO.JP/DIRECT/
 *URLハ コモンテ ニウリヨク シテタサイ

URLニテ チョクセツ ショウモヒソ ヲゴチウモン イタケマス。
 セヒ イホト コラソクタイ。

外出先から本機を操作する場合（「リモコンアクセス」 53ページ）、下記の「リモコンアクセスカード」を切り取ってお持ちいただくと便利です。

<キリトリ線>

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、(●)、(✳)、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「録音メッセージは〇〇件です」というガイダンスが聞こえます。
そのあと、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を
記入してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「番号が間違っています。リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえますので、もう1度やり直してください。

<キリトリ線>

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、(●)、(✳)、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「録音メッセージは〇〇件です」というガイダンスが聞こえます。
そのあと、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を
記入してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「番号が間違っています。リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえますので、もう1度やり直してください。

<キリトリ線>

リモコンアクセスの使用方法

1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2. 応答メッセージが再生されたら、(●)、(✳)、暗証番号を入力します。
3. 暗証番号を入力すると、「ピー」という受付音が鳴り、「録音メッセージは〇〇件です」というガイダンスが聞こえます。
そのあと、「リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえます。
4. リモコンコードを入力します。
5. 「90」を入力して、リモコンアクセスを終了します。
リモコンコードは、裏面の一覧表を参照してください。

暗 証 番 号



あなたの暗証番号を
記入してください。

注意：間違った操作を行ったときには、「番号が間違っています。リモコンコードを入れてください。」というガイダンスが聞こえますので、もう1度やり直してください。

リモコンアクセスカード

<キリトリ線>

リモコンコード

操作内容	ボタン操作	操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91	ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
戻し	再生 1	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
送り	中 2		
中止	に 9		
音声メッセージを消去(※1)	93	受信状況のチェック(※2)	ファクス 971 メッセージ 972
留守録転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951	受信モードの留守 981
	ファクス転送	952(※3)	変更 在宅 982
			終了 90

- ※1: 「ピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないが、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
 ※2: 「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
 「ピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
 ※3: 転送番号が登録されていないときは、転送機能を「ON」にすることはできません。

<キリトリ線>

リモコンコード

操作内容	ボタン操作	操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91	ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
戻し	再生 1	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
送り	中 2		
中止	に 9		
音声メッセージを消去(※1)	93	受信状況のチェック(※2)	ファクス 971 メッセージ 972
留守録転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951	受信モードの留守 981
	ファクス転送	952(※3)	変更 在宅 982
			終了 90

- ※1: 「ピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないが、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
 ※2: 「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
 「ピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
 ※3: 転送番号が登録されていないときは、転送機能を「ON」にすることはできません。

<キリトリ線>

リモコンコード

操作内容	ボタン操作	操作内容	ボタン操作
音声のメッセージを再生	91	ファクス転送番号の登録・変更	954+転送番号入力+##
戻し	再生 1	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
送り	中 2		
中止	に 9		
音声メッセージを消去(※1)	93	受信状況のチェック(※2)	ファクス 971 メッセージ 972
留守録転送、ファクス転送の設定変更	OFF	951	受信モードの留守 981
	ファクス転送	952(※3)	変更 在宅 982
			終了 90

- ※1: 「ピピッ」という音が聞こえたら、すべてのメッセージがまだ再生されていないが、消去するメッセージがないため消去ができないことを示しています。
 ※2: 「ピー」という音が聞こえたら、メッセージを受信しています。
 「ピピッ」という音が聞こえたら、メッセージを受信していません。
 ※3: 転送番号が登録されていないときは、転送機能を「ON」にすることはできません。

A ~ Z

A4自動縮小受信69
ADSL回線17
ISDN回線16
PHONE (TEL) 端子16

あ

アース端子21
暗証番号の消去52
暗証番号の設定52
安心通信モード105
一括送信86
エラーメッセージ98
応答メッセージ50
お手入れ90
音声メッセージ49
音量29

か

海外送信63
回線種別12
回線接続端子21
拡大・縮小コピー71
画質を調整83
キャッチホン43
キャッチホン・ディスプレイ79
記録紙
 記録紙15
 記録紙がつまったときは93
 記録紙挿入口20
 記録紙トレイ20
 記録紙排出口20
 記録紙ホルダー20
 記録紙をセットする14
グループダイヤル41
原稿
 原稿がつまったときは92
 原稿挿入口20
 原稿について110
 原稿のサイズと紙厚110
 原稿のセットのしかた15
 原稿の読み取り範囲110
 原稿排出口20
交換
 リボンカートリッジの交換96
 リボンの交換94
公衆電話拒否78
構内交換機 (PBX)18
故障100
ご注文シート86, 116
コピー71

さ

再ダイヤル
 再ダイヤル (最後にかけた相手にかける)36
再呼び出し設定28
ジャンル32
受信
 受信のしかた (電話やファクスの受けかた)25
 メッセージの設定50
受話音量29
受話器
 受話器20
 受話器コード20
 受話器接続端子21
仕様114
正面図20
消耗品115
初期設定23
親切受信68
スタック71
スピーカー音量30
清掃90
接続11
設定内容リスト85
送信
 設定の解除67
 送信レポート85
送付書送信64
ソート71

た

タイマー送信62
着信
 着信音31
 着信音量29
 着信拒否78
 着信拒否モニター78
 着信鳴り分け機能76
 着信履歴80
中止
 設定を途中で中止するとき23
著作権8
通信管理レポート84
ディスプレイ22
停電になったとき7
デモ画面12
電源コード21
電話
 電話帳検索 (名前で検索してかける)35
 電話帳登録39
 電話帳リスト85
 電話番号表示機能74
 電話予約61
トールセーバー27
トーン信号88
特別音質対応105
特別回線対応104

第1章
電話

第2章
留守番機能

第3章
ファクス

第4章
コピー

第5章
ナンバー・ディスプレイ

第6章
活用する

第7章
こんなときには

第8章
付録

な

名前表示機能	74
ナンバー・ディスプレイ	74
日時設定	23
濃度	83

は

背面図	21
パソコン	16
発信元登録（名前とファクス番号を登録する）	24
発信履歴	
発信履歴	38
発信履歴（最近かけた相手にかける）	36
ハンズフリー	44
ピクト（絵文字）	22
ビジネスホン	18
非通知着信拒否機能	77
表示の見かた	22
標準原稿	114
ファクス	
ファクスが届いているとき	49
ファクス転送	56
ファクスを受ける	59
ファクスを送る	58
複数コピー	71
付属品	10
ブランチ接続	18
並列接続	18
ポーズ	108
ホームテレホン	18
ポーリング受信	69
ボタン確認音量	30
保留	
保留	34
保留音	31

ま

待ち受け画面	22
待ち受け画面の明るさを調整する	87
迷惑電話防止機能	74
メッセージ	49
メッセージの録音時間	51
メモリー	
メモリー受信	60
メモリー使用状況リスト	85
メモリー送信	66
メロディ	
メロディー一覧	32
メロディ登録	31
モーニングメロディ	82
文字の入れかた	108

や

呼出回数	27
------	----

ら

リスト	84
リボン	94
リボンカートリッジ	96
リモコン	
リモコンアクセス	53
リモコンアクセスカード	117
リモコンコード表	54
留守	
留守番機能	48
留守録転送	55
留守録モニター	51
レバー	20
レポート	84
録音	46

お客様相談窓口(コールセンター): ☎ 0120-161-170

本製品の取り扱い、操作、アフターサービスについてのご相談は、上記のお客様相談窓口(コールセンター)にお気軽にお問い合わせください。

受付時間 午前9:00～午後7:00

営業日 月曜日～土曜日

(日・祝日および当社(ブラザー販売(株))休日は休みとさせていただきます。)

ダイレクトクラブにて消耗品のファクス注文受付中!

ファクス番号: 052-825-0311

(ご注文シートは本機から印刷できます。)

本書86ページ、116ページ参照

- 純正品のブラザーリボンをご使用いただいた場合のみ機能・品質保証されます。

brother

467-8561 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

ブラザー工業株式会社

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はおやめください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries.
Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。
- 本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。